

第三期戸田市  
子ども・子育て支援事業に関する  
ニーズ調査報告書

令和6年3月  
戸田市

# 目次

## 第1章 調査実施の概要

1	調査の目的	1
2	調査の設計	1
3	調査票の配布と回収状況	2
4	報告書の見方について	4

## 第2章 調査結果 就学前児童保護者・小学生保護者

1	お住まいの地域	7
2	お子さんご家族の状況	7
2-1.	お子さんご家族の状況	7
2-2.	調査回答者と配偶者の状況	9
2-3.	主な保育者	10
3	子どもの育ちをめぐる環境	11
3-1.	日常的に子育てに関わっている方や協力者の状況	11
3-2.	子育てに関する相談者の状況	12
3-3.	子育てに対する感情と悩み	13
4	保護者の就労状況	15
4-1.	母親の就労状況	15
4-2.	父親の就労状況	21
5	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	26
5-1.	平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	26
5-2.	平日の定期的な教育・保育事業の今後の利用意向	30
5-3.	幼稚園または幼稚園の預かり保育の利用意向	31
5-4.	教育・保育事業を利用する場合に重視する点	31
6	地域の子育て支援事業の利用状況	32
6-1.	地域子育て支援拠点事業の利用状況	32
6-2.	地域子育て支援拠点の今後の利用意向	34
6-3.	子育て支援事業の認知度、利用の有無、今後の利用意向	35
7	土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	36
7-1.	土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望	36
7-2.	日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望	37

7-3. 長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望	38
<b>8 病気の際の対応</b>	39
8-1. 病気やケガで保育所や幼稚園が利用できないときの対処法について	39
<b>9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用</b>	44
9-1. 不定期に利用している教育・保育事業の状況	44
9-2. 一時的な保育事業の利用希望	47
9-3. 宿泊を伴う一時保育の利用状況	50
<b>10 小学校就学後の放課後の過ごし方</b>	52
10-1. 小学校低学年での放課後の過ごし方の希望	52
10-2. 小学校高学年での放課後の過ごし方の希望	55
10-3. 入室させたい学童保育室の運営主体	58
10-4. 小学生の学童保育室の利用状況	59
10-5. 土曜・日曜・祝日や長期休暇中の学童保育室の利用希望	61
10-6. 家の近くの子どもの遊び場について日頃感じていること	65
<b>11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度</b>	66
11-1. 育児休業制度の利用状況	66
11-2. 職場復帰の状況	68
11-3. 短時間勤務制度の利用状況	71
<b>12 戸田市の子育て支援</b>	72
12-1. 子育ての環境や支援への満足度	72
12-2. 戸田市の子育て支援施策に期待すること	76
<b>13 自由記述</b>	77
(1) 就学前児童保護者	77
(2) 小学生保護者	81
<b>第3章 調査結果 児童・生徒</b>	
<b>1 児童・生徒とご家族の状況</b>	85
<b>2 ふだんの生活</b>	87
2-1. 習い事や塾	87
2-2. 自宅での生活	88
2-3. 放課後や休日の過ごし方	89
<b>3 悩みごと、困りごと</b>	91
<b>4 こどもの居場所</b>	94

5	住んでいる地域について.....	97
6	戸田市について.....	101
7	自由記述.....	103

## 付録

1	調査票（就学前児童保護者向け）.....	107
2	調査票（小学生保護者向け）.....	121
3	調査票（児童・生徒向け）.....	129



# 第1章

## 調査実施の概要

# 第1章 調査実施の概要

## 1 調査の目的

子ども・子育て支援法に基づき、平成27年度に策定された第一期および平成32年度を始期とする第二期に続き、令和7年度からは第三期「戸田市子ども・子育て支援事業計画」を改めて策定します。新計画の策定にあたり、これまでの「戸田市子ども・子育て支援事業計画」の評価、現状や課題の整理を行うとともに、子ども・子育て支援施策の目標値や内容、提供体制を明確にすることを目的として調査を実施しました。

## 2 調査の設計

調査票は調査対象者別に作成しており、各調査の件数及び調査期間・方法は、以下のとおりです。

### ■ 調査票の種類と調査対象者

①子ども・子育て支援に関するニーズ調査（就学前児童保護者向け）	
調査対象者	住民基本台帳から、市内在住の就学前児童を年齢別・地域別に無作為抽出
調査票配布数	2,000人
②子ども・子育て支援に関するニーズ調査（小学生保護者向け）	
調査対象者	住民基本台帳から、市内在住の小学生を年齢別・地域別に無作為抽出
調査票配布数	1,000人
③子ども・子育て支援に関するアンケート調査（児童・生徒向け）	
調査対象者	住民基本台帳から、市内在住の小学生・中学生・高校生を年齢別・地域別に無作為抽出
調査票配布数	1,000人

### ■ 調査期間と調査方法

調査期間	令和5年12月7日～令和6年1月5日
調査方法	郵送配布・郵送回収

### 3 調査票の配布と回収状況

各調査の配布・回答状況は、以下のとおりです。

#### ■ 配布・回収状況

調査対象者	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
就学前児童の保護者	2,000	922	46.1
小学生の保護者	1,000	545	54.5
児童・生徒	1,000	380	38.0

#### ■ 就学前児童の年齢別配布・回収状況

年齢	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
0歳	291	177	60.8
1歳	313	135	43.1
2歳	331	159	48.0
3歳	399	168	42.1
4歳	379	161	42.5
5歳	287	105	36.6

#### ■ 就学前児童の地区別配布・回収状況

地区	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
下戸田地区	515	232	45.0
上戸田地区	497	233	46.9
新曽地区	567	261	46.0
笹目地区	251	120	47.8
美女木地区	170	70	41.2

■ 小学生の学年別回収状況

学年	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
1年生	151	85	56.3
2年生	197	107	54.3
3年生	159	83	52.2
4年生	164	84	51.2
5年生	177	96	54.2
6年生	152	82	53.9

■ 小学生の地区別回収状況

地区	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
下戸田地区	305	176	57.7
上戸田地区	206	108	52.4
新曽地区	254	133	52.4
笹目地区	121	60	49.6
美女木地区	114	62	54.4

■ 児童・生徒の小・中・高校生別回収状況

地区	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
小学生	233	103	44.2
中学生	406	163	40.1
高校生	361	112	31.0

■ 児童・生徒の地区別回収状況（就学前児童）

地区	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
下戸田地区	291	100	34.4
上戸田地区	208	93	44.7
新曽地区	251	95	37.8
笹目地区	143	53	37.1
美女木地区	107	34	31.8

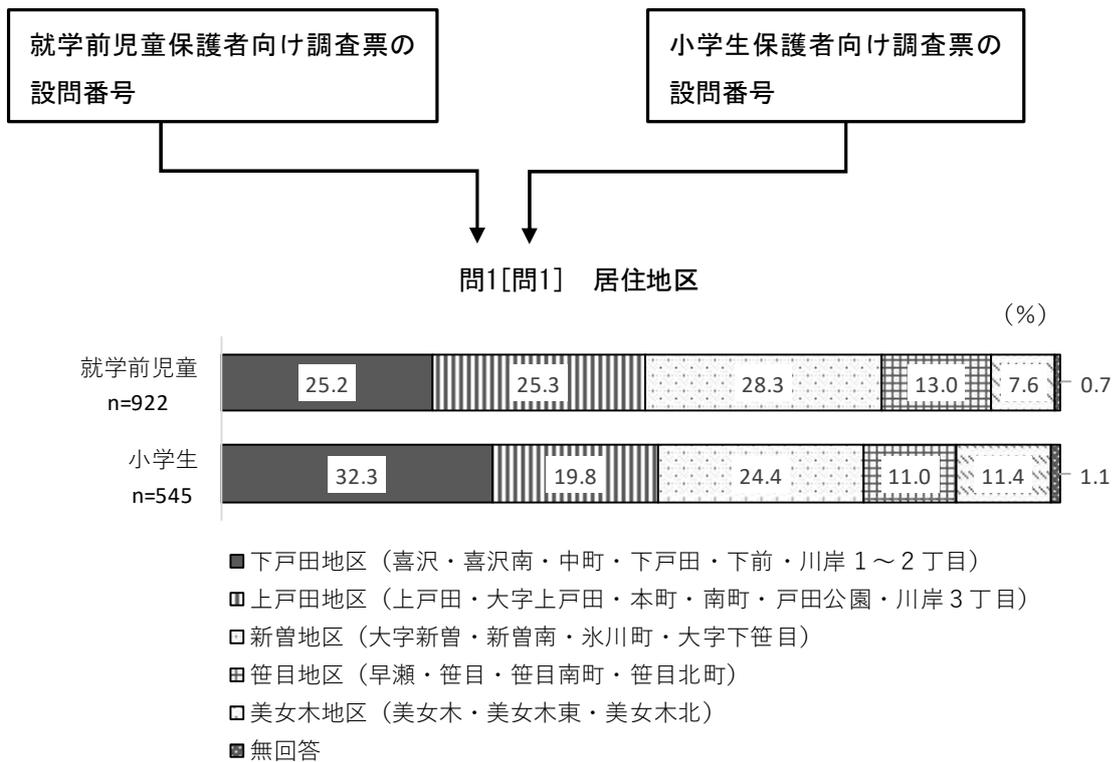
## 4 報告書の見方について

### (1) 電算処理の注意点

調査結果の数値については小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は100%にならない場合があります。基数となる実数は「n」として掲載し、各グラフや表の比率は「n」を母数とした割合を示しています。

また、複数回答が可能な設問では、各項目の割合の合計が100%を超える場合があります。

### (2) 第2章におけるグラフの見方について





## **第 2 章**

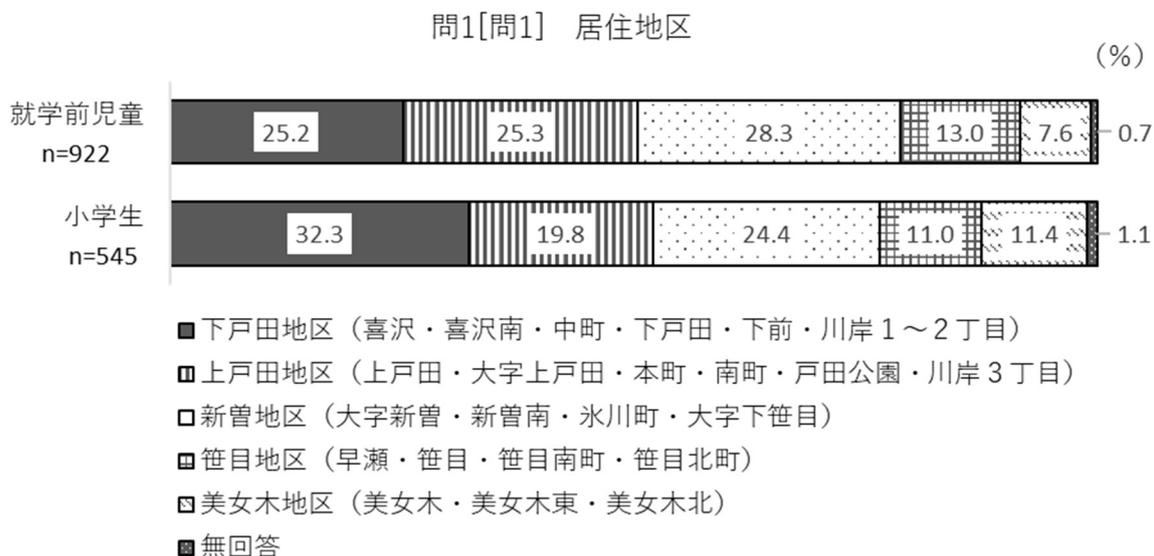
### **調査結果**

#### **就学前児童保護者・小学生保護者**

## 第2章 調査結果 就学前児童保護者・小学生保護者

### 1 お住まいの地域

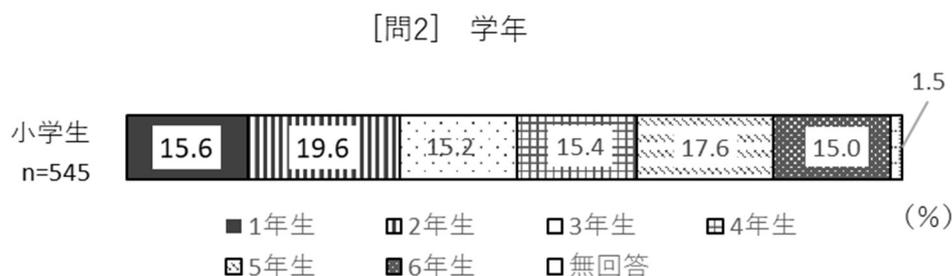
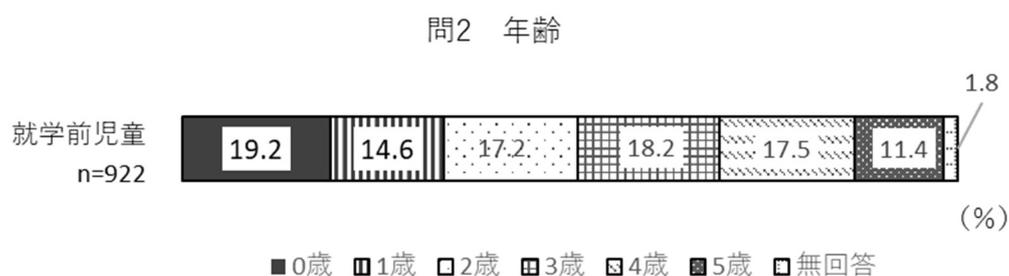
○居住地区は以下のとおりです。



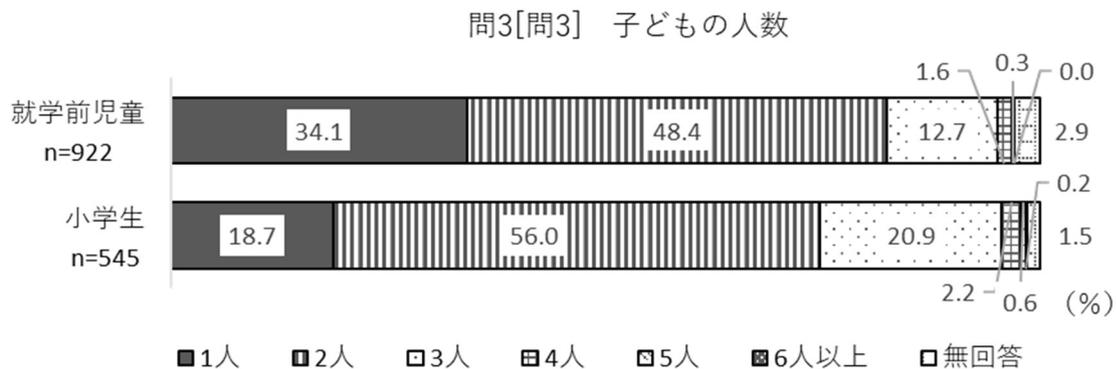
### 2 お子さんのご家族の状況

#### 2-1. お子さんのご家族の状況

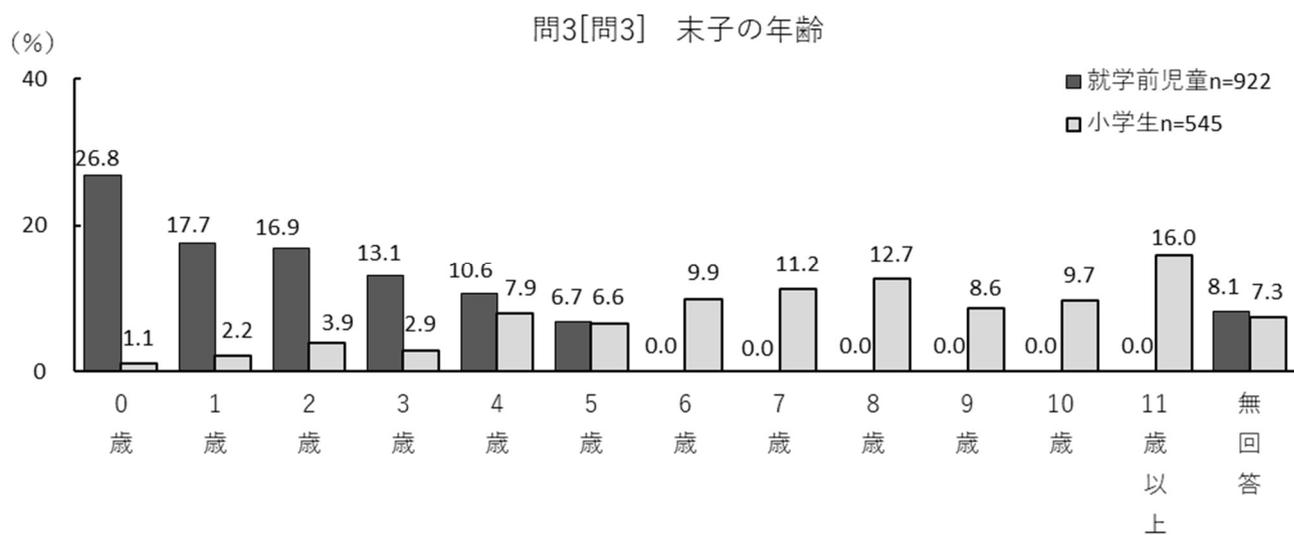
○お子さんの年齢・学年は以下のとおりです。



○お子さんの人数は以下のとおりです。



○お子さんの末子の年齢は以下のとおりです。

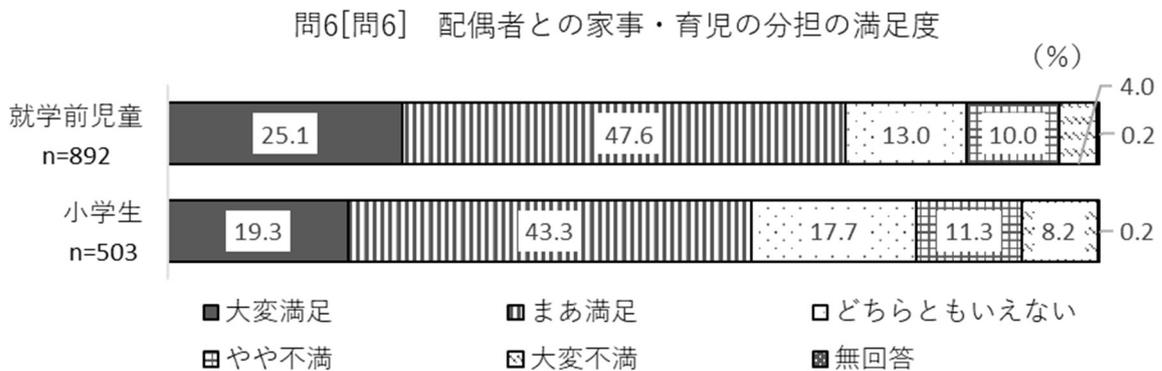
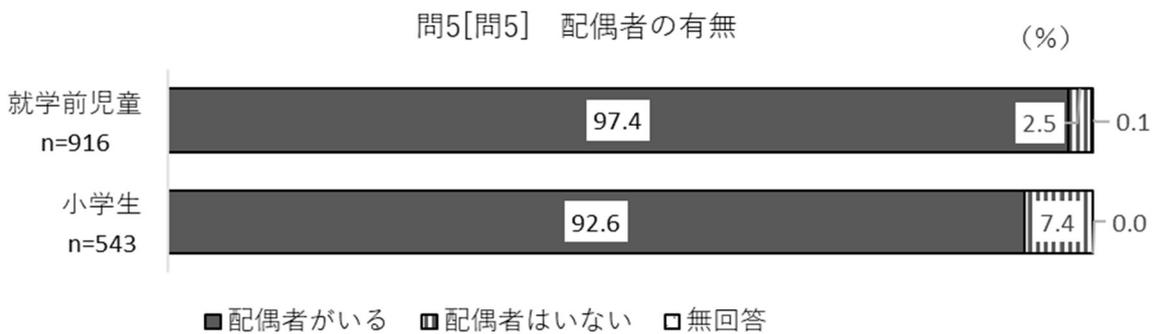
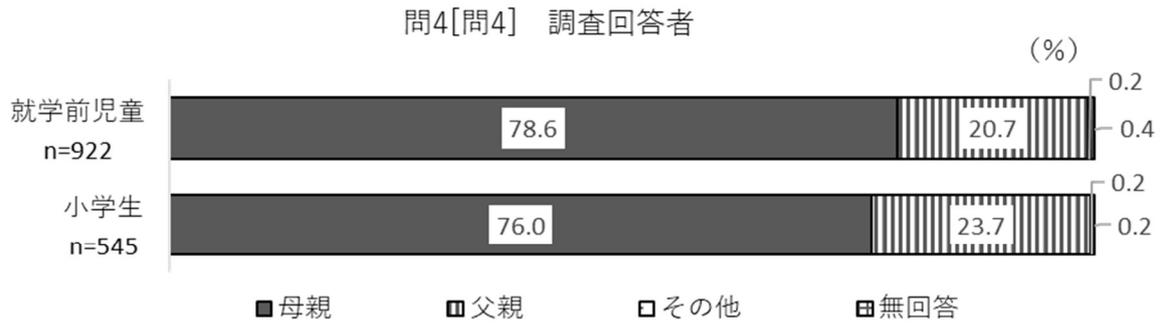


2-2. 調査回答者と配偶者の状況

○回答者は、「母親」が就学前児童では78.6%、小学生では76.0%を占めました。

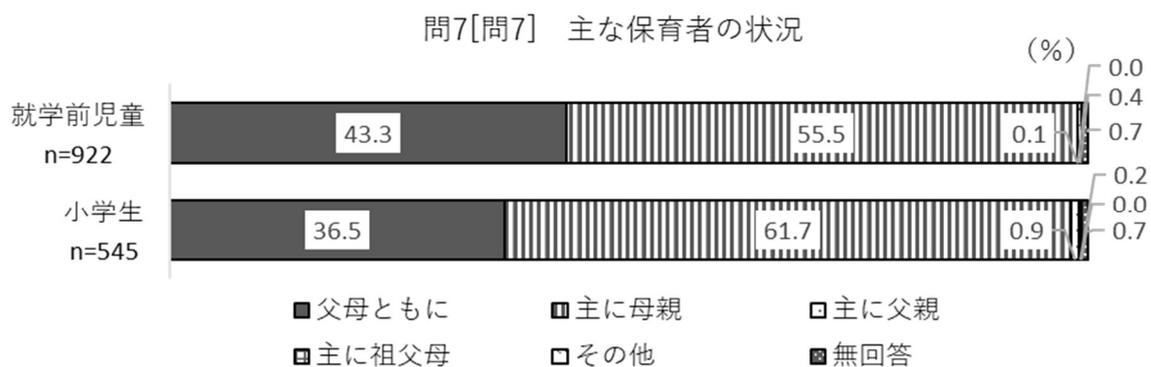
○配偶者の有無は、「配偶者がいる」が就学前児童では97.4%、小学生では92.6%を占めました。

○配偶者との家事・育児の分担の満足度は、「大変満足」「まあ満足」を合わせ、就学前児童では72.7%、小学生では62.6%が満足しています。一方、「大変不満」「やや不満」を合わせ、就学前児童では14.0%、小学生では19.5%が不満を感じています。



### 2-3. 主な保育者

- 主な保育者の状況は、「主に母親」が就学前児童では55.5%、小学生では61.7%とそれぞれ過半を占めています。これに「父母ともに」が就学前児童では43.3%、小学生では36.5%と続いています。
- 「主に母親」「父母ともに」以外の回答は、就学前児童では、「主に父親」(0.1%)、「主に祖父母」(0.0%)、「その他」(0.4%)、「無回答」(0.7%)となっており、小学生では、「主に父親」(0.9%)、「主に祖父母」(0.2%)、「その他」(0.0%)、「無回答」(0.7%)となっています。

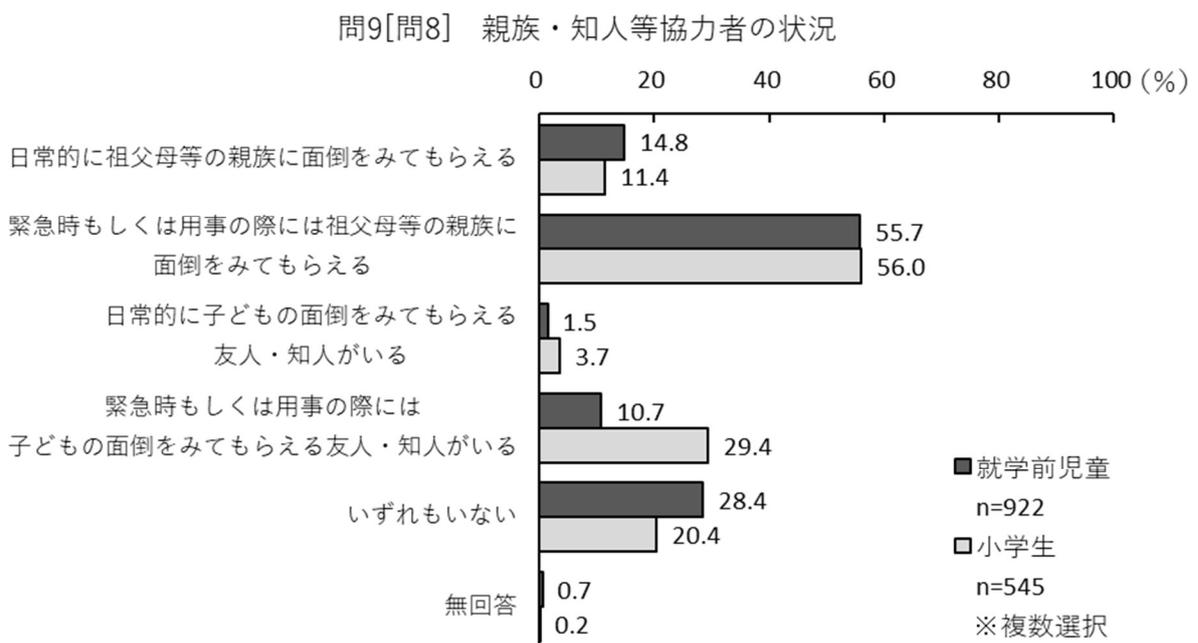
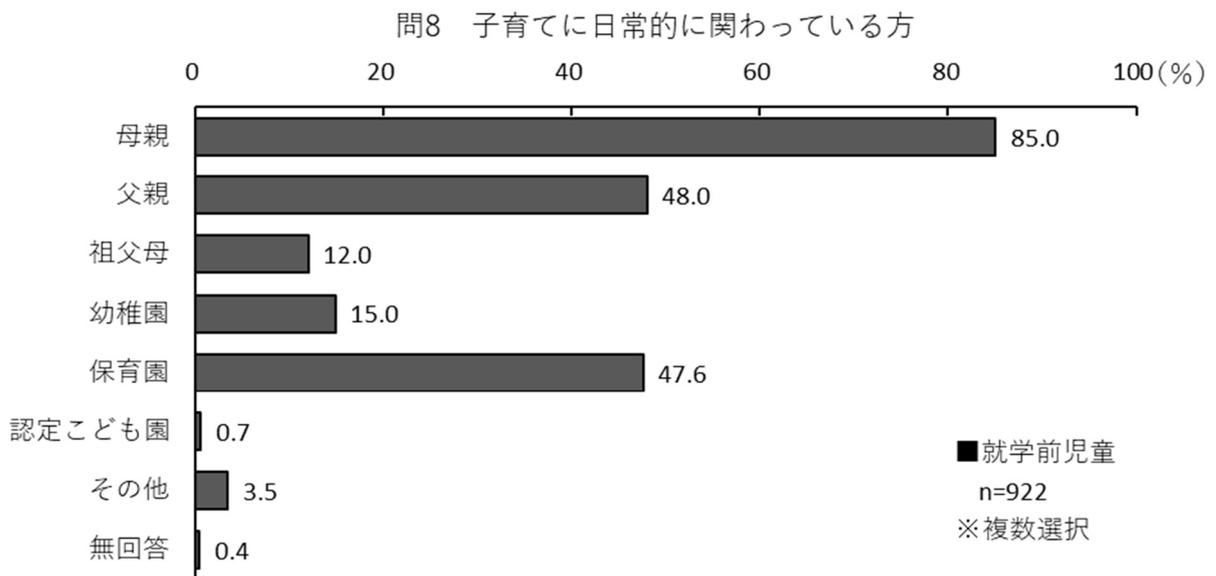


### 3 子どもの育ちをめぐる環境

#### 3-1. 日常的に子育てに関わっている方や協力者の状況

○就学前児童について、子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方（施設）は、「母親」が85.0%で突出しており、次いで「父親」が48.0%、「保育園」が47.6%となっています。

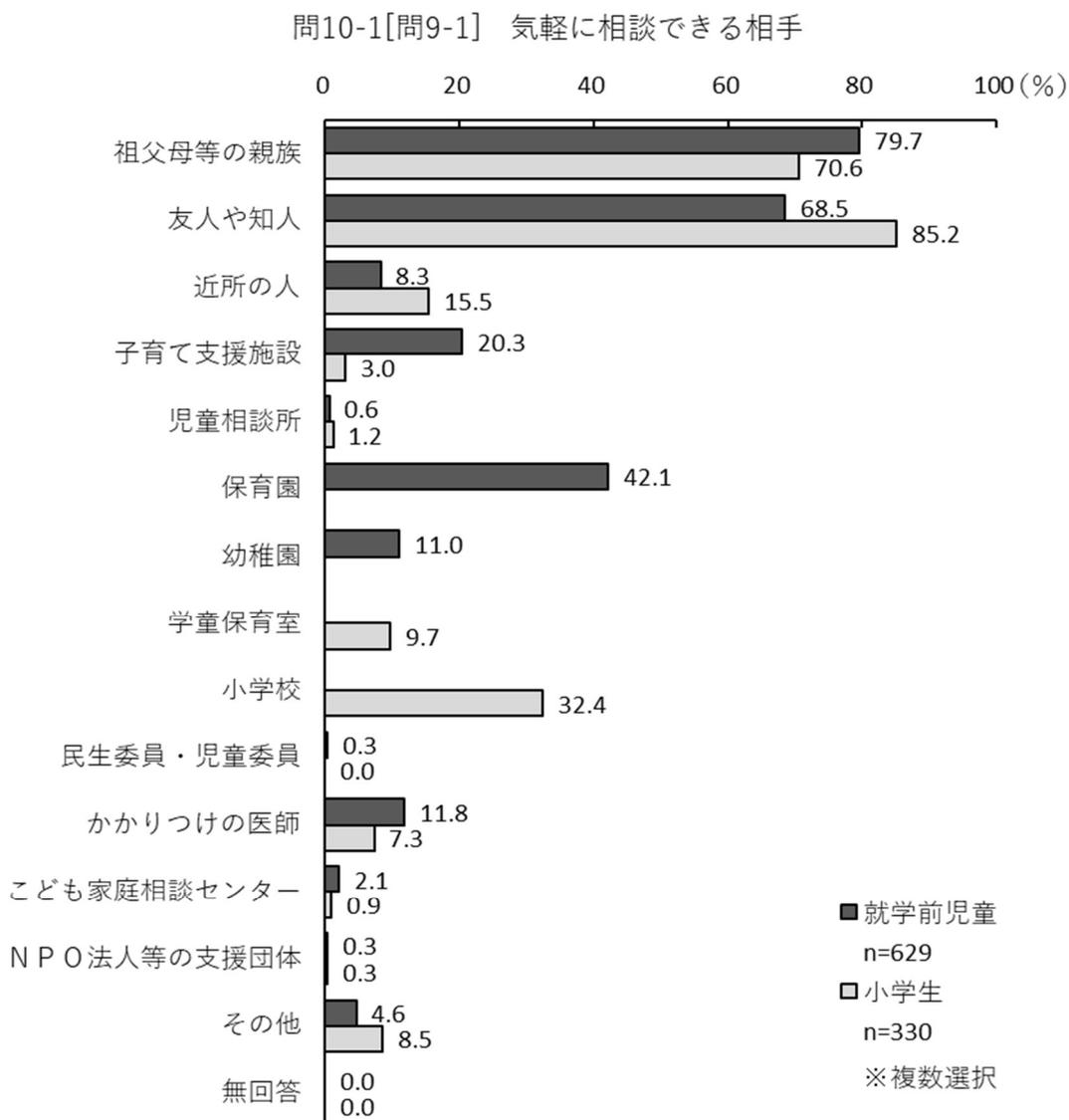
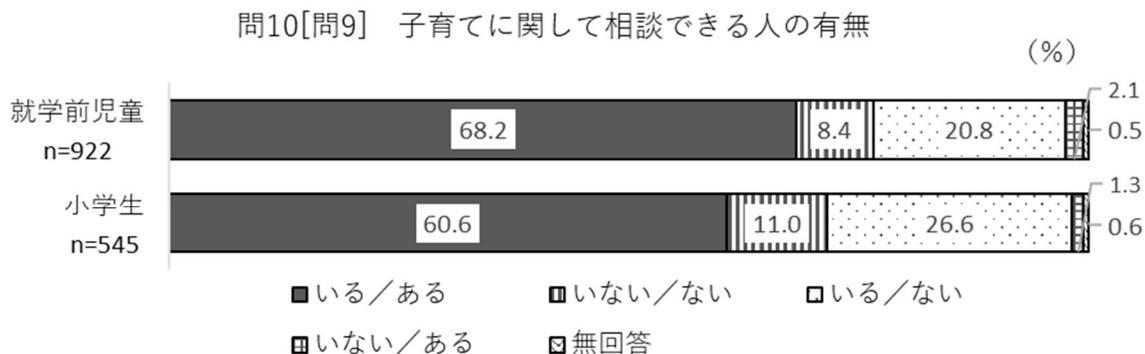
○お子さんの面倒をみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に面倒をみてもらえる」が就学前児童では55.7%、小学生では56.0%とそれぞれ最多を占めています。就学前児童では「いずれもない」が28.4%を占めこれに続いており、小学生でも20.4%を占めています。



### 3-2. 子育てに関する相談者の状況

○子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人または場所の有無については、「いる／ある」が就学前児童では68.2%、小学生では60.6%とそれぞれ過半を占めています。

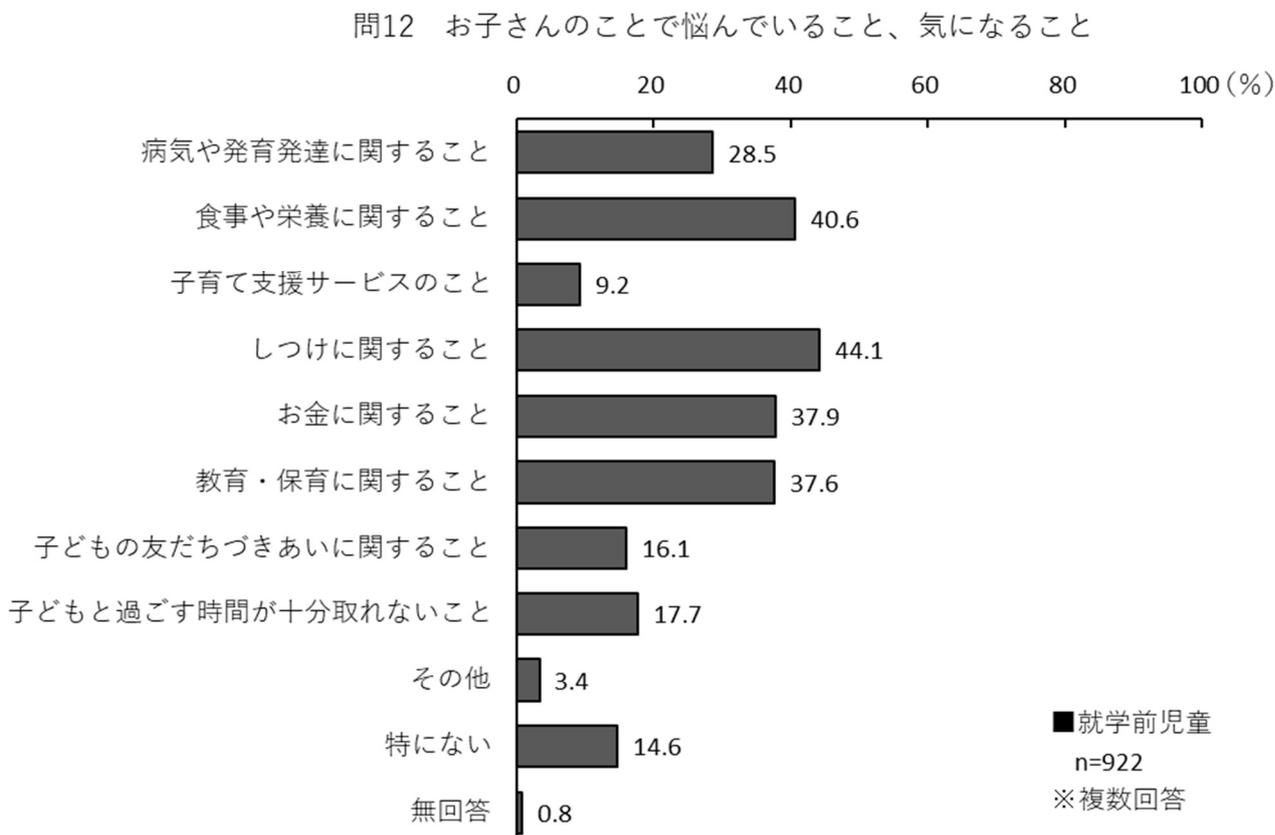
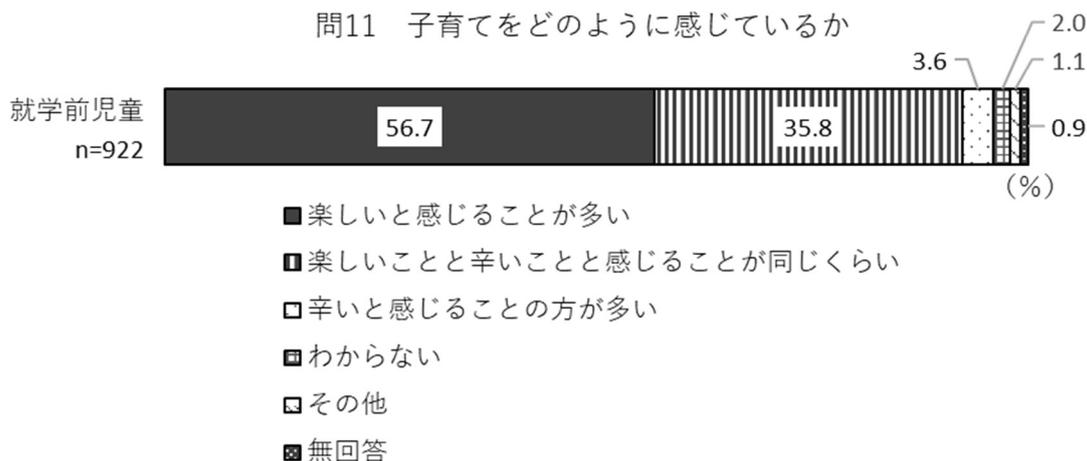
○気軽に相談できる人または場所については、就学前児童では「祖父母等の親族」が79.7%、小学生では「友人や知人」が85.2%で最多となっています。



### 3-3. 子育てに対する感情と悩み

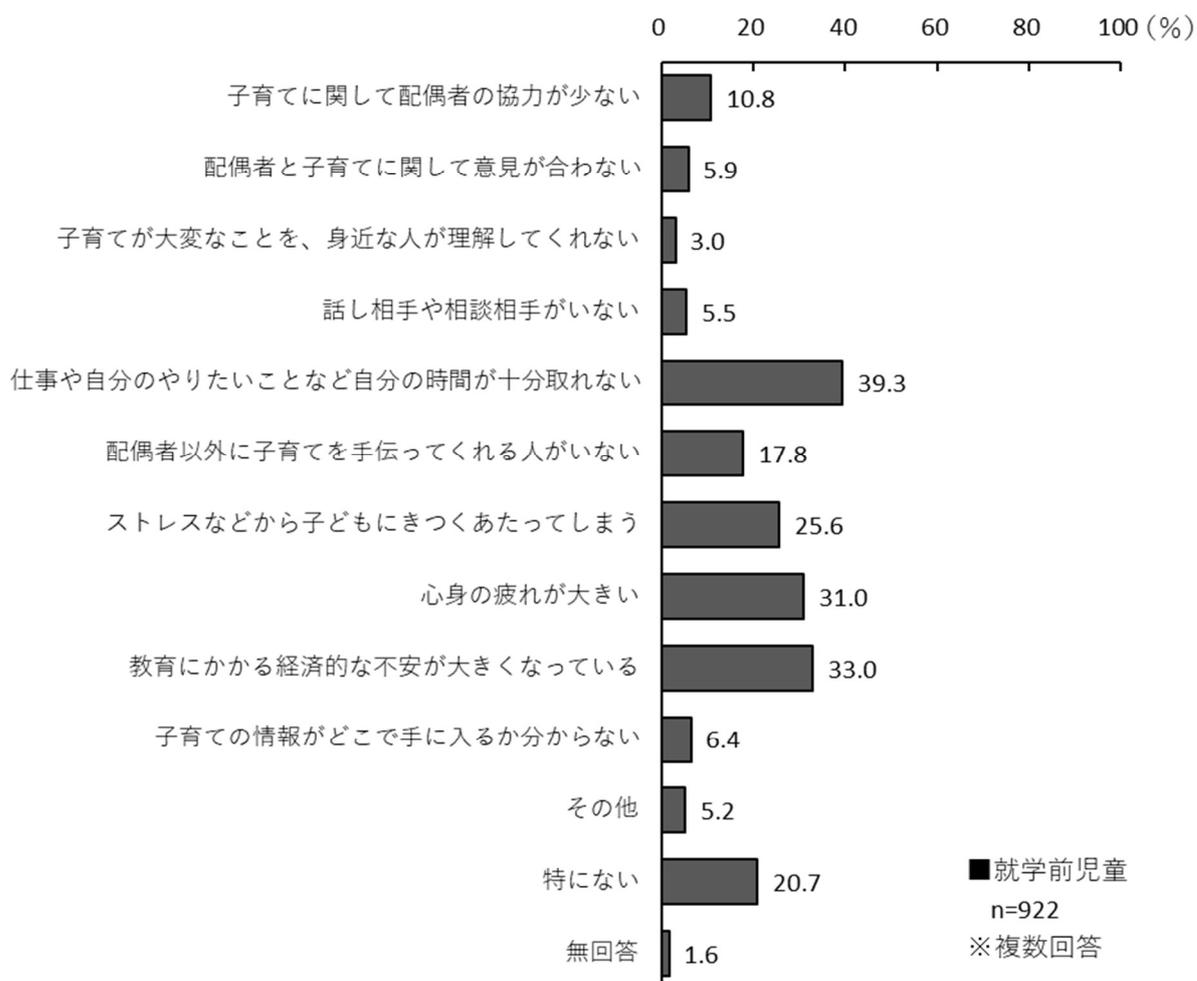
○日頃、子育てをどのように感じているかについては、「楽しいと感じることが多い」が56.7%で過半を占め、「楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい」が35.8%でこれに続いています。

○お子さんのことで日常的に悩んでいること、気になることについては、「しつけに関すること」が44.1%で最多となっています。以下、「食事や栄養に関すること」が40.6%、「お金に関すること」が37.9%と続いています。



○自身の子育てに関して、日常的に悩んでいること、気になることについては、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れない」が39.3%を占め最多となっています。以下、「教育にかかる経済的な不安が大きくなっている」が33.0%、「心身の疲れが大きい」が31.0%でこれに続いています。

問13 子育てに関して悩んでいること、気になること

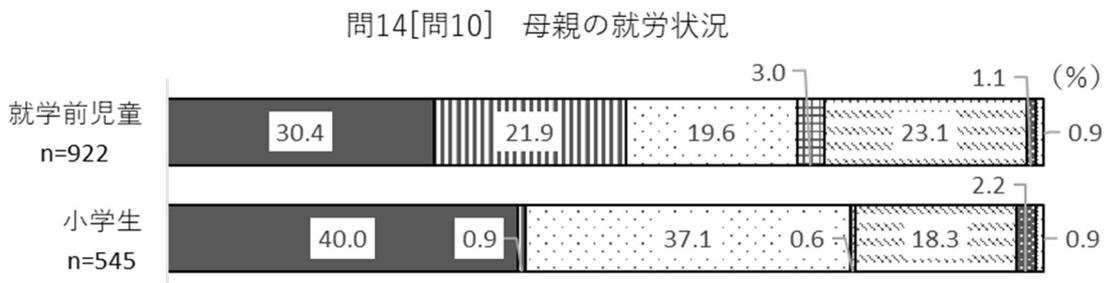


## 4 保護者の就労状況

### 4-1. 母親の就労状況

○現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が就学前児童では30.4%、小学生では40.0%とそれぞれ最多を占めています。以下、就学前児童では「以前は就労していたが、現在は就労していない」が23.1%、小学生では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.1%でこれに続いています。

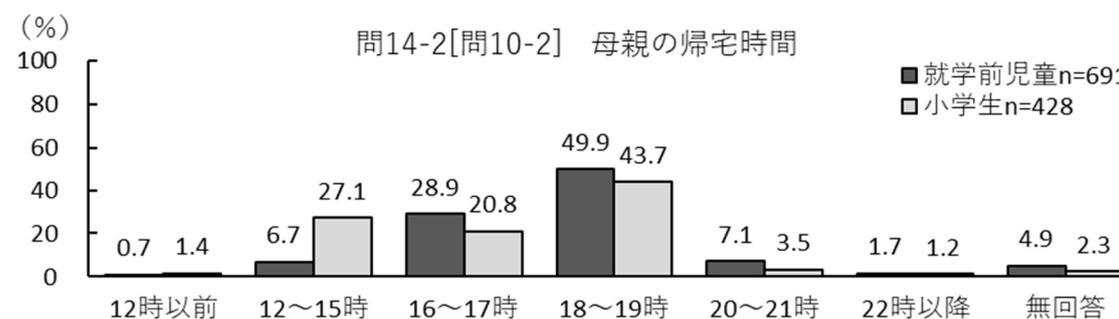
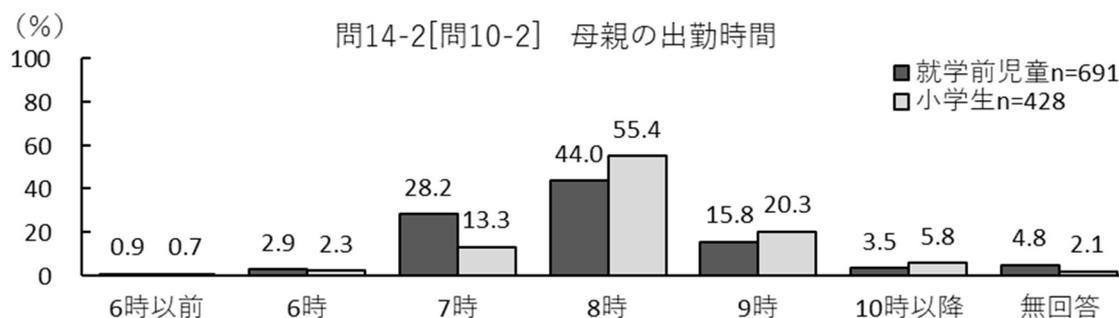
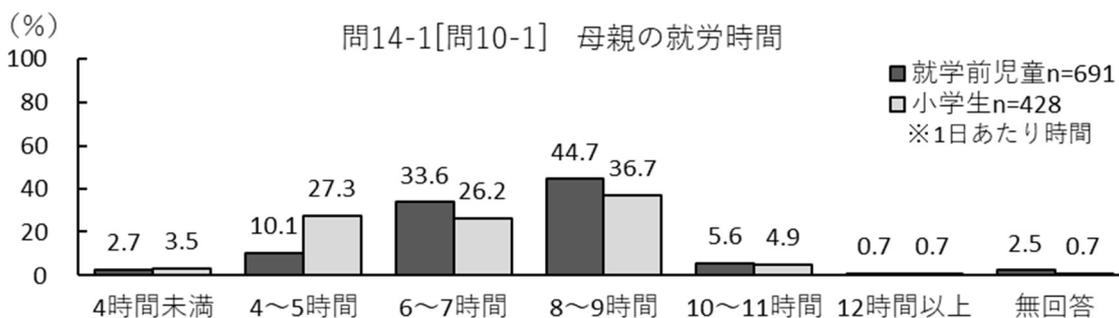
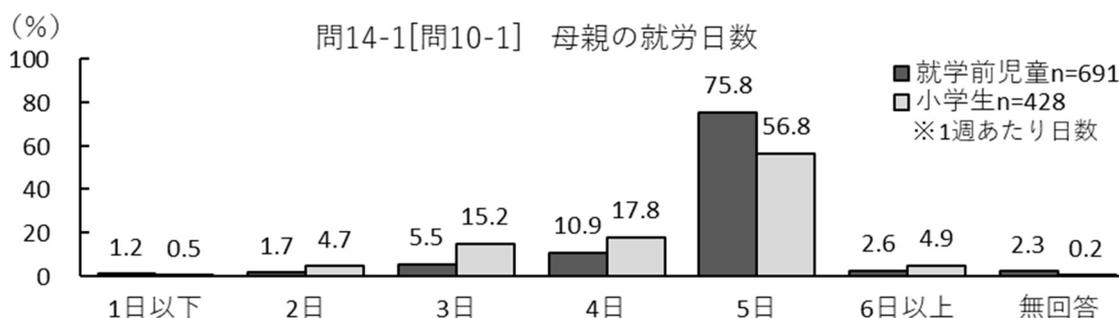
○「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」を合わせ、現在就労していない母親は、就学前児童では24.2%、小学生では20.5%となっています。



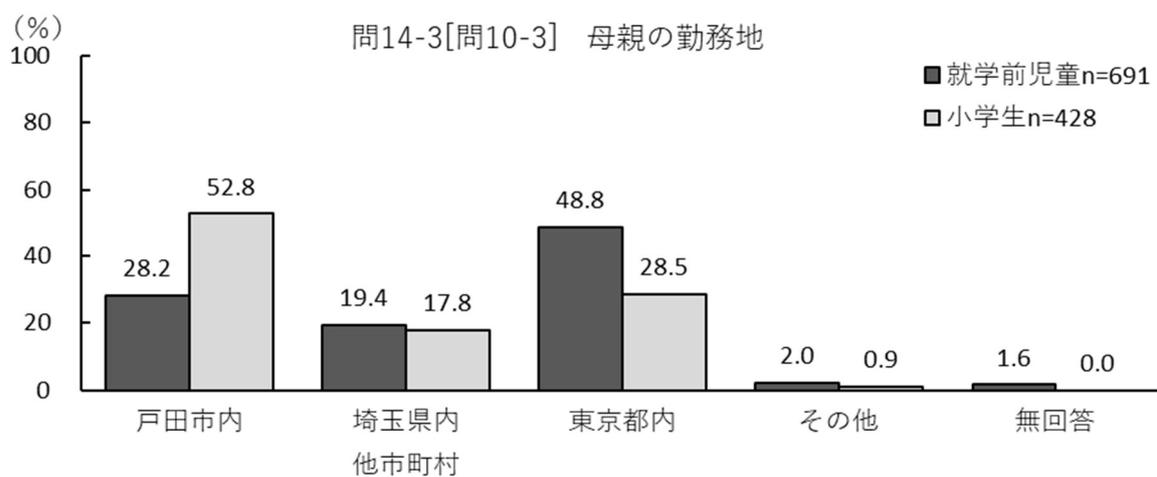
- フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▣ フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- ▣ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

○母親の就労日数については、週に「5日」が就学前児童では75.8%、小学生では56.8%で最多となっています。就労時間については、1日に「8～9時間」が就学前児童では44.7%、小学生では36.7%で最多となっています。

○母親の出勤時間については、「8時」が就学前児童では44.0%、小学生では55.4%で最多となっています。帰宅時間については、「18～19時」が就学前児童では49.9%、小学生では43.7%で最多となっています。

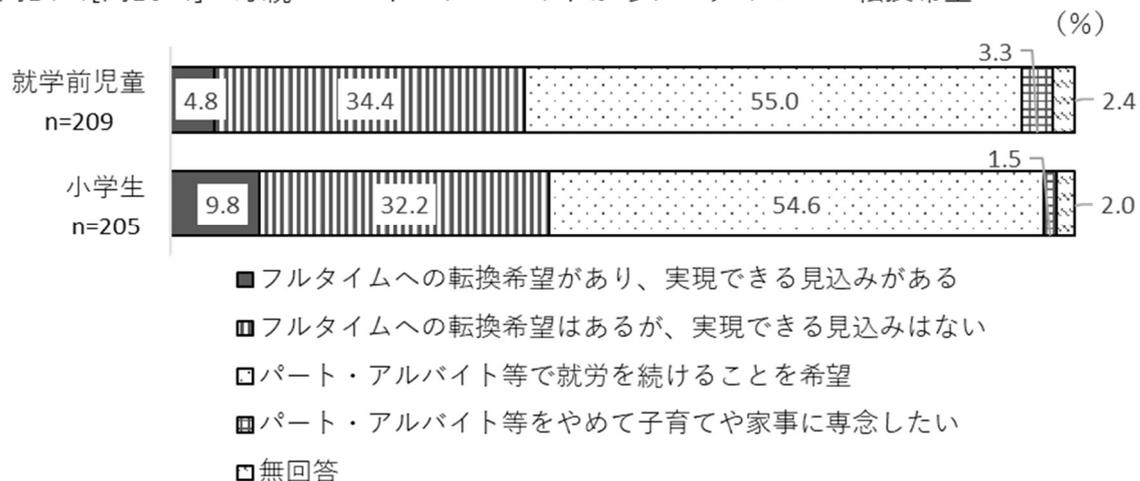


○母親の勤務先の所在地については、就学前児童では「東京都内」が48.8%、小学生では「戸田市内」が52.8%で最多となっています。



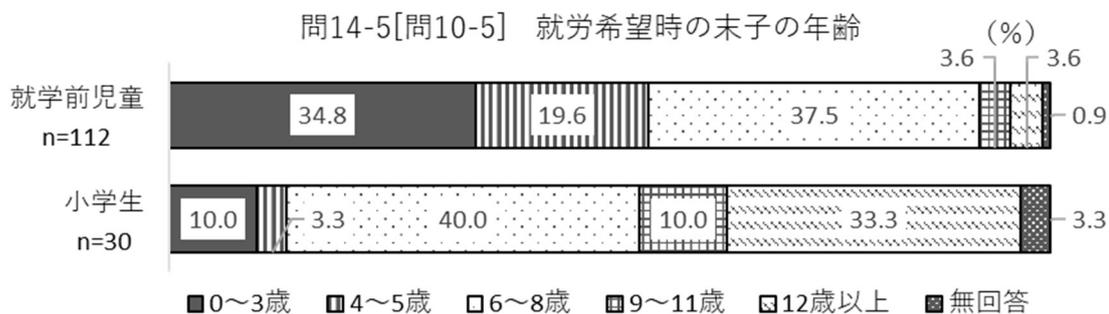
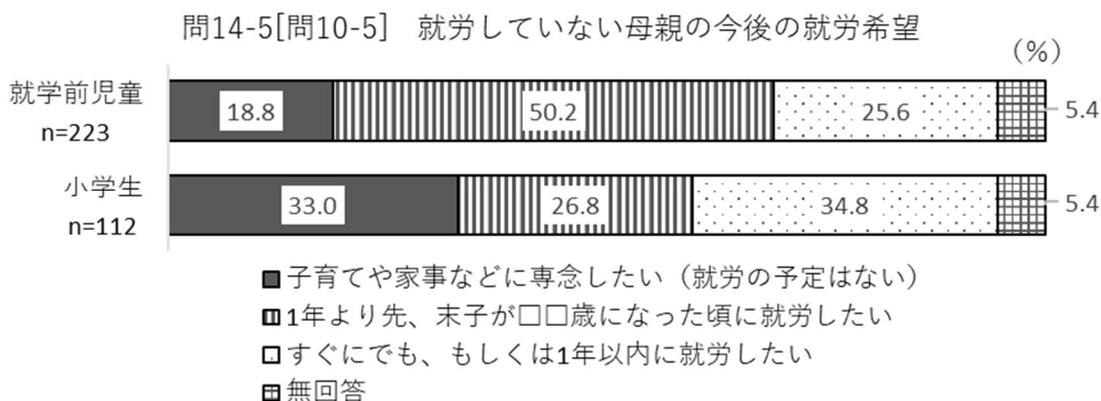
○パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が就学前児童では55.0%、小学生では54.6%で最多となっています。「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が就学前児童では34.4%、小学生では32.2%でこれに続いています。

問14-4[問10-4] 母親のパート・アルバイトからフルタイムへの転換希望



○就労していない母親の就労希望については、就学前児童では「1年より先、末子が□□歳になった頃に就労したい」が50.2%、小学生では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が34.8%でそれぞれ最多となっています。

○「1年より先、末子が□□歳になった頃に就労したい」と回答した母親の就労希望時の末子の年齢については、「6～8歳」が就学前児童では37.5%、小学生では40.0%で最多を占めています。これに、就学前児童では「0～3歳」が34.8%、小学生では「12歳以上」が33.3%でそれぞれ続いています。

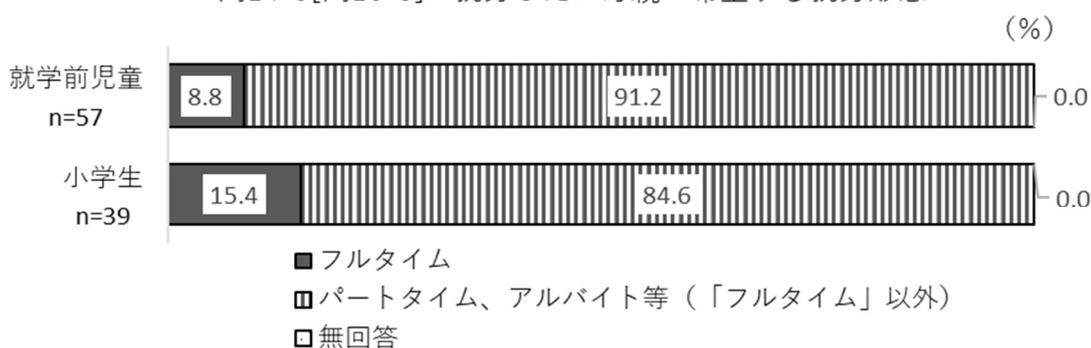


○就労したい母親の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（『フルタイム』以外）」が就学前児童では91.2%、小学生では84.6%となっています。

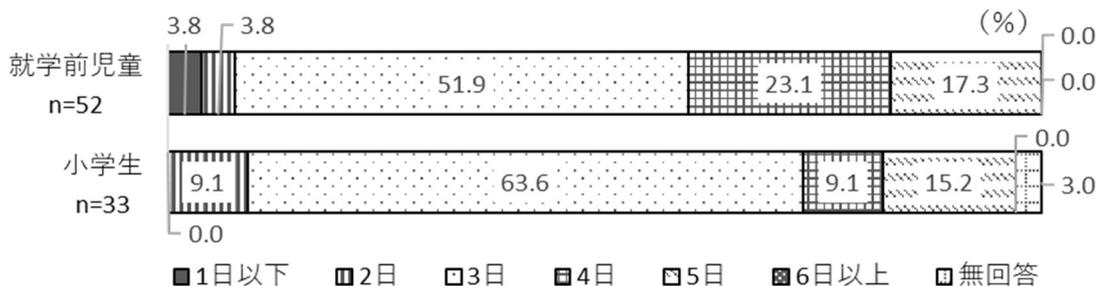
○「パートタイム、アルバイト等（『フルタイム』以外）」を希望する母親の希望する就労日数については、週に「3日」が就学前児童では51.9%、小学生では63.6%となっています。

○「パートタイム、アルバイト等（『フルタイム』以外）」を希望する母親の希望する就労時間については、1日に「4～5時間」が就学前児童では67.3%、小学生では81.8%となっています。

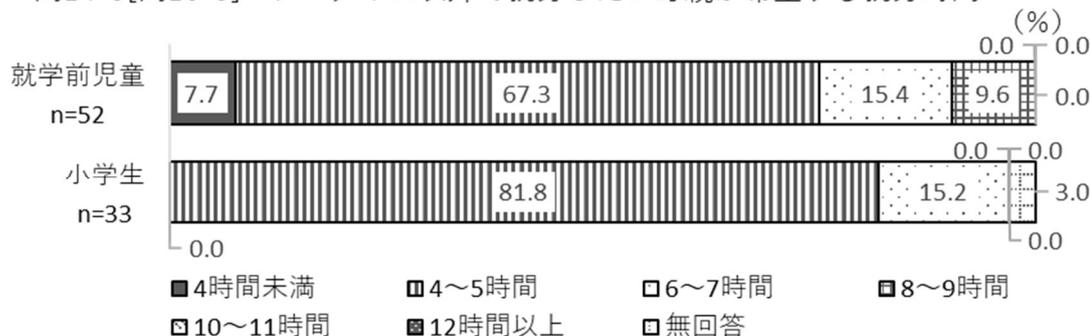
問14-5[問10-5] 就労したい母親の希望する就労形態



問14-5[問10-5] フルタイム以外で就労したい母親が希望する就労日数

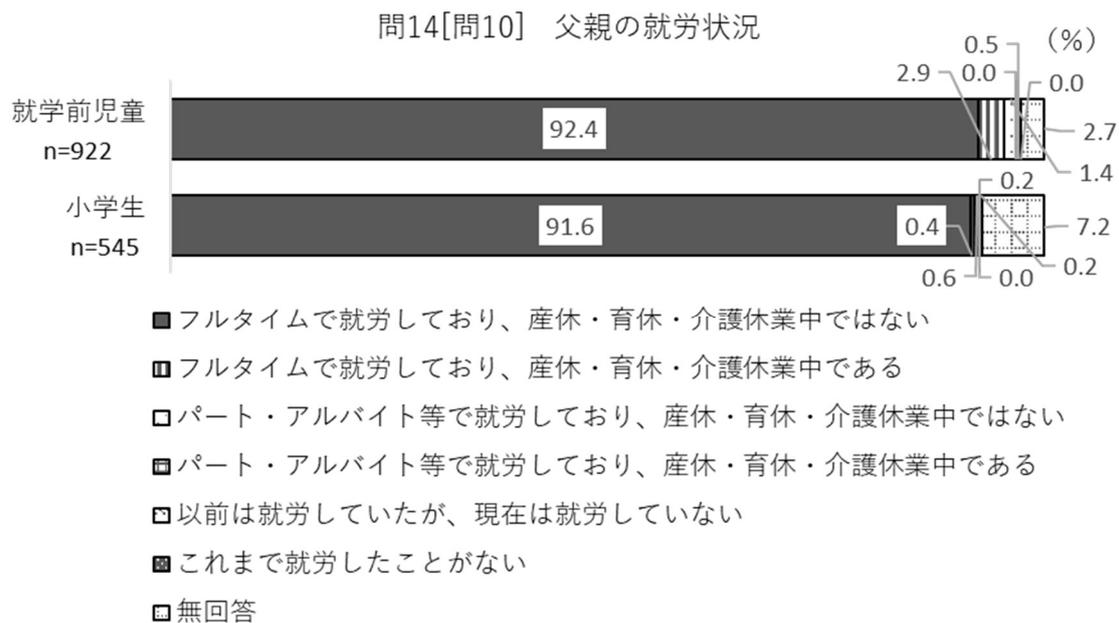


問14-5[問10-5] フルタイム以外で就労したい母親が希望する就労時間



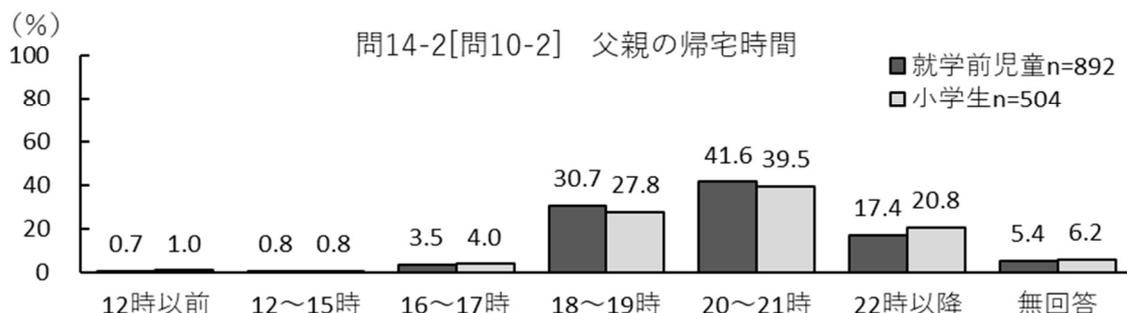
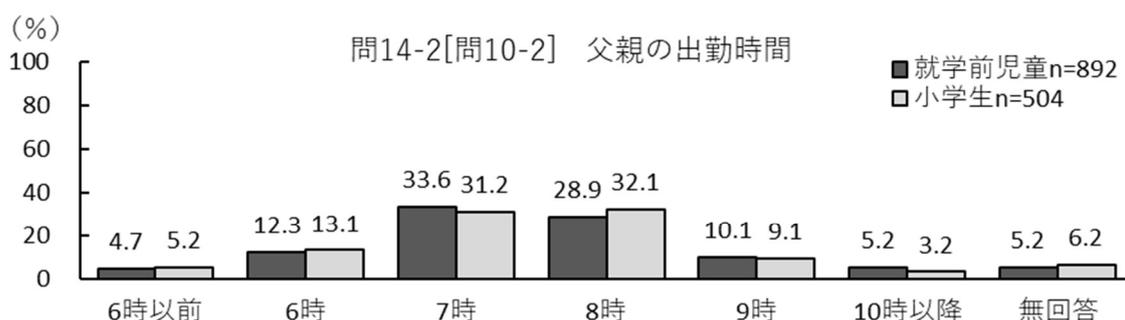
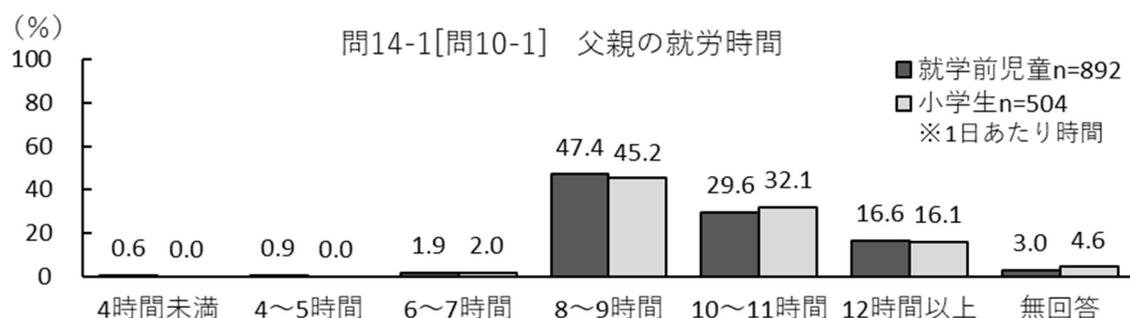
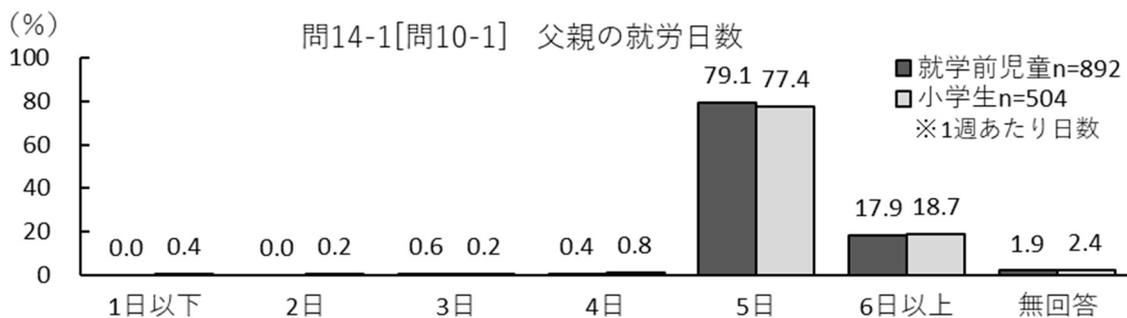
#### 4-2. 父親の就労状況

- 現在の就労状況については、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が就学前児童では92.4%、小学生では91.6%となっています。
- 「以前は就労していたが、現在は就労していない」「これまで就労したことがない」を合わせ、現在就労していない父親は、就学前児童では0.5%、小学生では0.4%となっています。
- 「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」以外の回答は、就学前児童では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である」(2.9%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(1.4%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」(0.0%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(0.5%)、「これまで就労したことがない」(0.0%)、「無回答」(2.7%)となっており、小学生では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中である」(0.4%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(0.6%)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である」(0.0%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(0.2%)、「これまで就労したことがない」(0.2%)、「無回答」(7.2%)となっています。

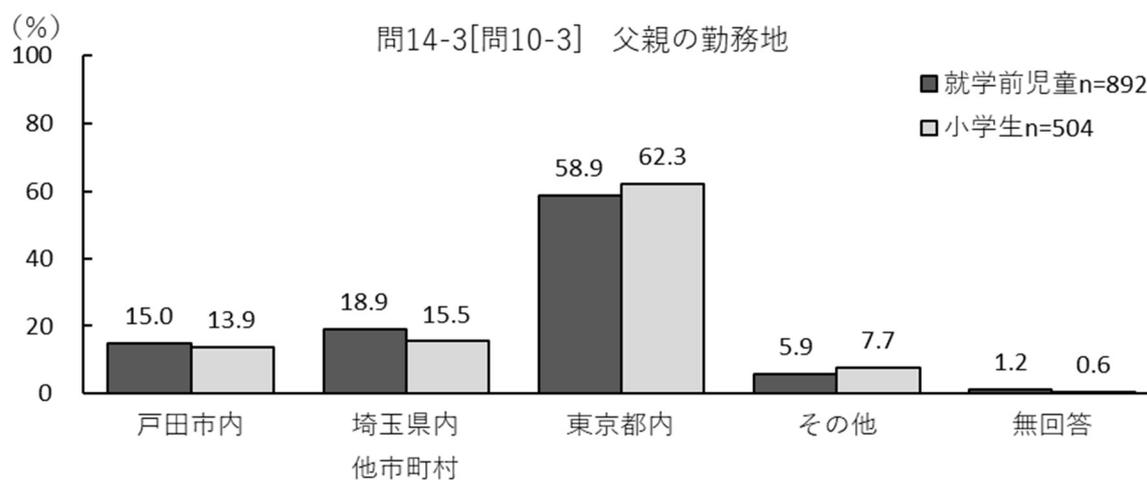


○父親の就労日数については、週に「5日」が就学前児童では79.1%、小学生では77.4%で最多となっています。就労時間については、1日に「8～9時間」が就学前児童では47.4%、小学生では45.2%で最多となっています。

○父親の出勤時間については、就学前児童では「7時」が33.6%、小学生では「8時」が32.1%で最多となっています。帰宅時間については、「20～21時」が就学前児童では41.6%、小学生では39.5%で最多となっています。

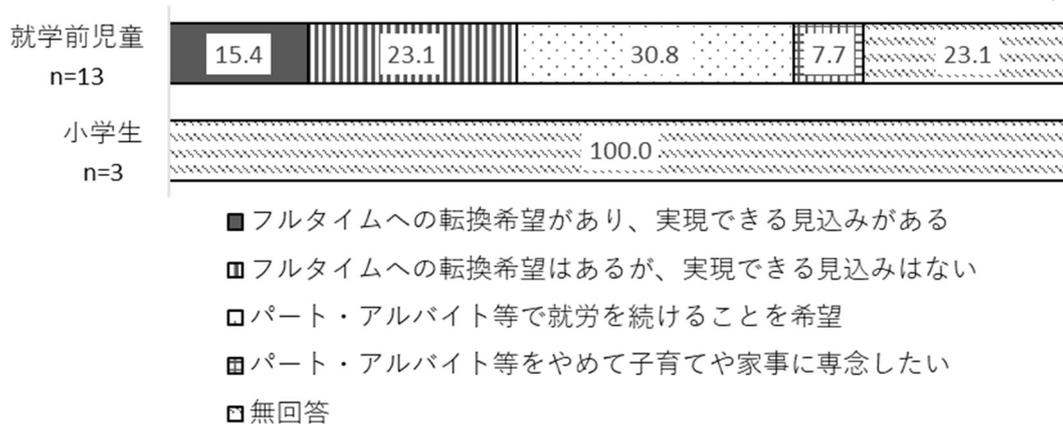


○父親の勤務先の所在地については、「東京都内」が就学前児童では58.9%、小学生では62.3%を占め、最多となっています。



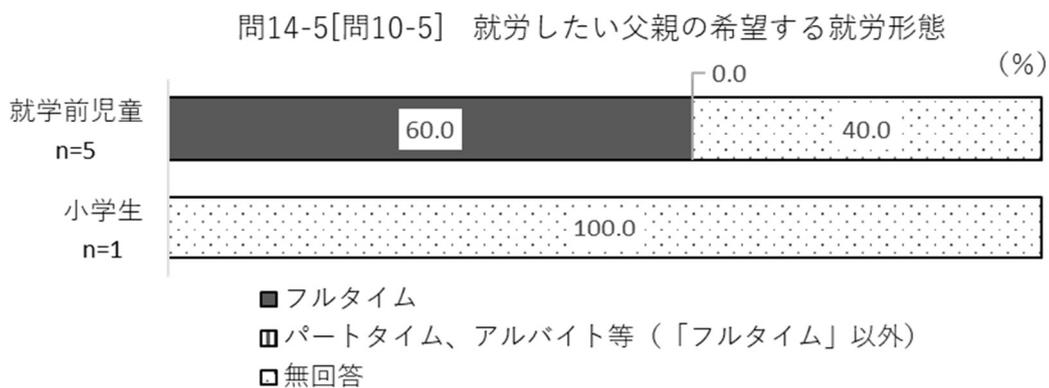
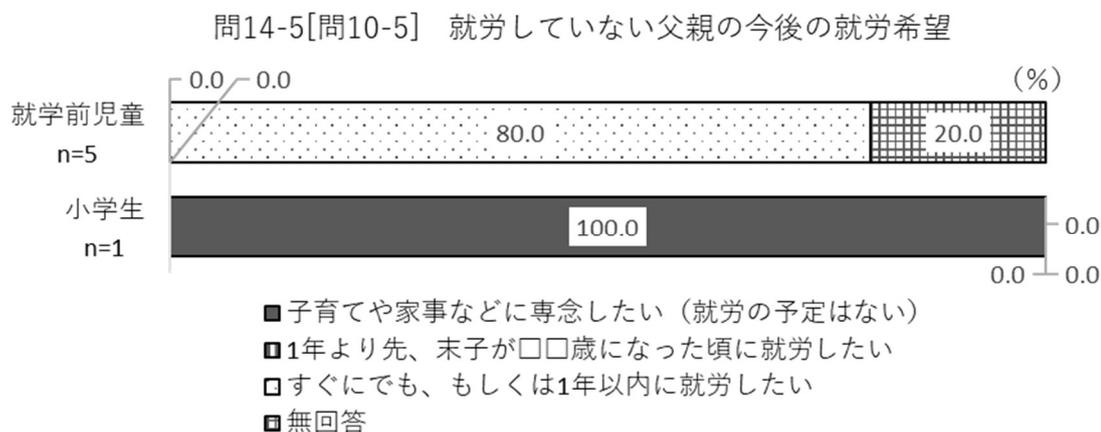
○パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が就学前児童では30.8%と最多となっています。また、小学生では回答者がいませんでした。

問14-4[問10-4] 父親のパート・アルバイトからフルタイムへの転換希望 (%)



○就労していない父親の就労希望については、就学前児童では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が80.0%を占め、最多となっています。小学生では「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が100.0%となっています。

○就労したい父親の希望する就労形態については、以下のとおりとなっています。

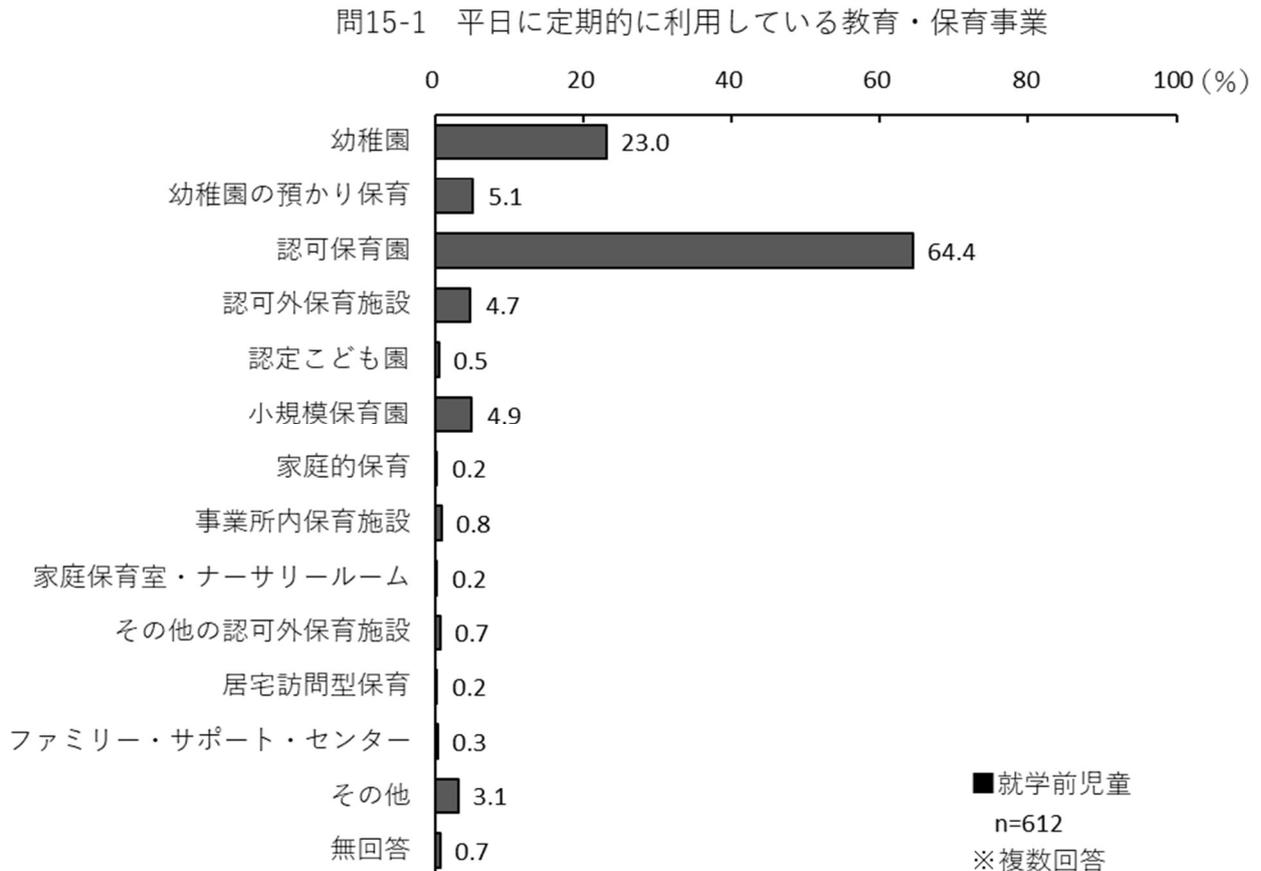
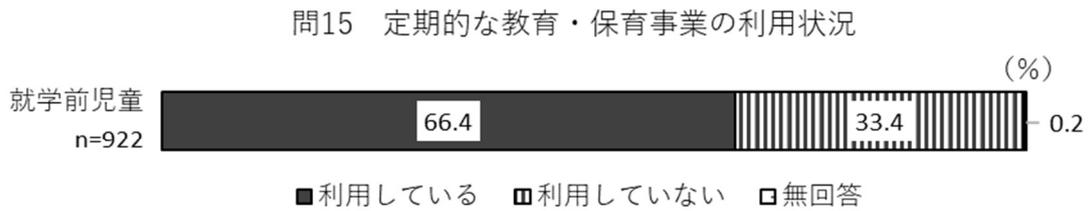


## 5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

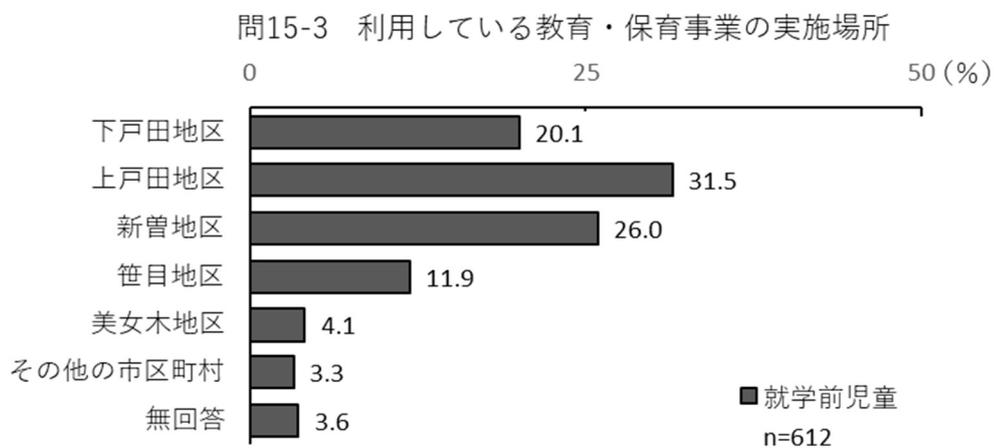
### 5-1. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

○現在、幼稚園や保育園などの定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が66.4%と過半を占めています。

○利用している定期的な教育・保育事業については、「認可保育園」が64.4%と最多を占めています。以下、「幼稚園」が23.0%、「幼稚園の預かり保育」が5.1%と続いています。

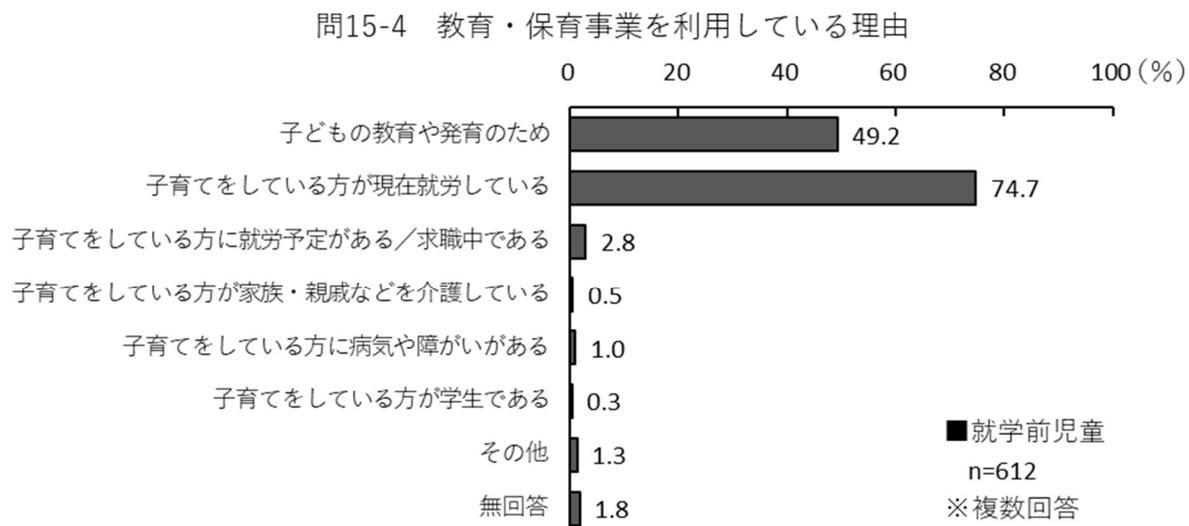


○現在利用している教育・保育事業の実施場所については、「上戸田地区」が31.5%で最多となっています。以下、「新曽地区」が26.0%、「下戸田地区」が20.1%と続いています。



下戸田地区……喜沢・喜沢南・中町・下戸田・下前・川岸1～2丁目  
 上戸田地区……上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目  
 新曽地区……大字新曽・新曽南・氷川町・大字下笹目  
 笹目地区……早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町  
 美女木地区……美女木・美女木東・美女木北

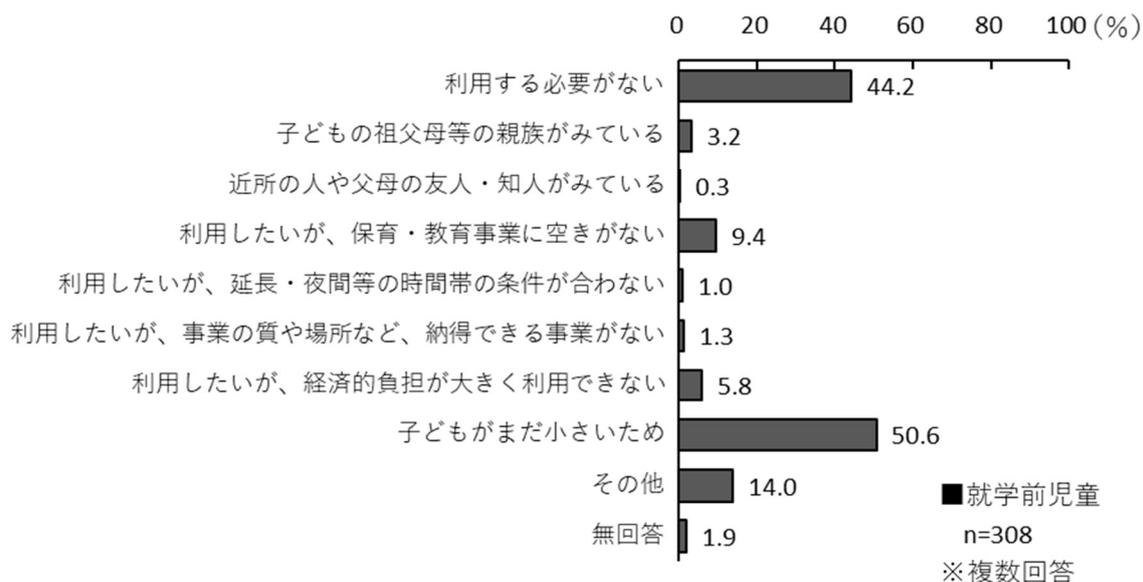
○平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由については、「子育てをしている方が現在就労している」が74.7%を占め最多となっており、「子どもの教育や発育のため」が49.2%でこれに続いています。



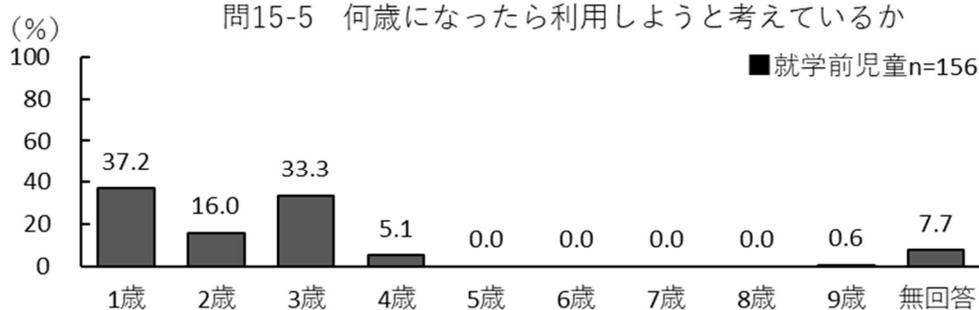
○平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由については、「子どもがまだ小さいため」が50.6%を占め最多となっています。以下、「利用する必要がない」が44.2%、「利用したいが、保育・教育事業に空きがない」が9.4%と続いています。

○「子どもがまだ小さいため」と回答した人が、教育・保育事業を利用しようと考えている子どもの年齢については、「1歳」が37.2%で最多となっており、「3歳」が33.3%でこれに続いています。

問15-5 教育・保育事業を利用していない理由

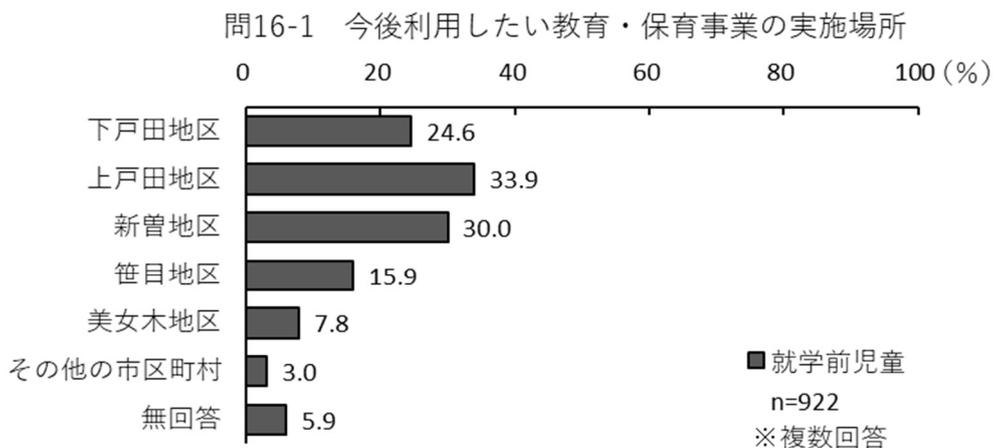
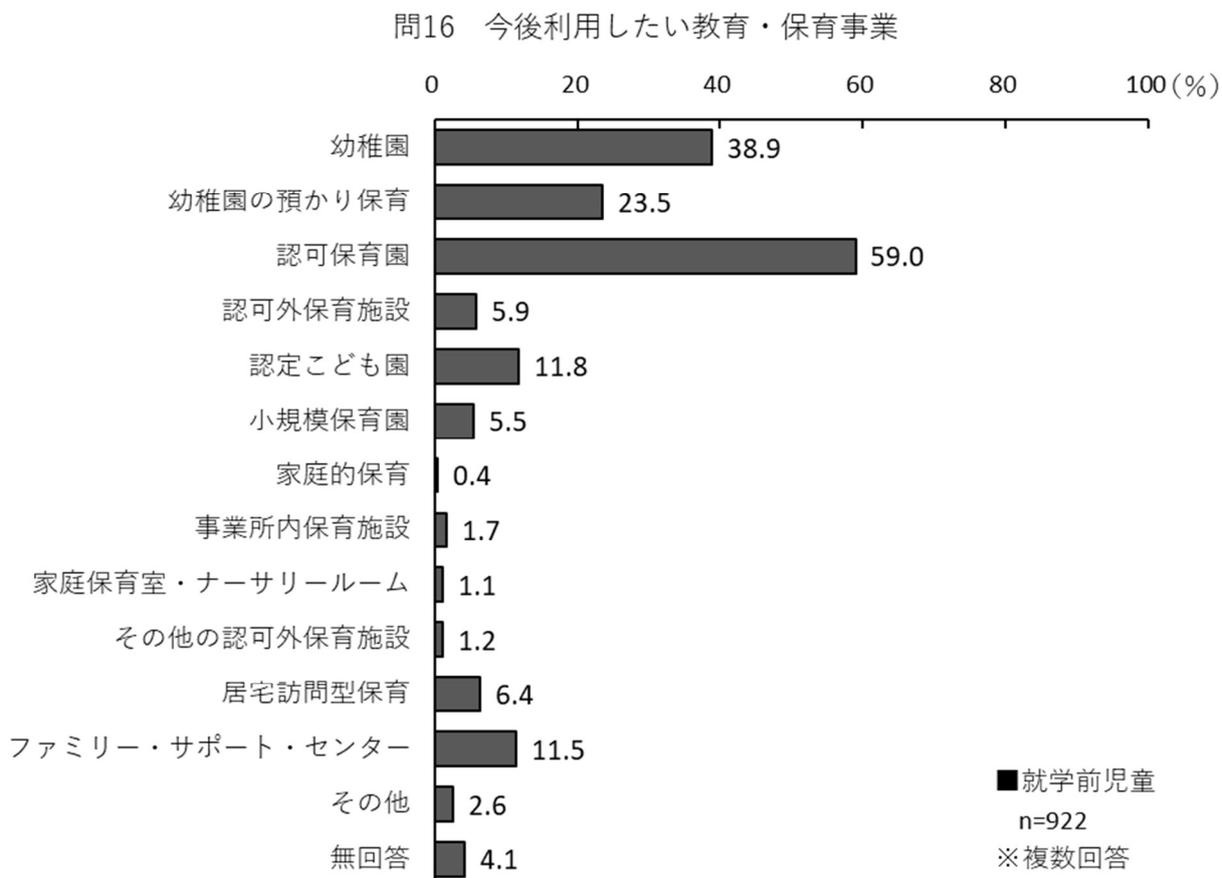


問15-5 何歳になったら利用しようと考えているか



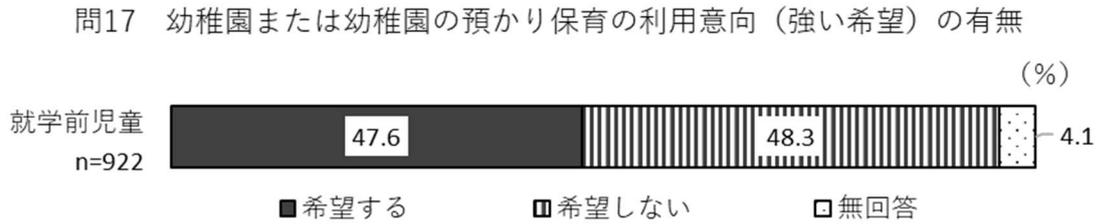
5-2. 平日の定期的な教育・保育事業の今後の利用意向

○現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として、今後、定期的に利用したいと考えている事業については、「認可保育園」が59.0%を占め最多となっています。以下、「幼稚園」が38.9%、「幼稚園の預かり保育」が23.5%と続いています。  
 ○教育・保育事業を利用したい場所については、「上戸田地区」が33.9%で最多となっています。以下、「新曽地区」が30.0%、「下戸田地区」が24.6%と続いています。



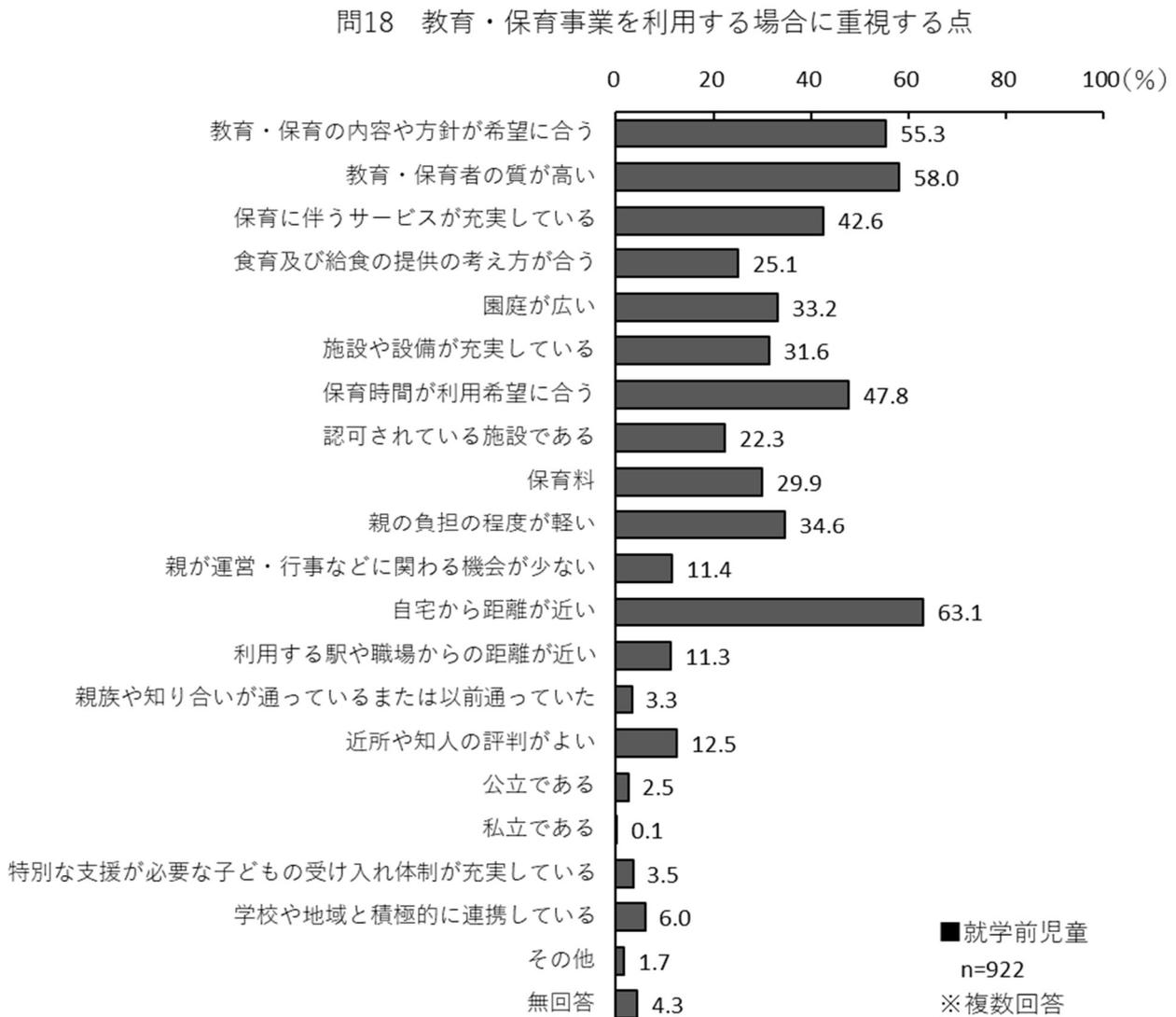
### 5-3. 幼稚園または幼稚園の預かり保育の利用意向

○特に幼稚園または幼稚園の預かり保育の利用を強く希望するかどうかについては、「希望する」が47.6%、「希望しない」が48.3%とほぼ同数で拮抗しています。



### 5-4. 教育・保育事業を利用する場合に重視する点

○今後、新たに教育・保育事業を利用することを想定した場合の重視する点については、「自宅から距離が近い」が63.1%で最多となっています。以下、「教育・保育者の質が高い」が58.0%、「教育・保育の内容や方針が希望に合う」が55.3%と続いています。

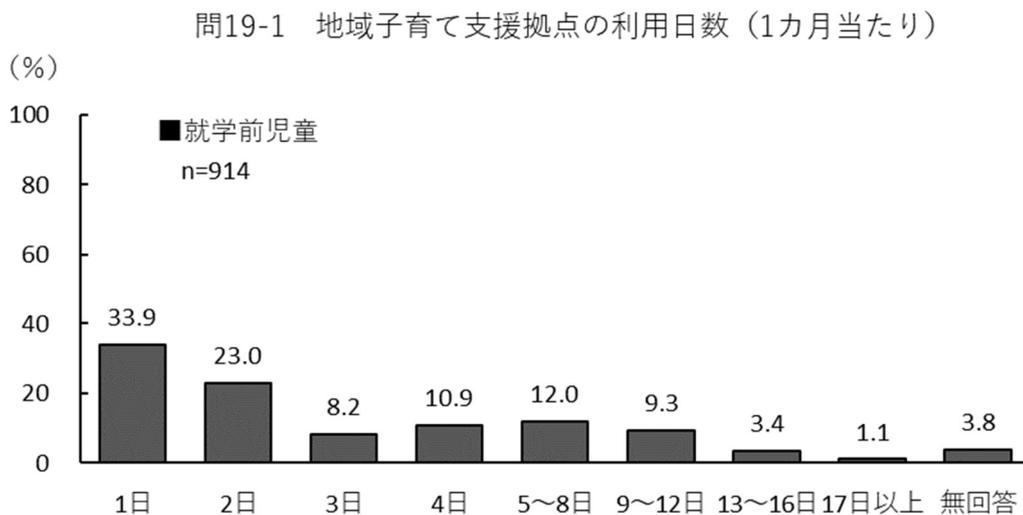
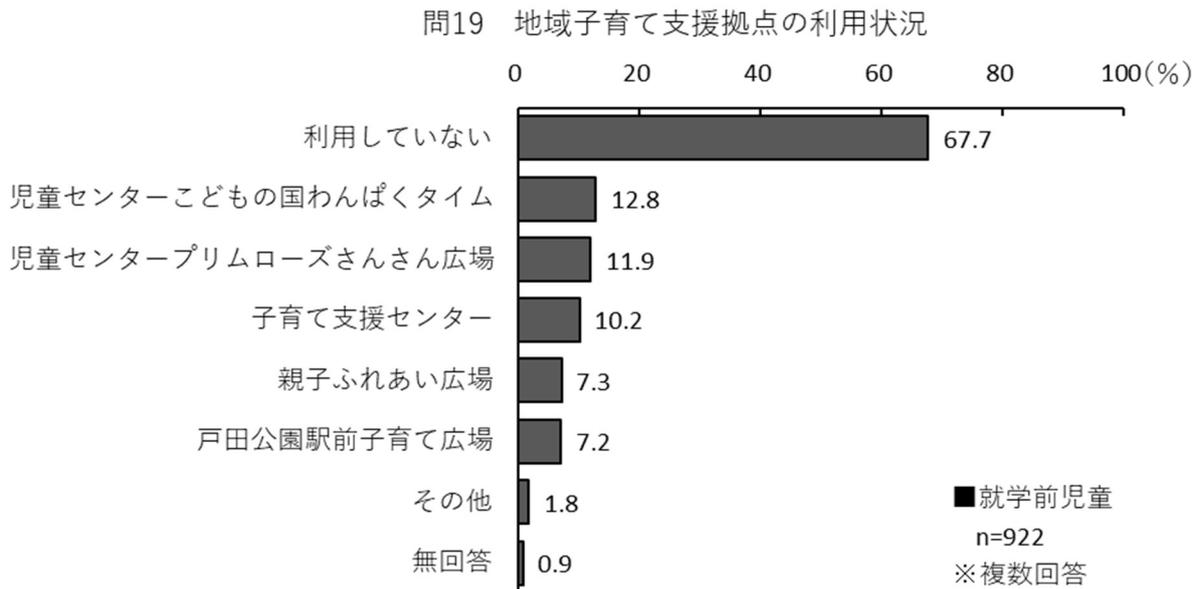


## 6 地域の子育て支援事業の利用状況

### 6-1. 地域子育て支援拠点事業の利用状況

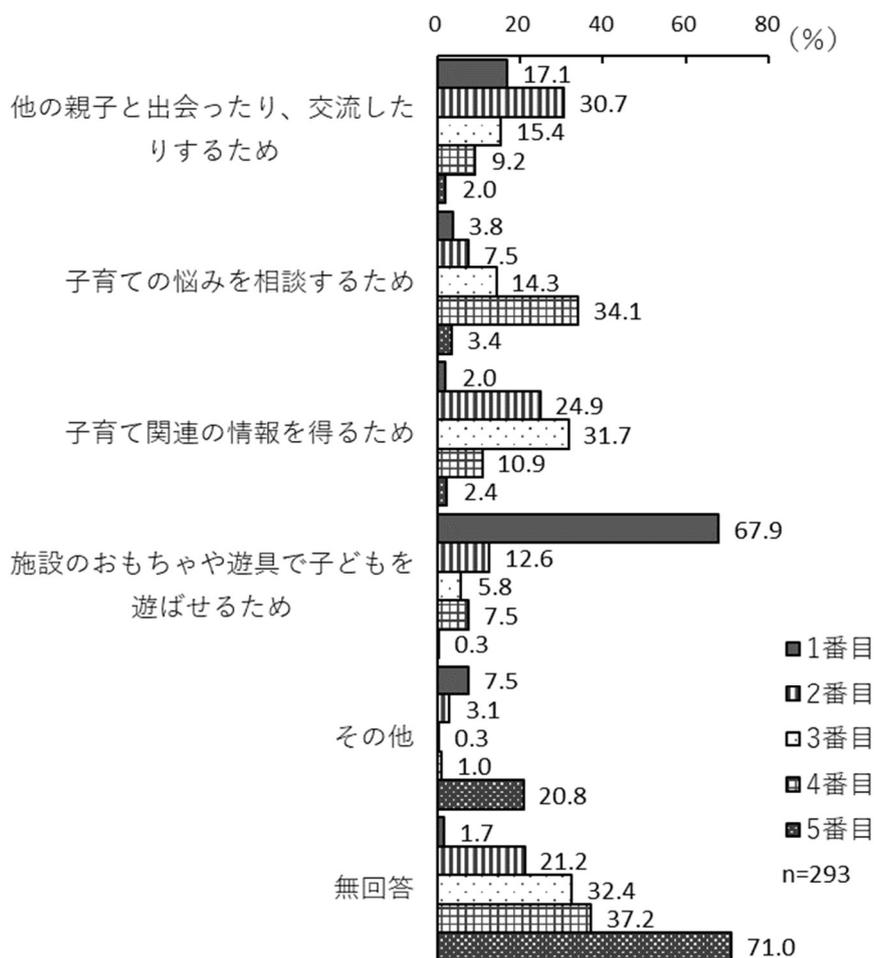
○戸田市の地域子育て支援拠点の利用状況については、「利用していない」が67.7%と過半を占め、最多となっています。利用している地域子育て支援拠点のなかでは、「児童センターこどもの国わんぱくタイム」が12.8%と最多で、以下、「児童センタープリムローズさんさん広場」が11.9%、「子育て支援センター」が10.2%と続いています。

○地域子育て支援拠点の1カ月当たりの利用日数については、「1日」が33.9%と最多で、「2日」が23.0%でこれに続いています。

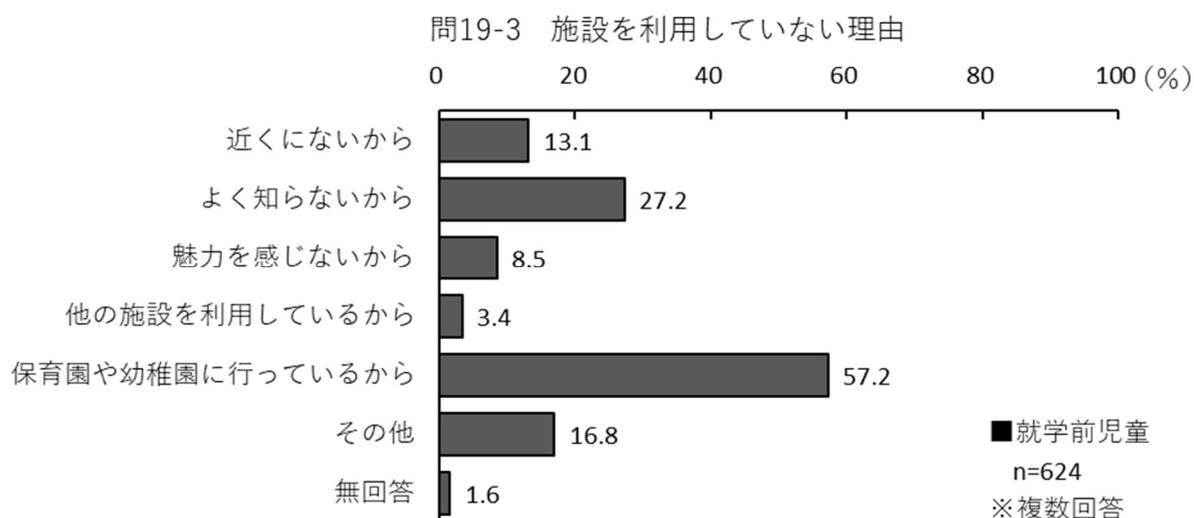


○地域子育て支援拠点を利用する目的と、その優先順位について、1番目に優先する目的では、「施設のおもちゃや遊具で子どもを遊ばせるため」が67.9%で最多となっています。2番目としては、「他の親子と出会ったり、交流したりするため」が30.7%で最多、3番目としては、「子育て関連の情報を得るため」が31.7%で最多、4番目としては、「子育ての悩みを相談するため」が34.1%で最多となっています。

問19-2 施設を利用する目的と優先順位

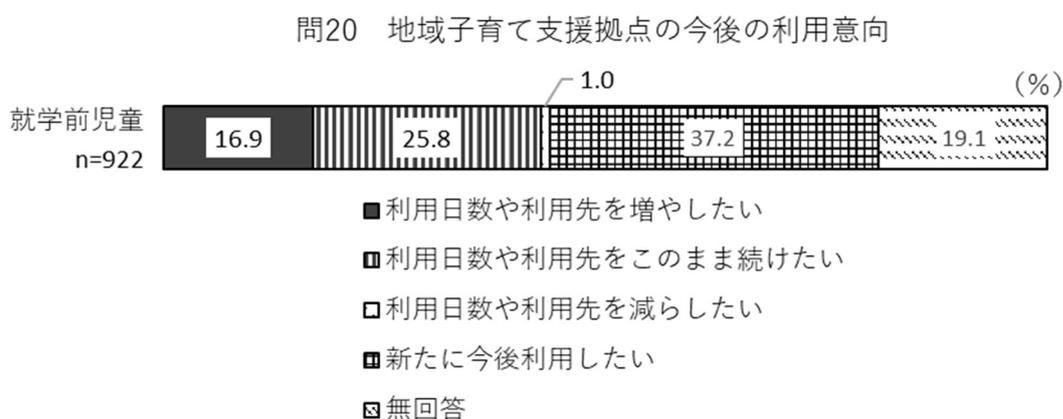


○地域子育て支援拠点を利用していない理由については、「保育園や幼稚園に行っているから」が57.2%と最多で、以下、「よく知らないから」が27.2%、「近くにないから」が13.1%と続いています。



## 6-2. 地域子育て支援拠点の今後の利用意向

○戸田市の地域子育て支援拠点の今後の利用意向については、「新たに今後利用したい」が37.2%を占め、最多となっています。以下、「利用日数や利用先をこのまま続けたい」が25.8%、「利用日数や利用先を増やしたい」が16.9%と続いています。

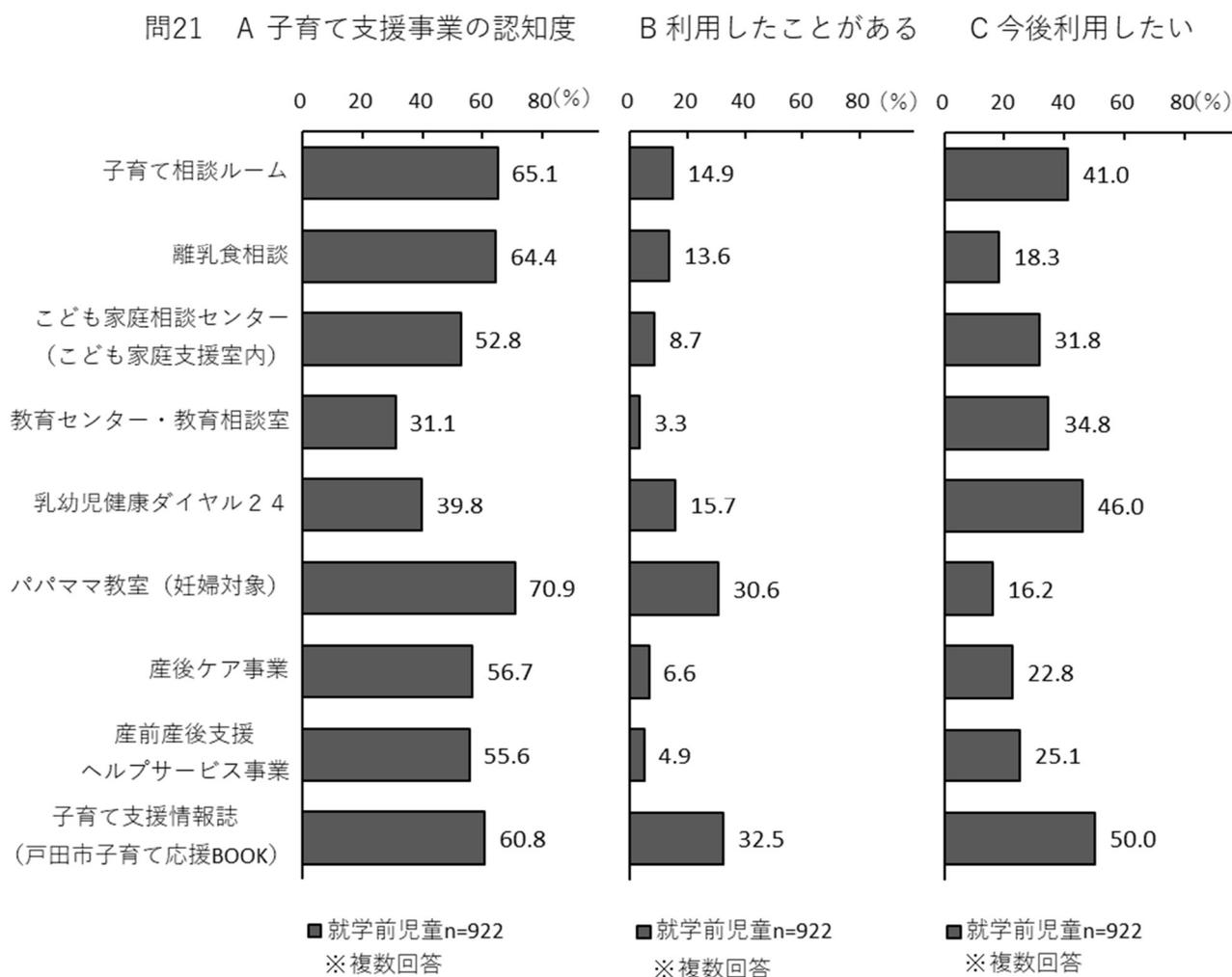


6-3. 子育て支援事業の認知度、利用の有無、今後の利用意向

○戸田市の子育て支援事業それぞれについて、認知度では「パパママ教室（妊婦対象）」が70.9%を占め、最多となっています。以下、「子育て相談ルーム」が65.1%、「離乳食相談」が64.4%と続いています。

○利用したことがある事業では、「子育て支援情報誌（戸田市子育て応援BOOK）」が32.5%を占め、最多となっています。以下、「パパママ教室（妊婦対象）」が30.6%、「乳幼児健康ダイヤル24」が15.7%と続いています。

○今後利用したい事業では、「子育て支援情報誌（戸田市子育て応援BOOK）」が50.0%を占め、最多となっています。以下、「乳幼児健康ダイヤル24」が46.0%、「子育て相談ルーム」が41.0%と続いています。

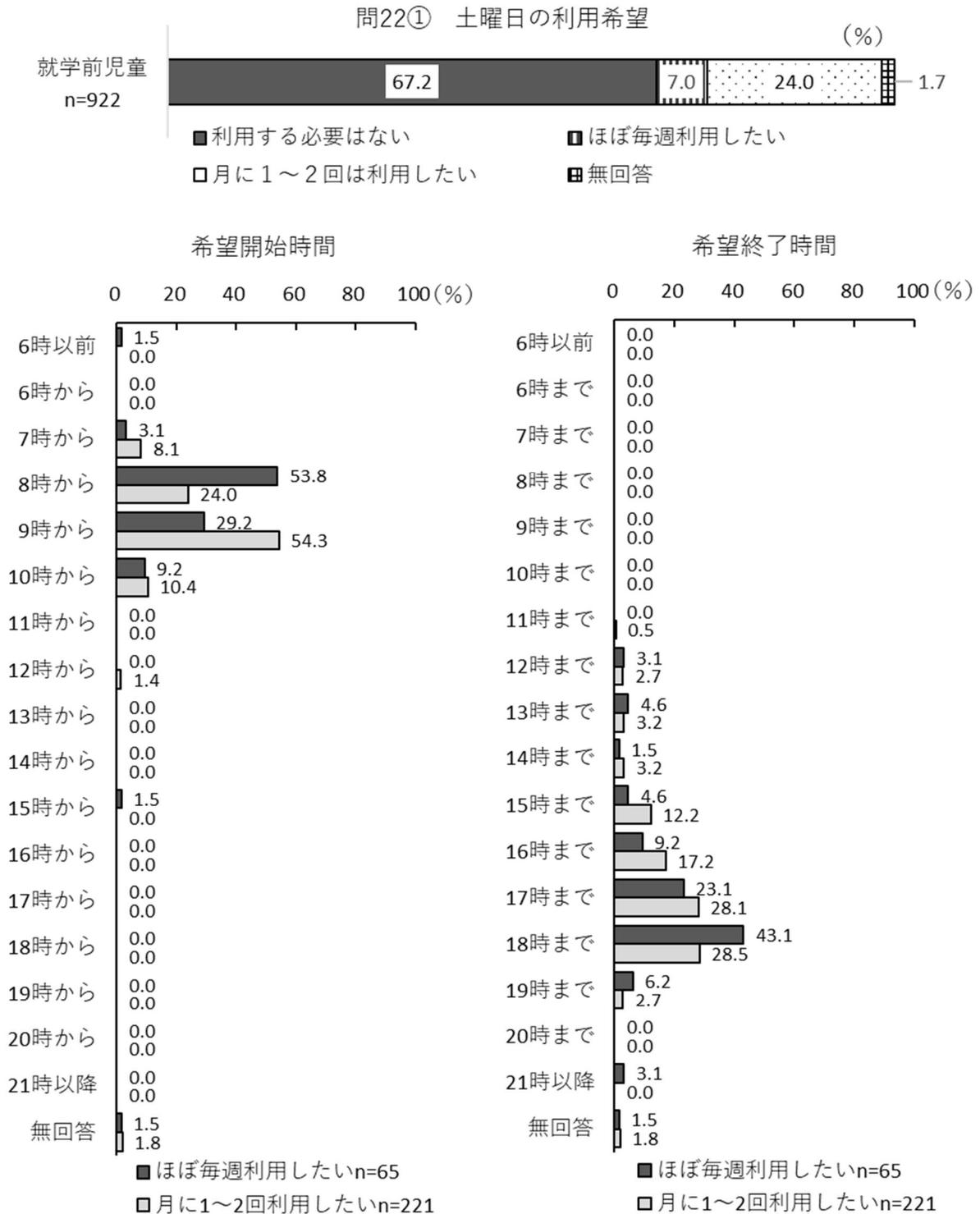


## 7 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

### 7-1. 土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望

○土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望について、「ほぼ毎週利用したい」が7.0%、「月に1～2回は利用したい」が24.0%を占めています。

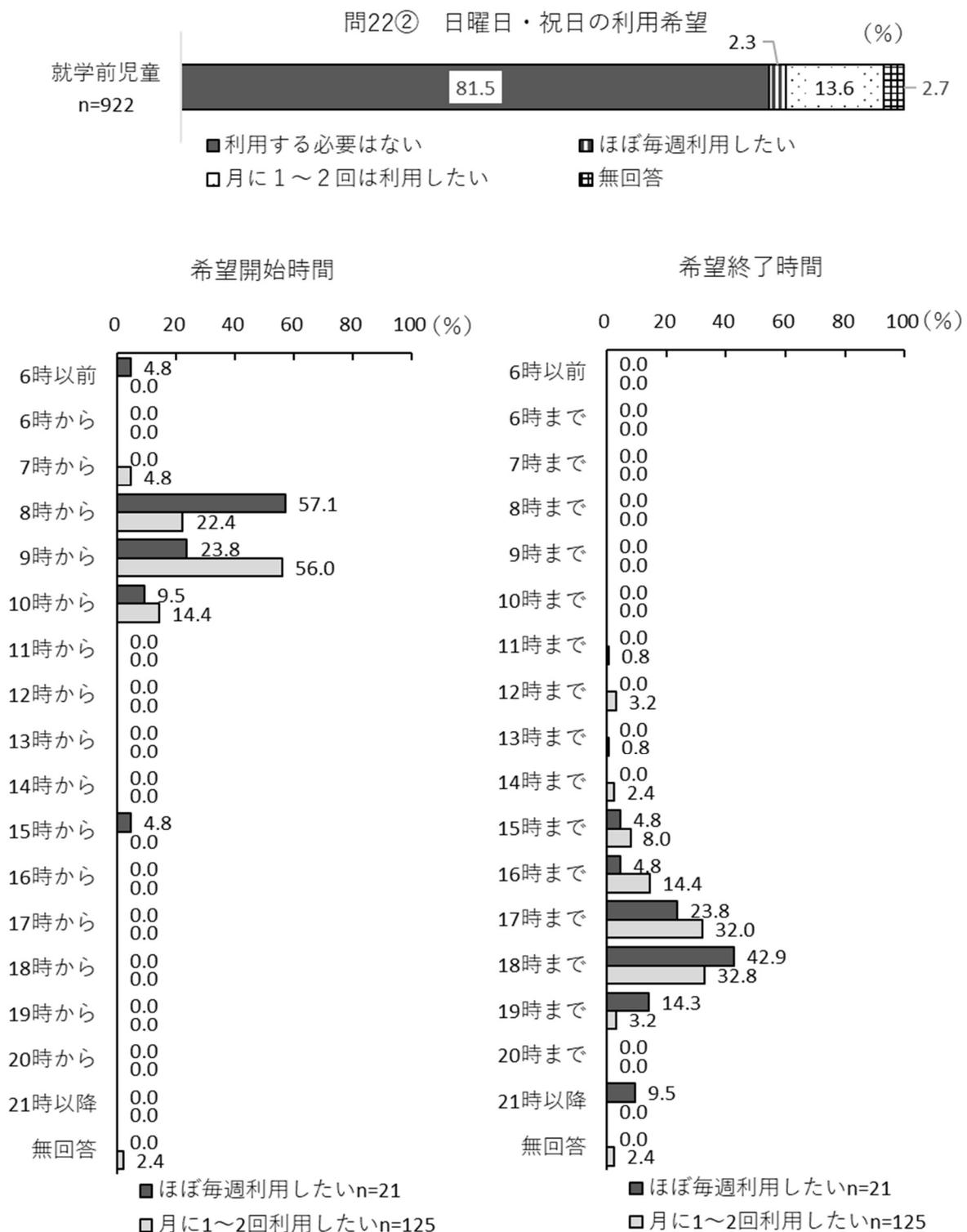
○希望開始時間について、「ほぼ毎週利用したい」では「8時から」が53.8%を占め最多、「月に1～2回は利用したい」では「9時から」が54.3%を占め最多となっています。希望終了時間については、どちらも「18時まで」が最多となっています。



7-2. 日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

○日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望について、「ほぼ毎週利用したい」が2.3%、「月に1～2回は利用したい」が13.6%を占めています。

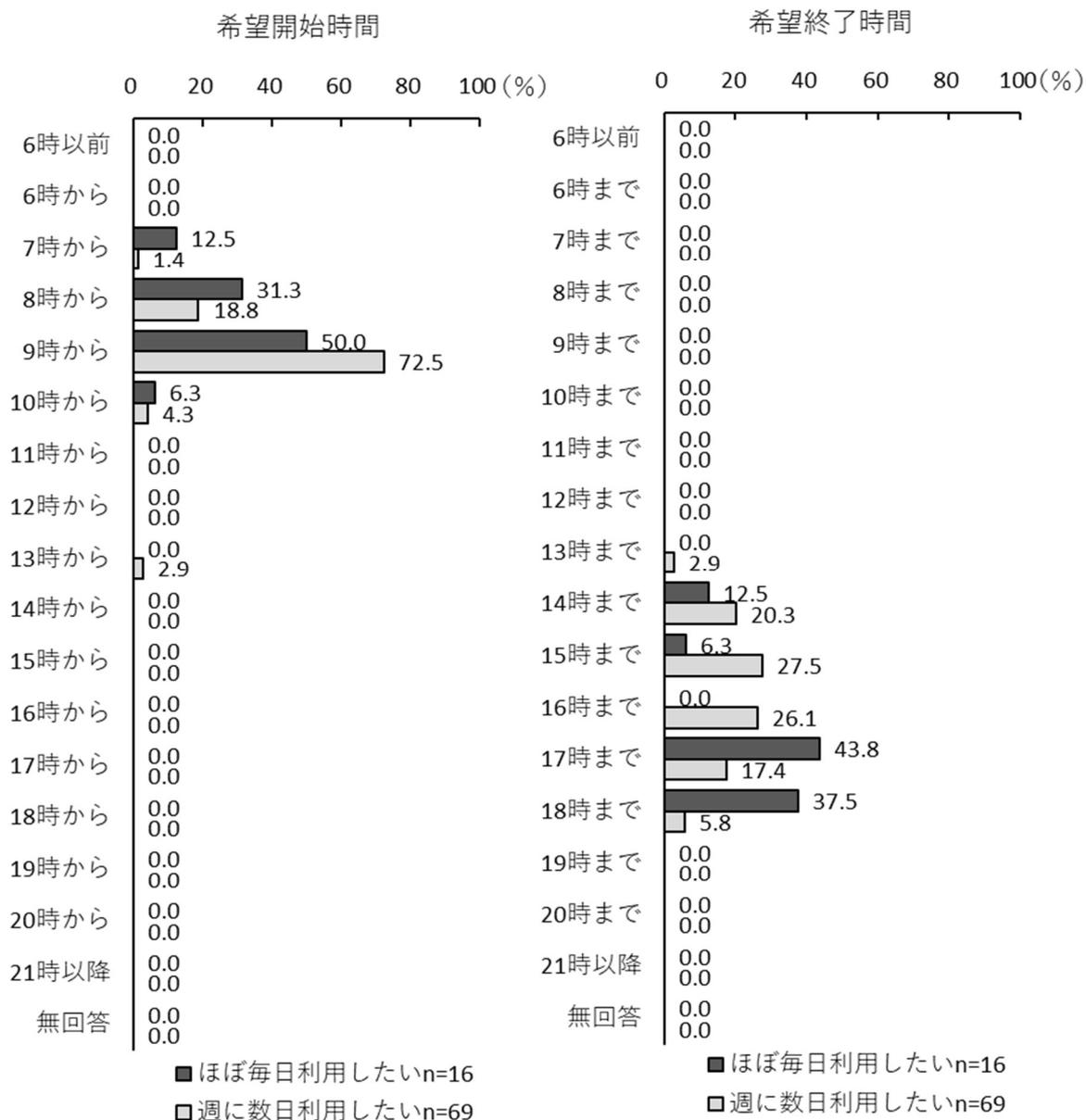
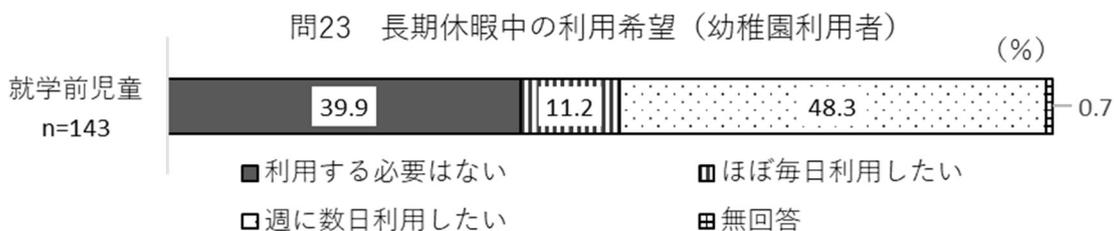
○希望開始時間について、「ほぼ毎週利用したい」では「8時から」が57.1%を占め最多、「月に1～2回は利用したい」では「9時から」が56.0%を占め最多となっています。希望終了時間については、どちらも「18時まで」が最多となっています。



7-3. 長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

○夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望について、「ほぼ毎日利用したい」が11.2%、「週に数日利用したい」が48.3%を占めています。

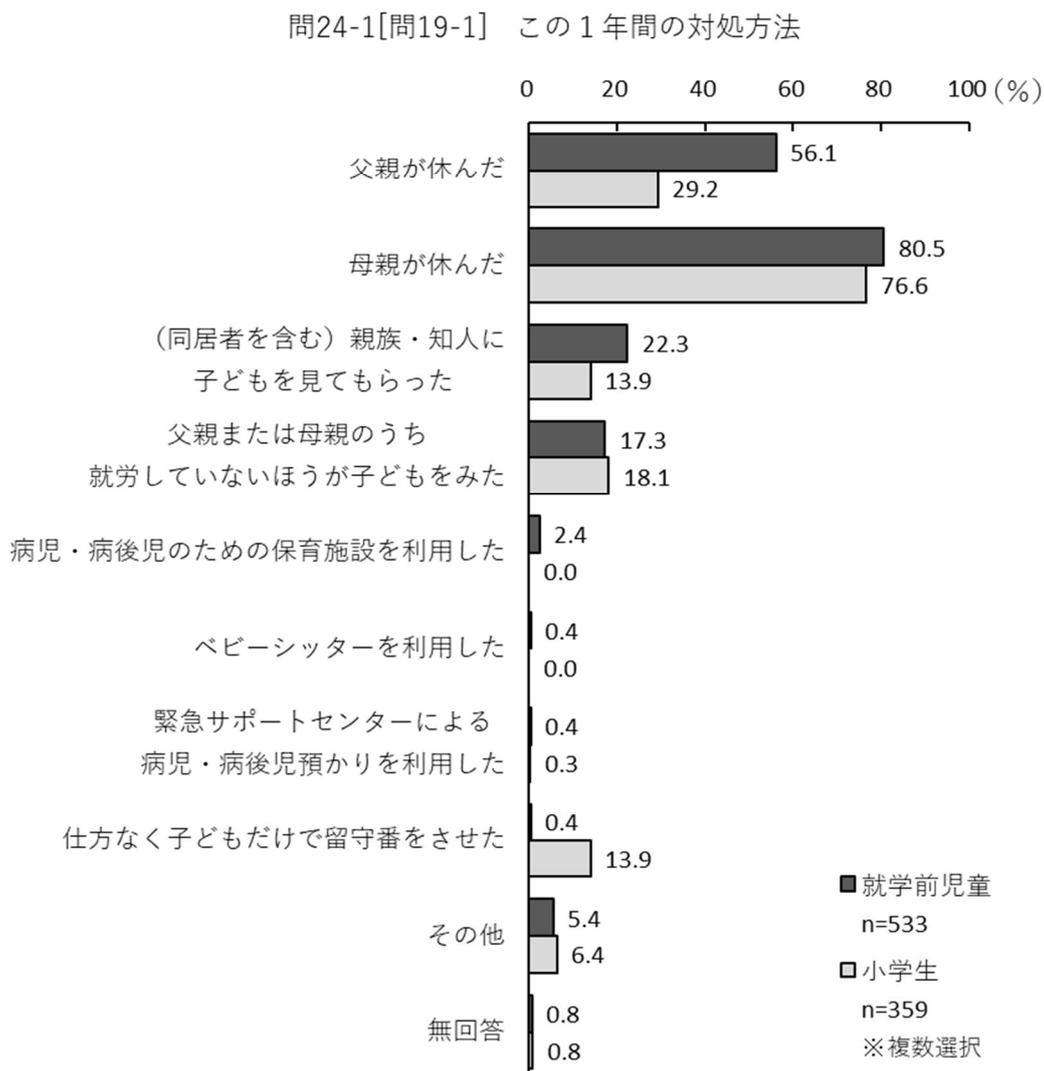
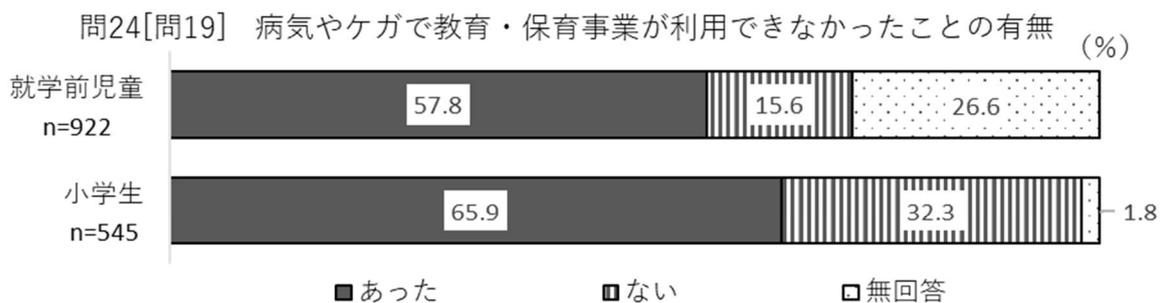
○希望開始時間について、「ほぼ毎日利用したい」「週に数日利用したい」ともに「9時から」が最多となっています。希望終了時間については、「ほぼ毎日利用したい」では「17時まで」が最多、「週に数日利用したい」では「15時まで」が最多となっています。



## 8 病気の際の対応

### 8-1. 病気やケガで保育所や幼稚園が利用できないときの対処法について

- 平日の定期的な教育・保育事業を利用して、この1年間に、子どもの病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかったことの有無については、「あった」が就学前児童では57.8%、小学生では65.9%を占めています。
- 「あった」際の対処方法については、「母親が休んだ」が就学前児童では80.5%、小学生では76.6%を占め最多となっています。「父親が休んだ」は就学前児童では56.1%、小学生では29.2%を占め、これに続いています。

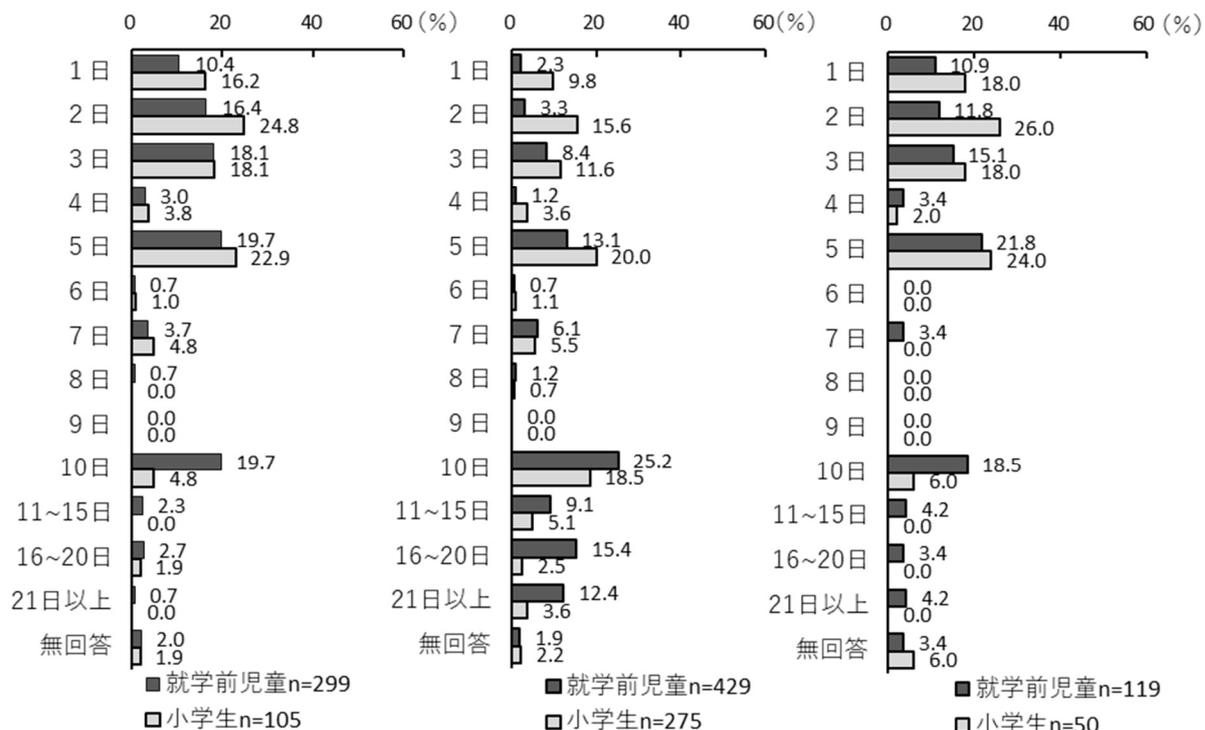


○対処方法別の年間利用日数について、母親が休んだ日数は、就学前児童では「10日」が25.2%、小学生では「5日」が20.0%を占め最多となっています。父親が休んだ日数は、就学前児童では「5日」「10日」がともに19.7%、小学生では「2日」が24.8%を占め最多となっています。

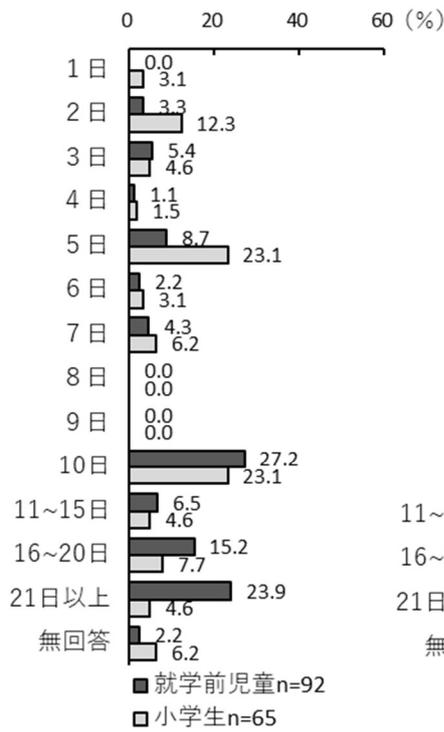
問24-1[問19-1] 父親が休んだ日数

母親が休んだ日数

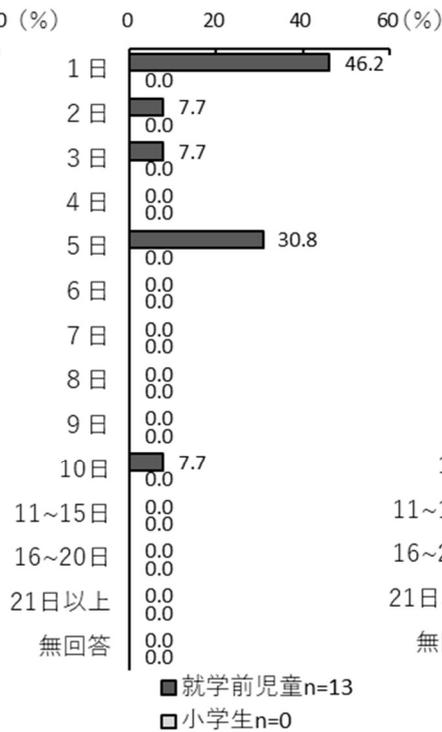
(同居者を含む) 親族・知人に  
子どもを見てもらった日数



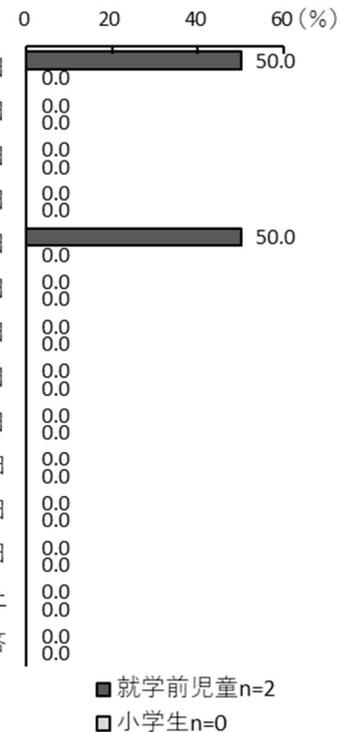
父親または母親のうち就労して  
いないほうが子どもをみた日数



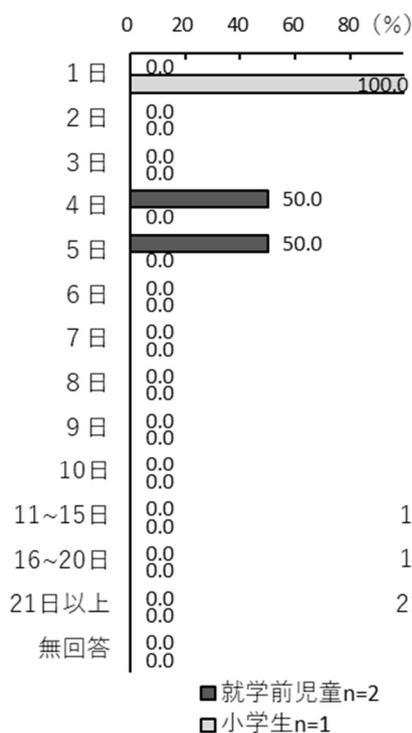
病児・病後児のための  
保育施設を利用した日数



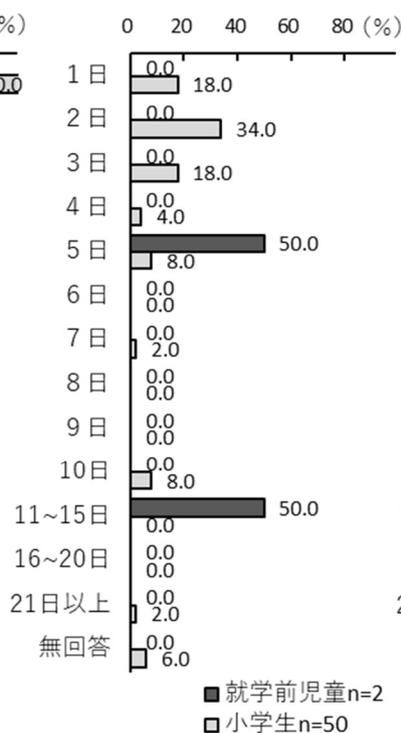
ベビーシッターを  
利用した日数



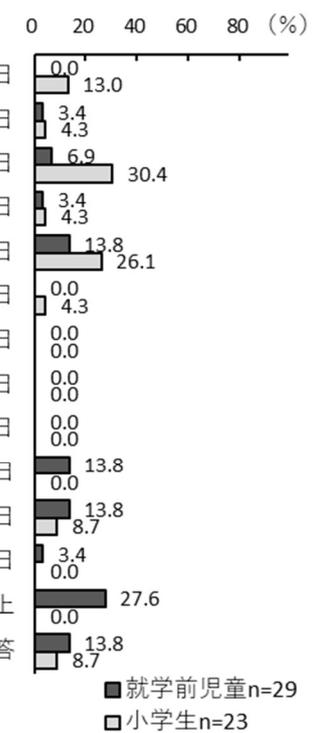
緊急サポートセンターによる  
病児・病後児預かり利用した日数



仕方なく子どもだけで  
留守番をさせた日数

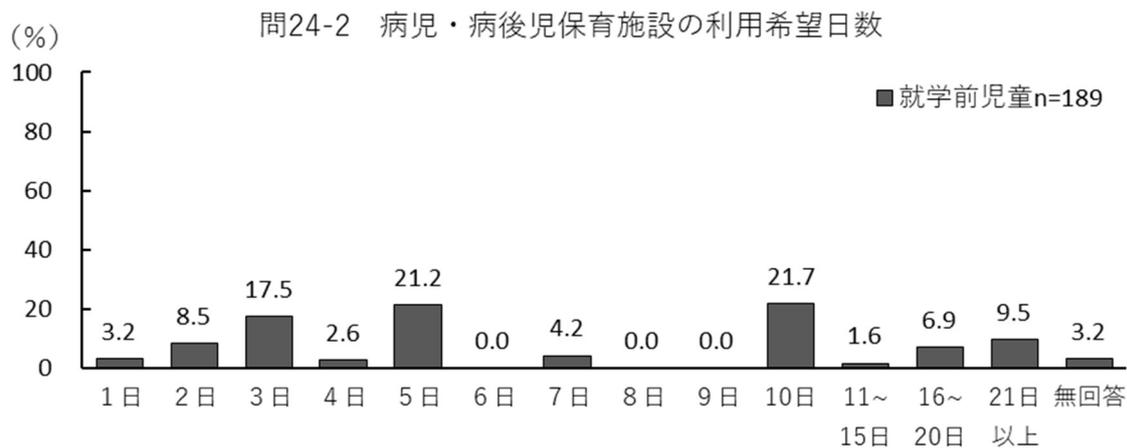
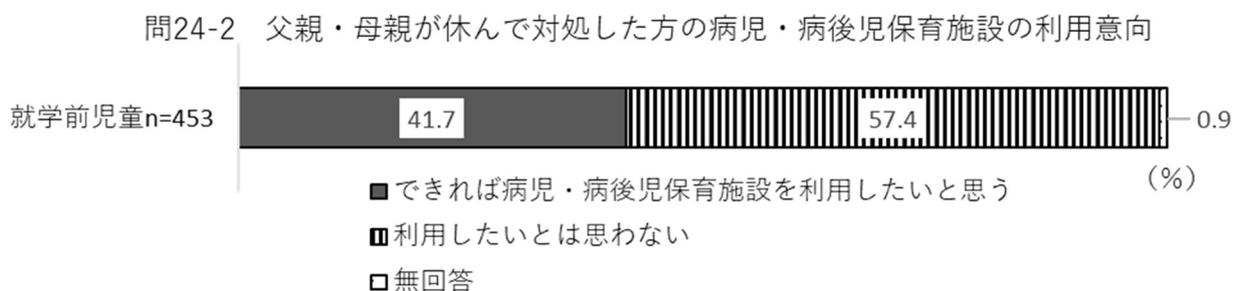


その他の回答の日数

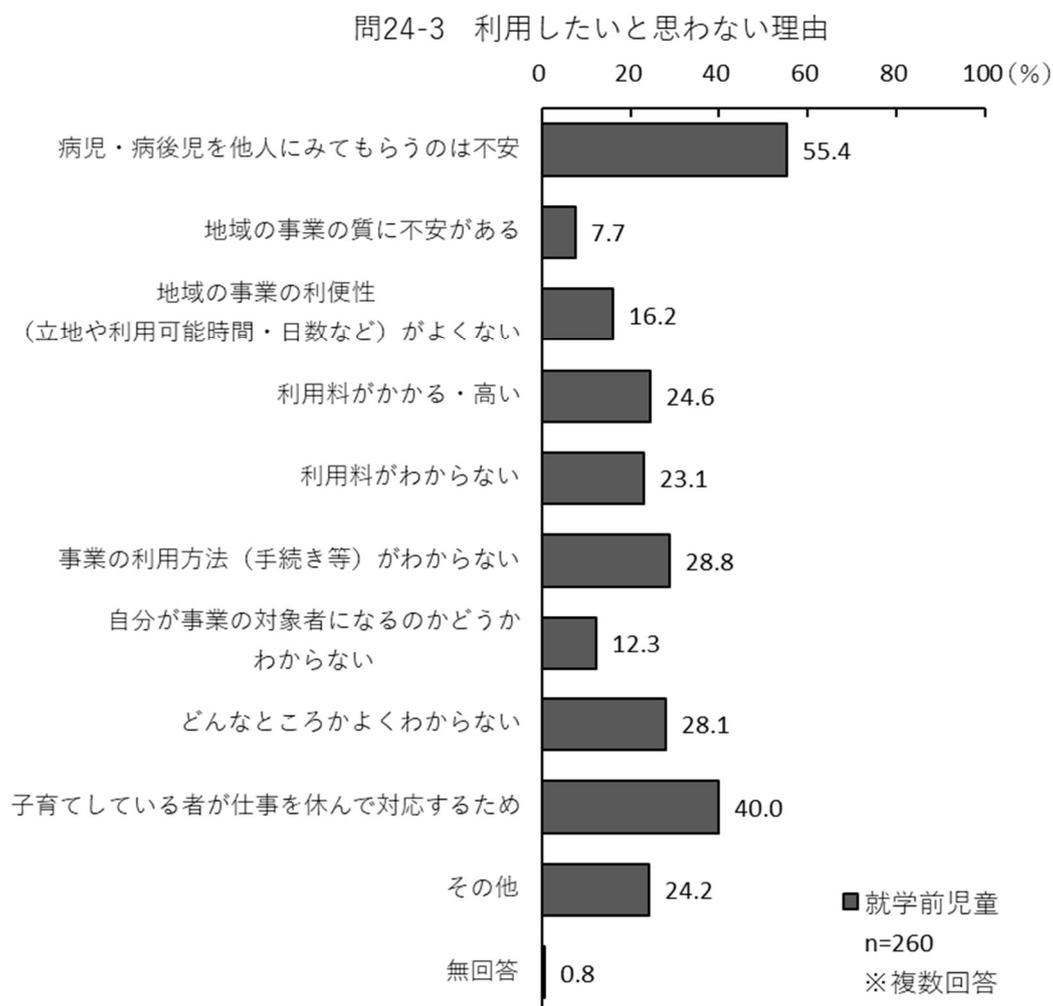


○父親または母親が休んで対処した方の病児・病後児保育施設等の利用意向については、「できれば病児・病後児保育施設を利用したいと思う」は41.7%を占めています。

○その際の年間希望利用日数は、「10日」が21.7%、「5日」が21.2%、「3日」が17.5%となっています。



○病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由については、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が55.4%を占め最多となっています。以下、「子育てしている者が仕事を休んで対応するため」が40.0%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が28.8%と続いています。



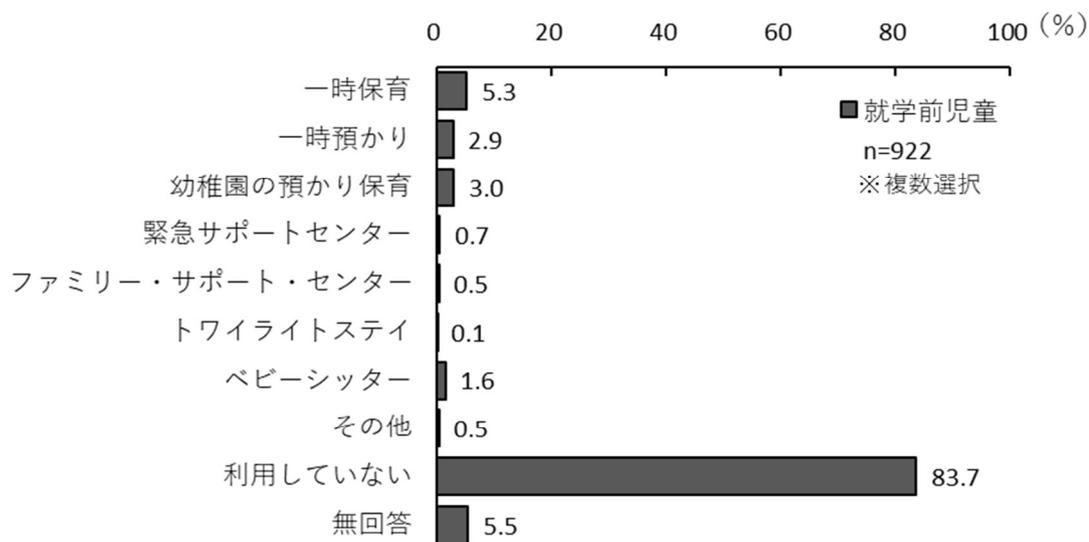
## 9 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

### 9-1. 不定期に利用している教育・保育事業の状況

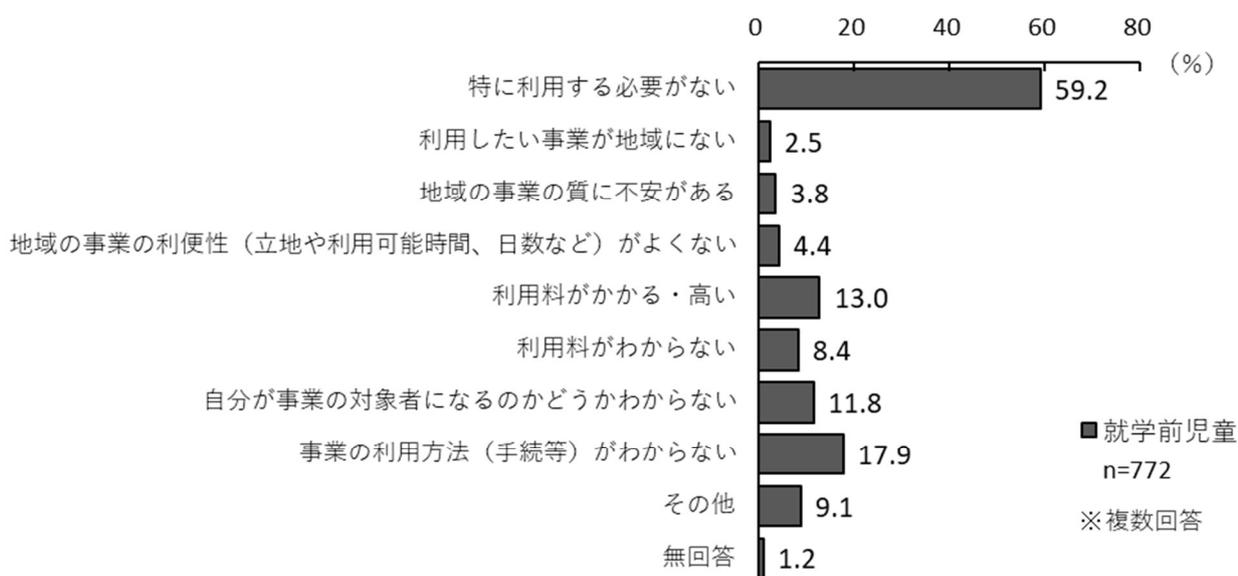
○日中の定期的な保育や病気以外の理由により、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不  
定期に利用している事業では、「利用していない」が83.7%を占め最多となっています。

○利用していない理由については、「特に利用する必要がない」が59.2%を占め最多となっ  
ています。

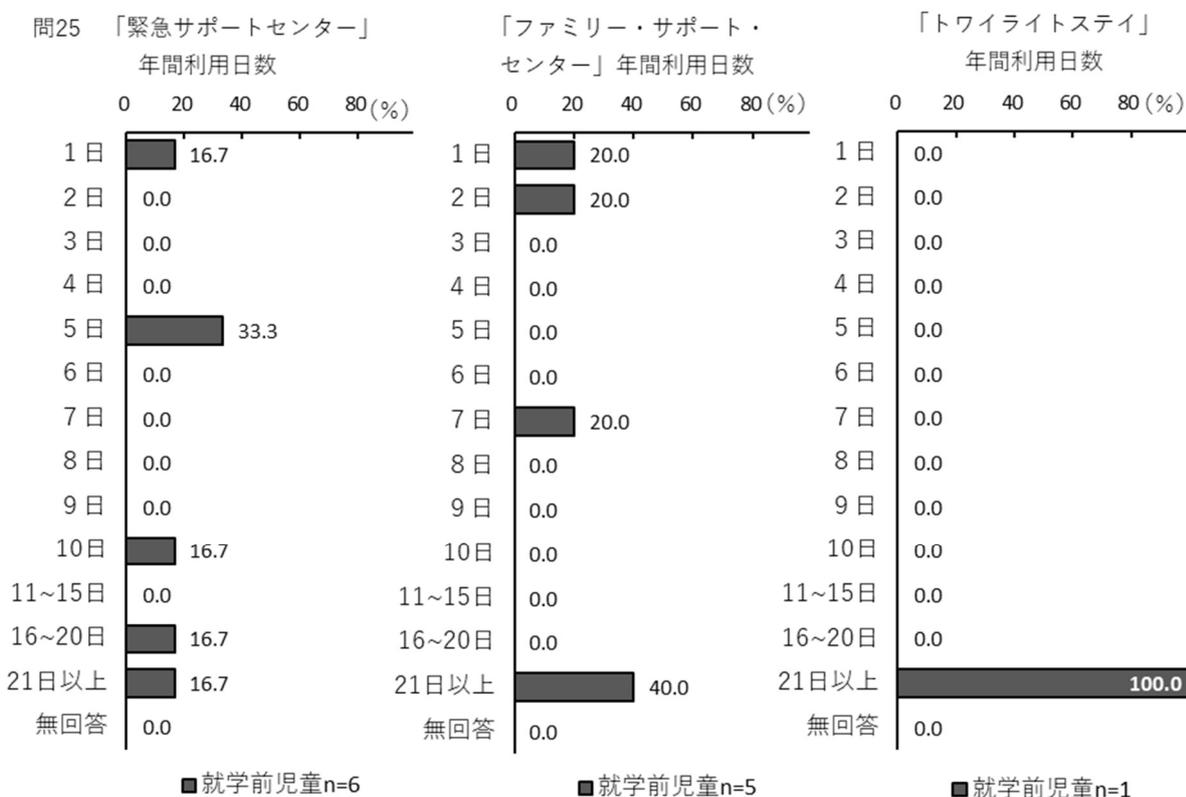
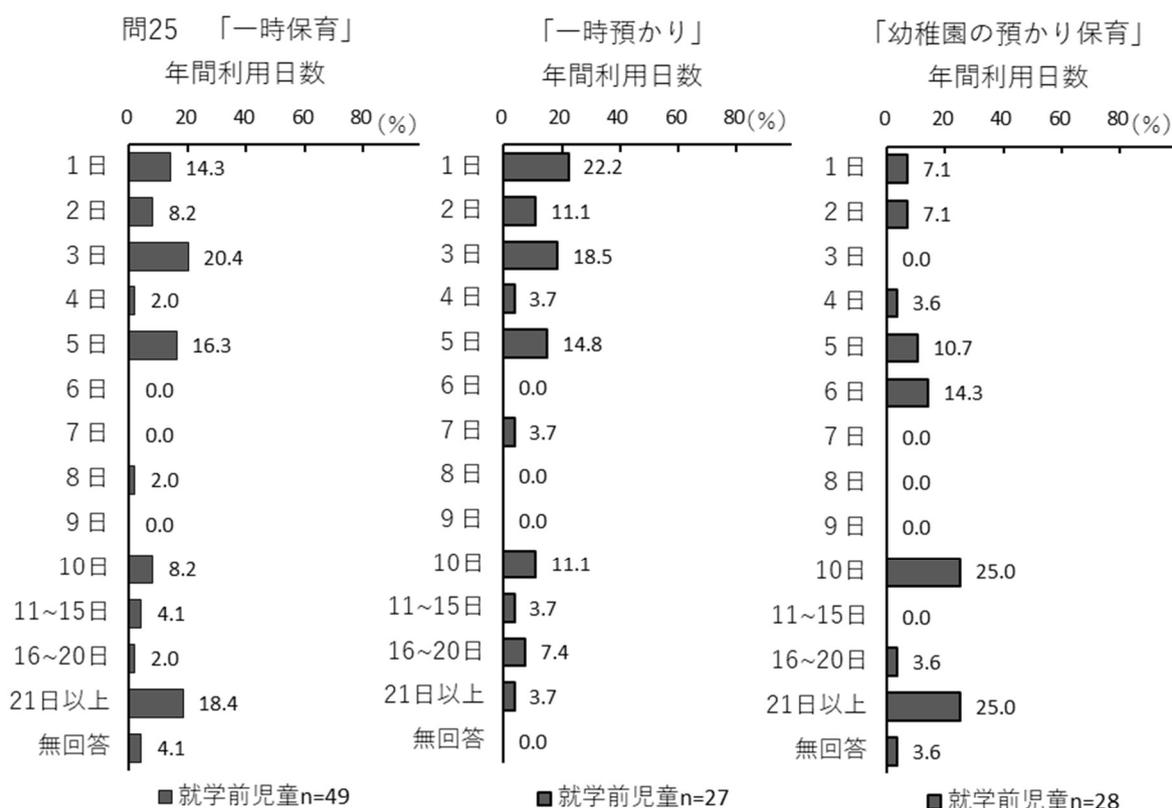
問25 不定期に利用している教育・保育事業の状況



問25-1 利用していない理由

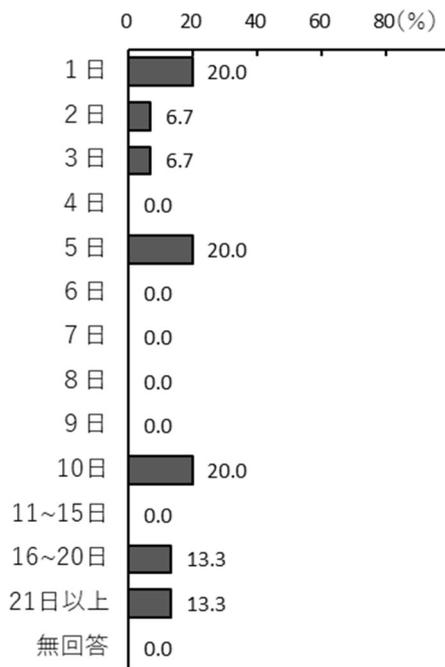


○事業別の年間利用日数は、以下の通りです。



問25 「ベビーシッター」

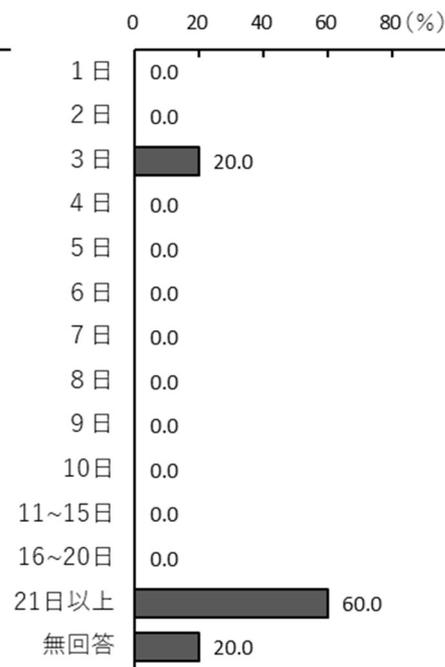
年間利用日数



■ 就学前児童n=15

「その他」

年間利用日数



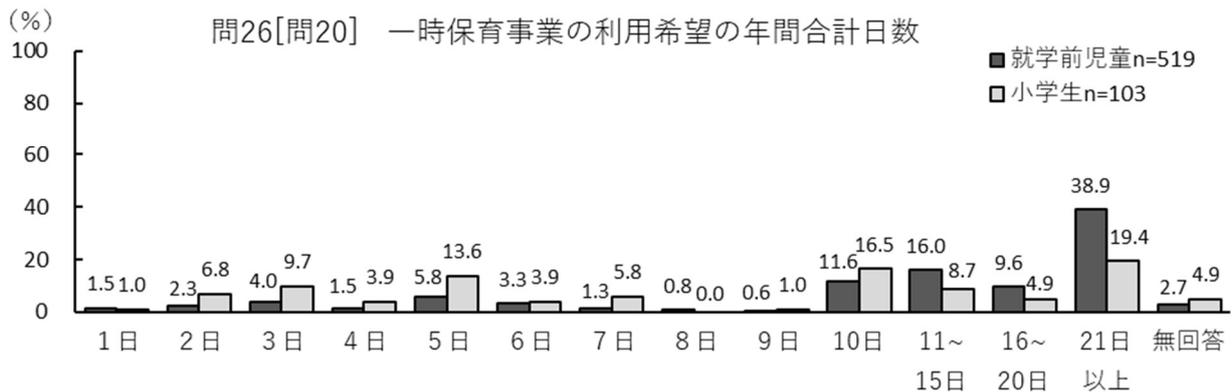
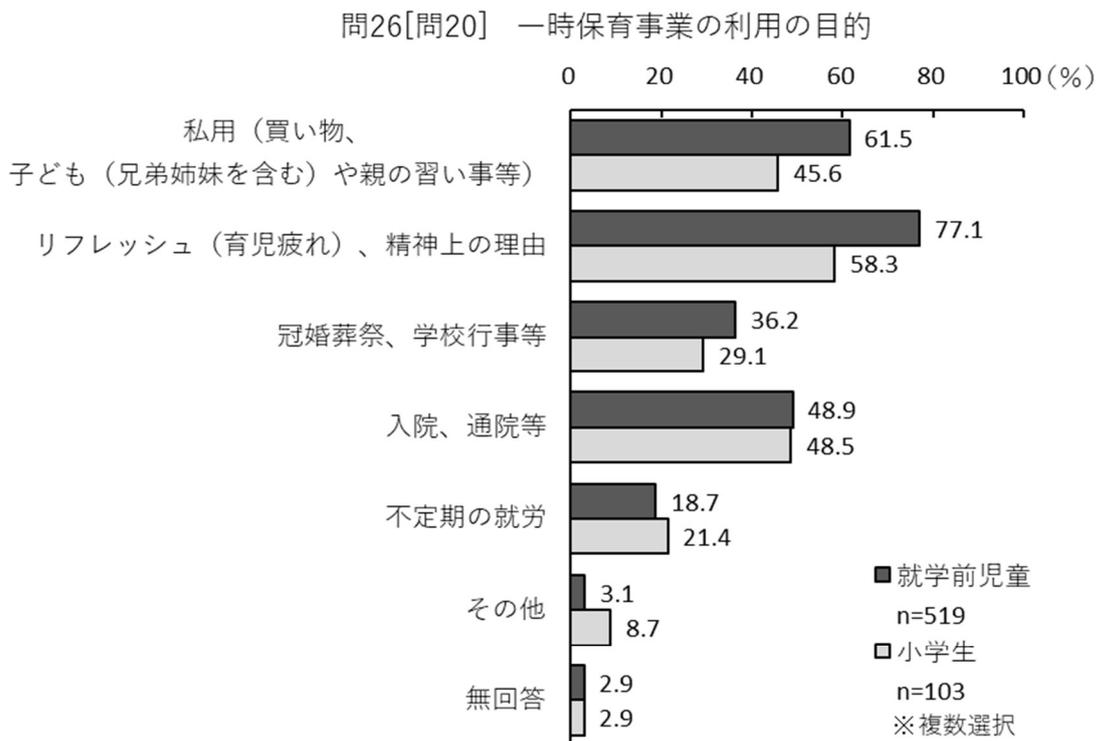
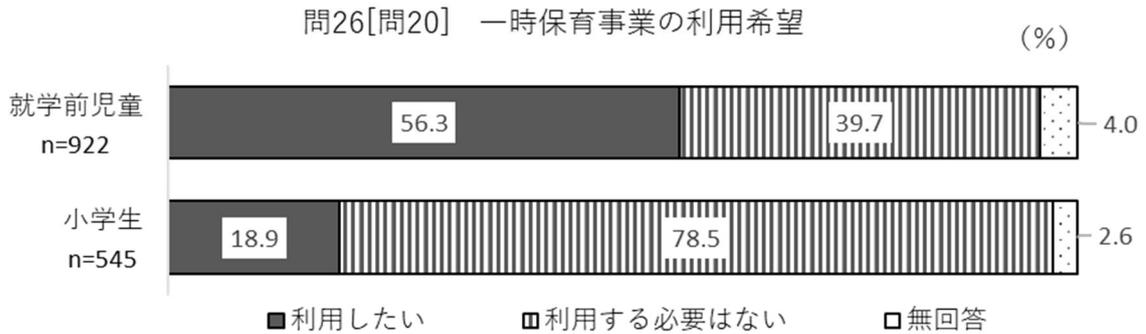
■ 就学前児童n=5

9-2. 一時的な保育事業の利用希望

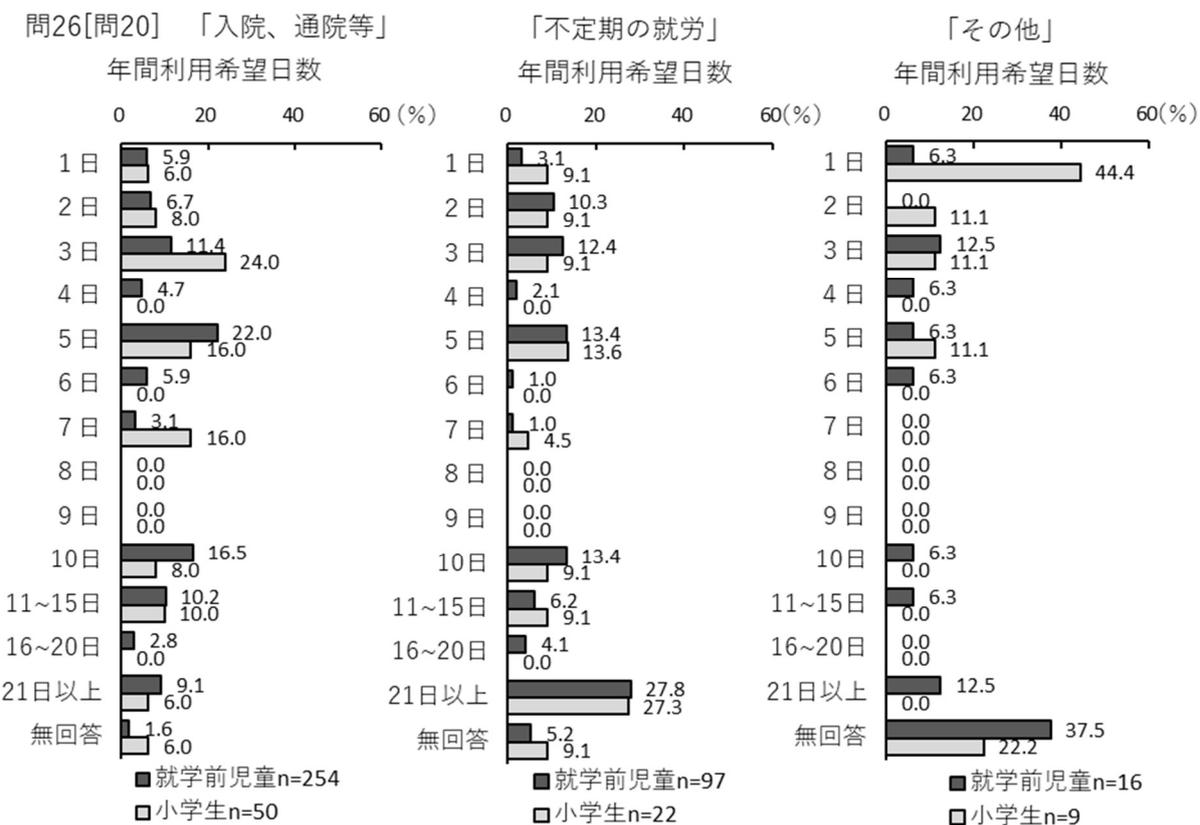
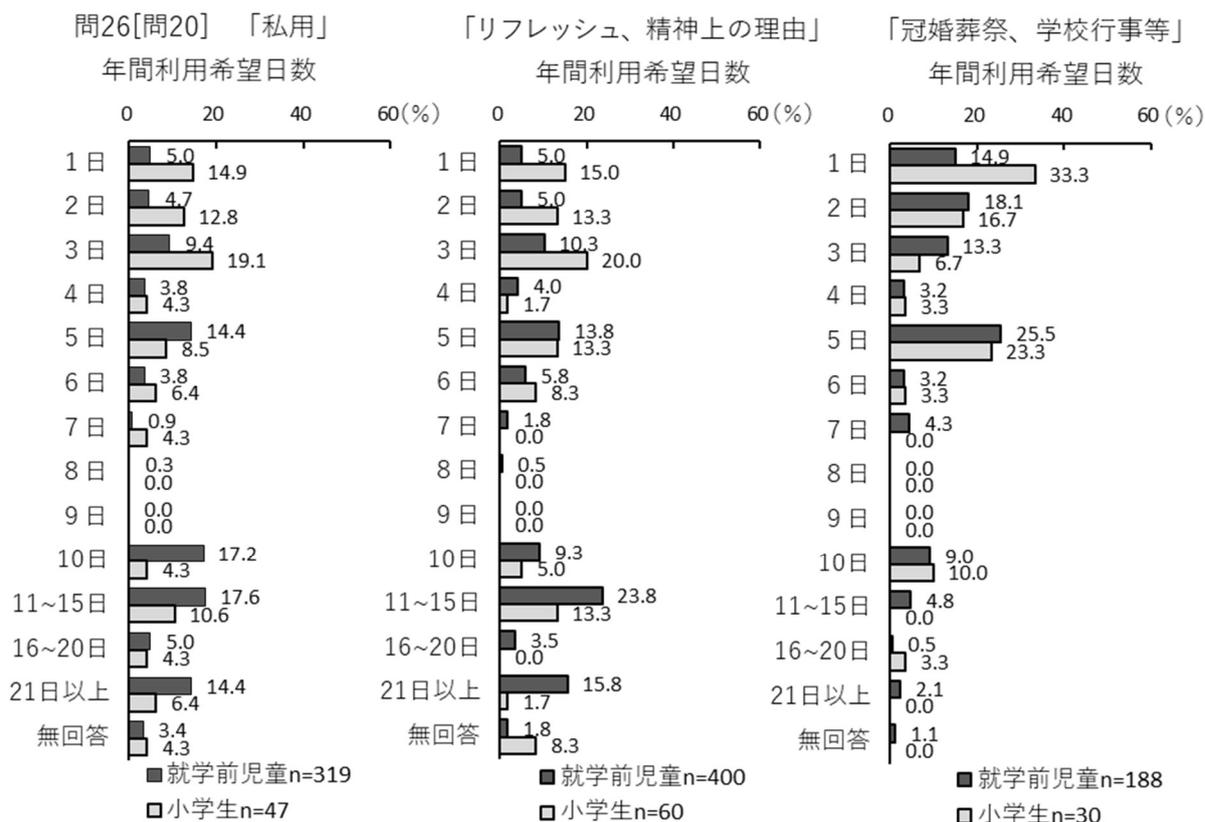
○私用、親の通院、不定期の就労等の目的での、一時保育事業の利用希望については、「利用したい」が就学前児童では56.3%、小学生では18.9%を占めています。

○一時保育事業の利用目的については、「リフレッシュ（育児疲れ）、精神上的理由」が就学前児童（77.1%）、小学生（58.3%）ともに最多となっています。

○一時保育事業の利用希望の年間合計日数については、「21日以上」が就学前児童（38.9%）、小学生（19.4%）ともに最多となっています。

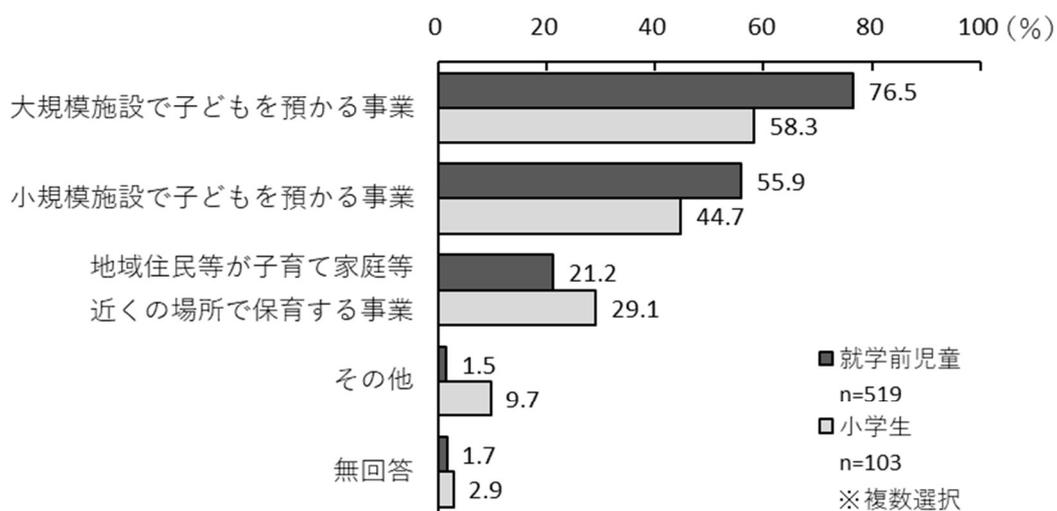


○目的別の年間利用日数は、以下の通りです。



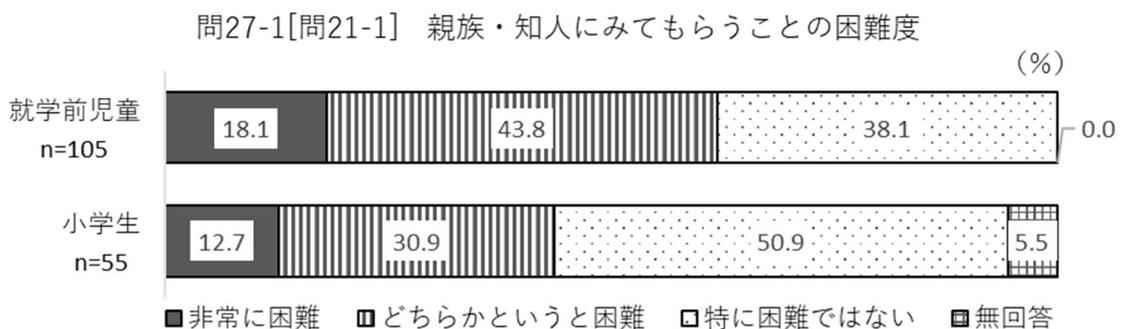
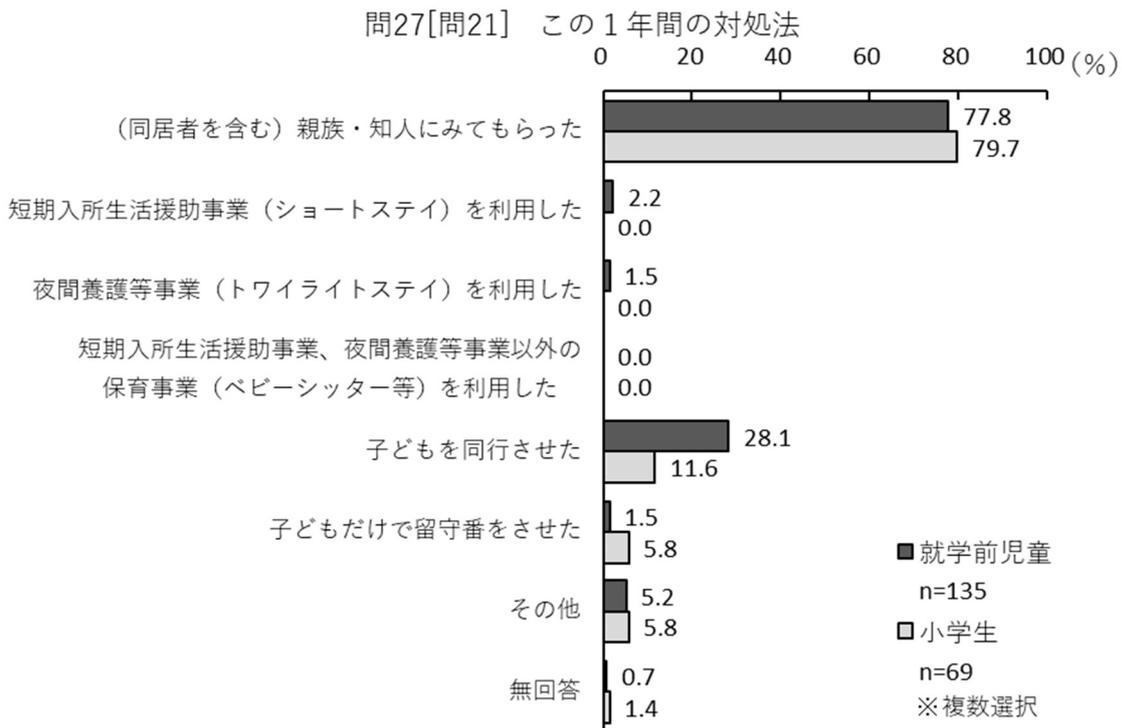
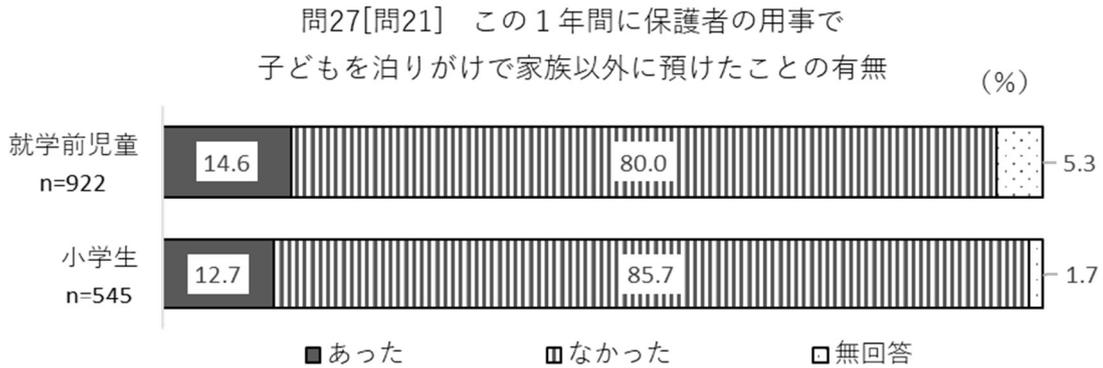
○一時保育事業の利用を希望する方が望ましいと考える、一時保育の事業形態については、幼稚園・保育園等の「大規模施設で子どもを預かる事業」が就学前児童では76.5%、小学生では58.3%と過半を占め最多となっています。以下、就学前児童、小学生ともに、戸田公園駅前子育て広場等の「小規模施設で子どもを預かる事業」、ファミリー・サポート・センター等の「地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業」と続いています。

問26-1[問20-1] 子どもを不定期に預ける場合の望ましい事業形態

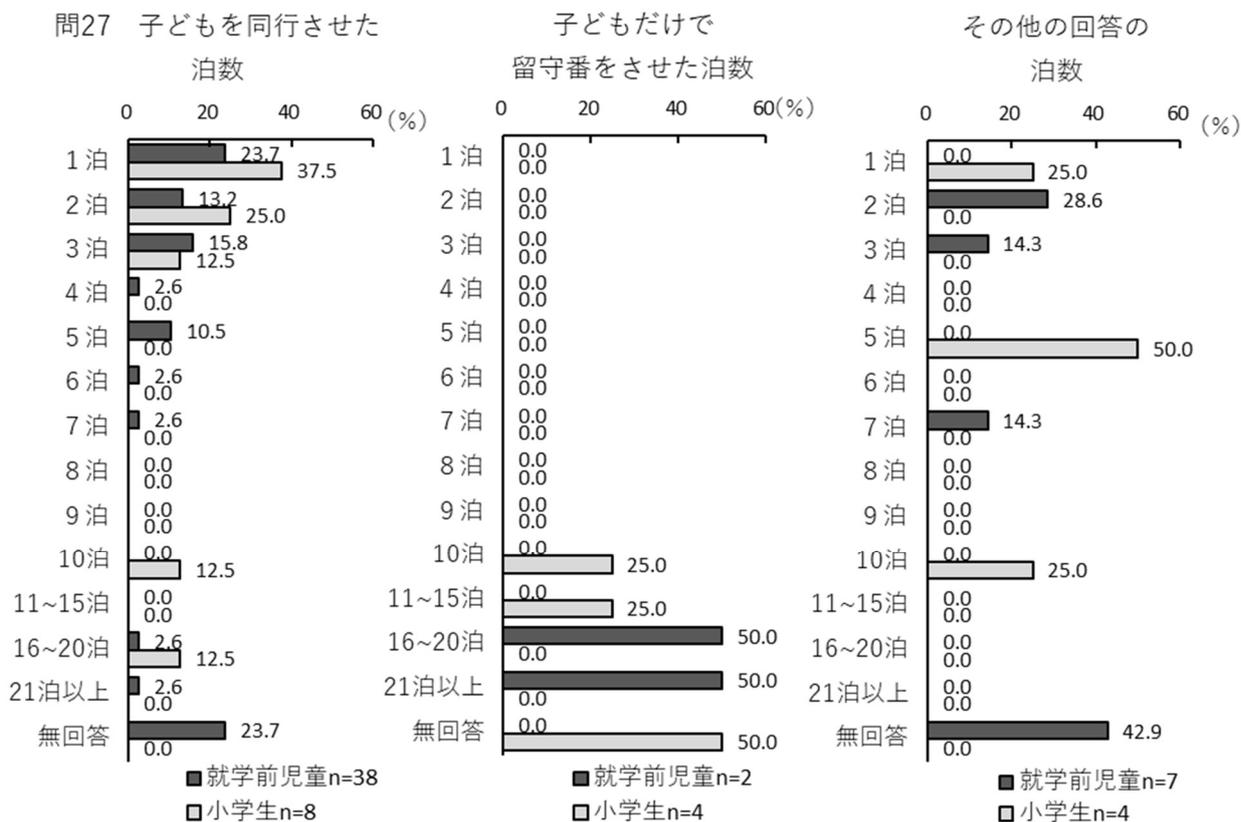
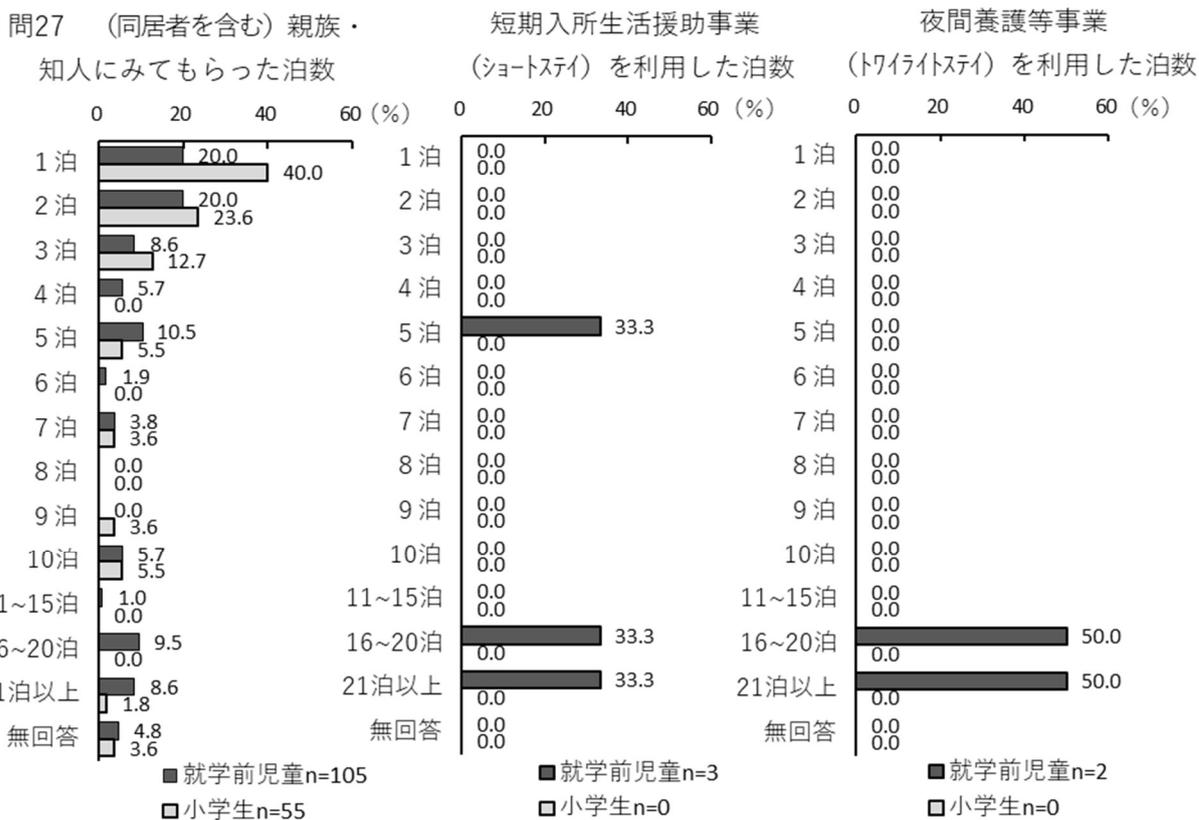


9-3. 宿泊を伴う一時保育の利用状況

- この1年間に保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外に預けたことについては、「あった」が就学前児童では14.6%、小学生では12.7%を占めています。
- その際の対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が就学前児童では77.8%、小学生では79.7%を占めています。
- 親族・知人にみてもらうことの困難度については、就学前児童では「どちらかというと困難」が43.8%、小学生では「特に困難ではない」が50.9%を占め最多となっています。



○対処方法別の年間利用泊数は、以下の通りです。

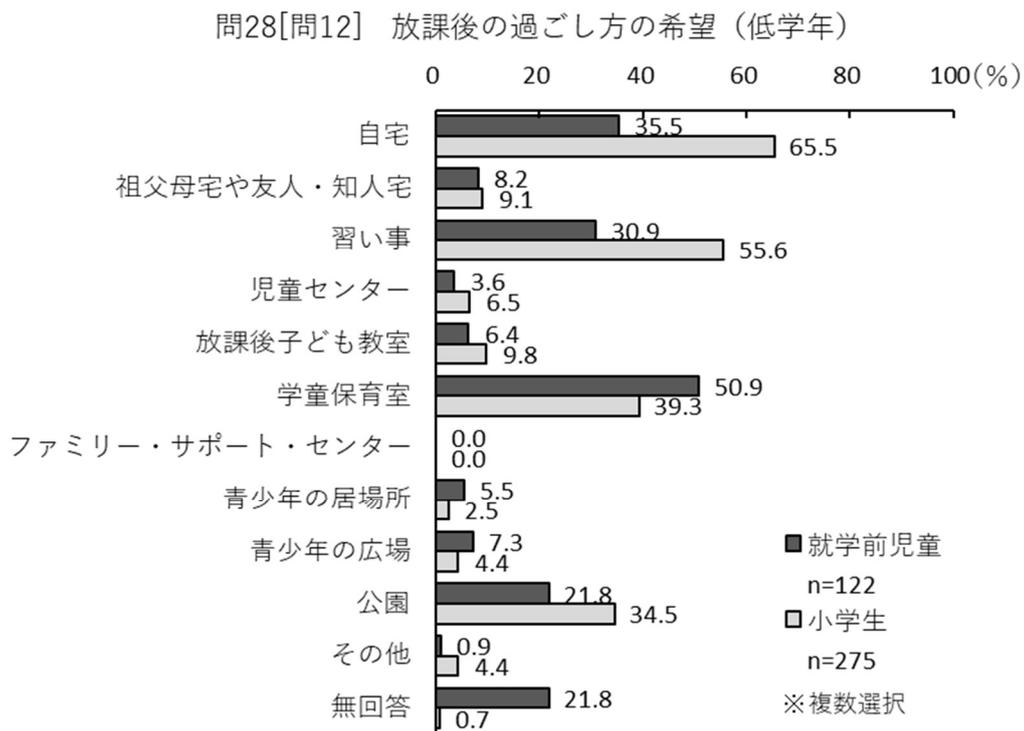


## 10 小学校就学後の放課後の過ごし方

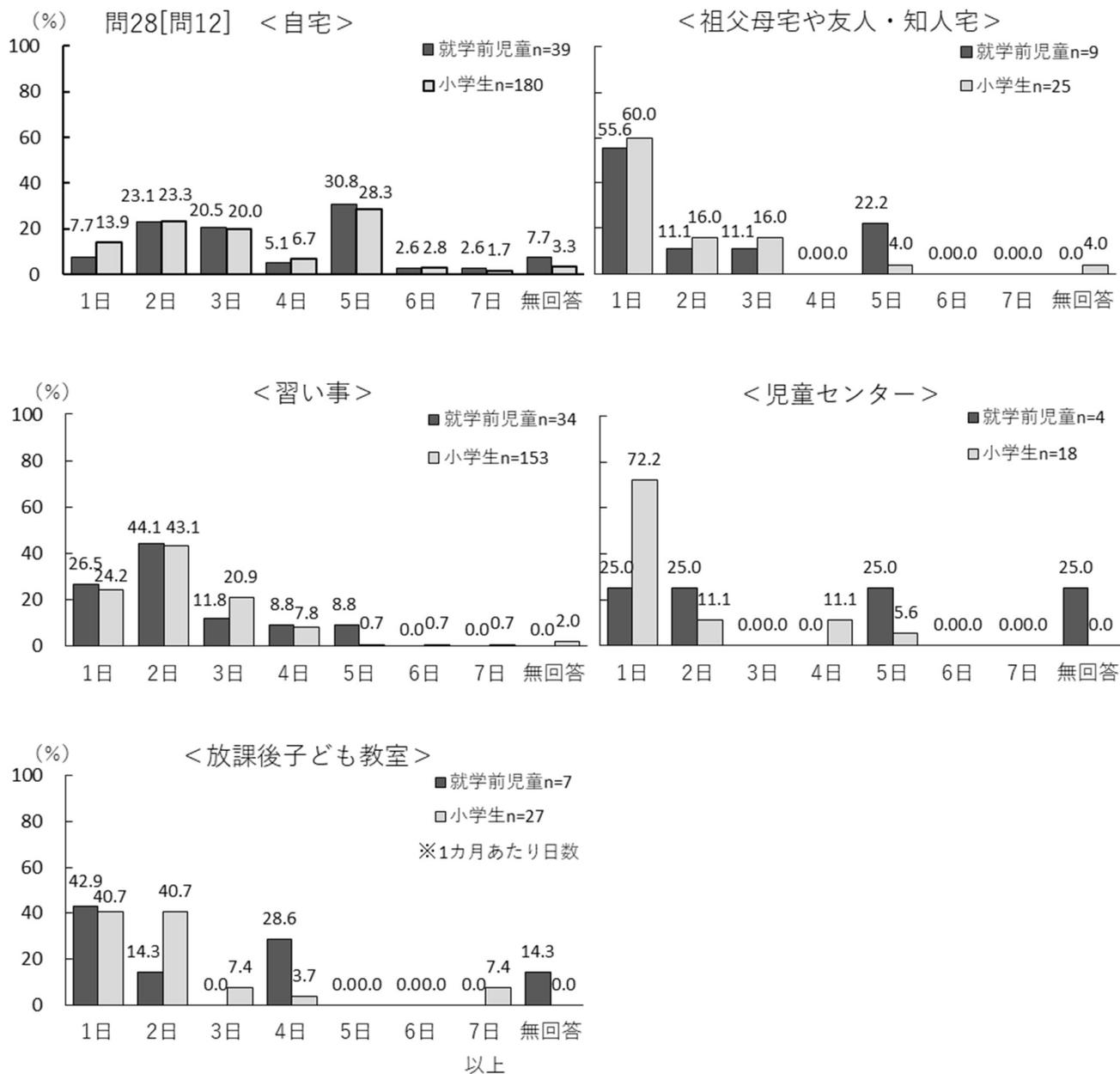
### 10-1. 小学校低学年での放課後の過ごし方の希望

○小学校低学年（1～3年生）での放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、就学前児童では「学童保育室」が50.9%、小学生では「自宅」が65.5%を占め最多となっています。

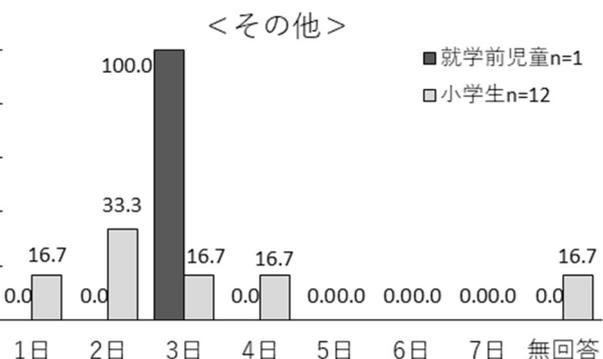
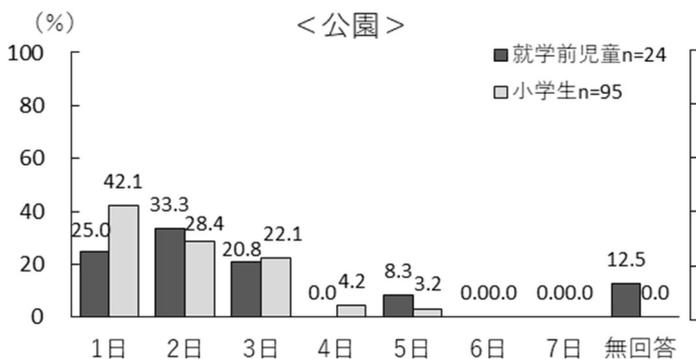
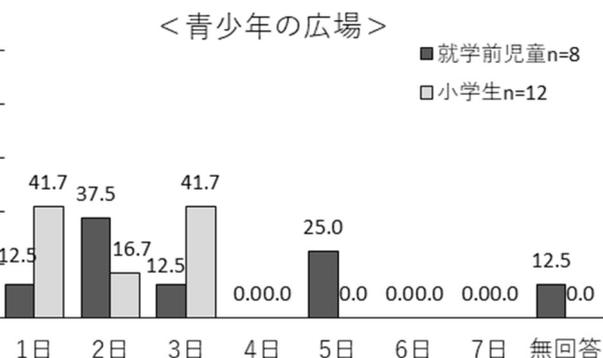
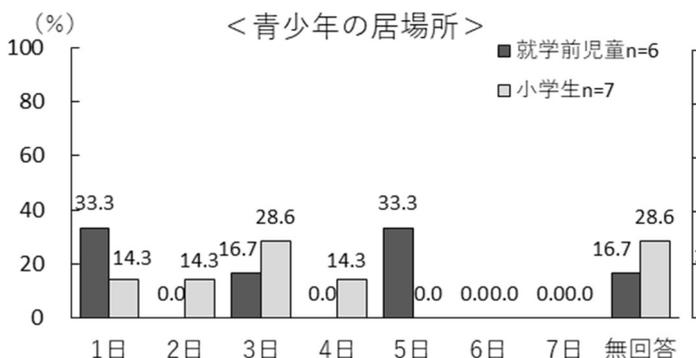
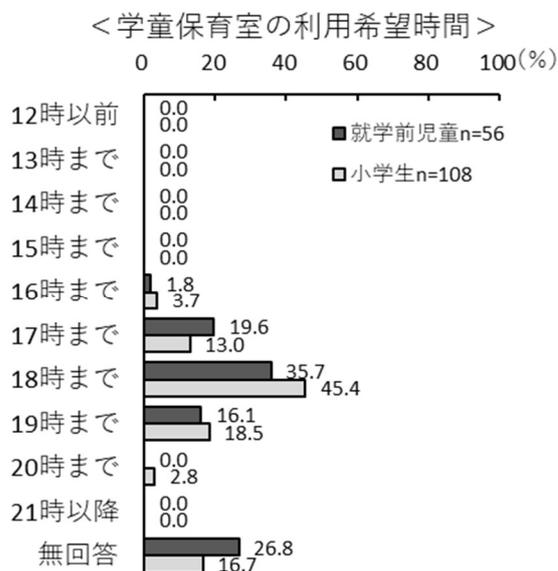
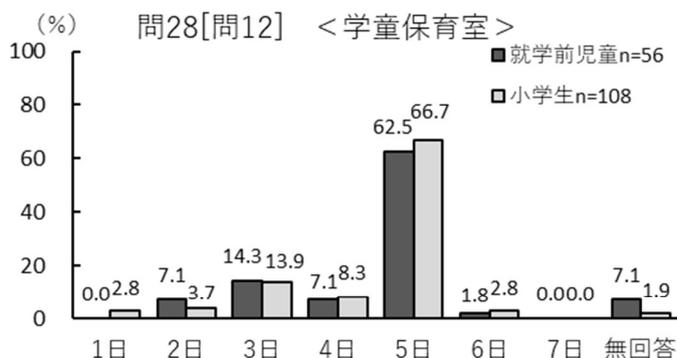
○以下、就学前児童では「自宅」が35.5%、「習い事」が30.9%と続き、小学生では「習い事」が55.6%、「学童保育室」が39.3%と続いています。



○放課後に過ごさせたい場所別の1週間あたり（放課後子ども教室は1カ月あたり）の希望利用日数は、以下の通りです。



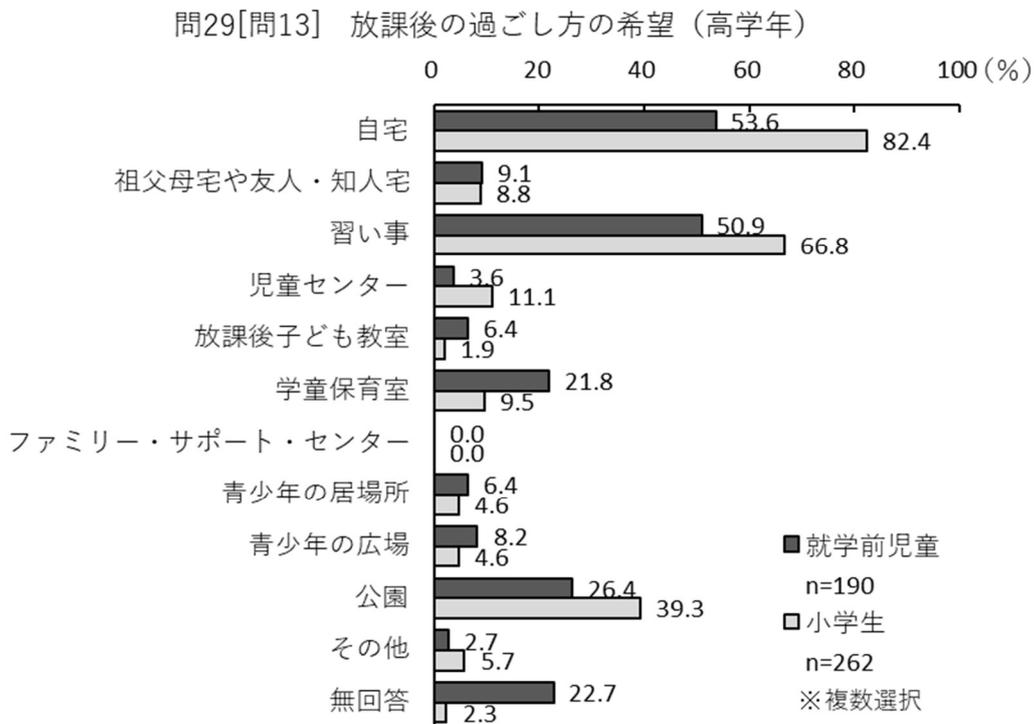
○学童保育室は週に「5日」が就学前児童では62.5%、小学生では66.7%を占め最多となっています。下校時から何時まで利用を希望するかについては、「18時まで」が就学前児童(35.7%)、小学生(45.4%)ともに最多となっています。



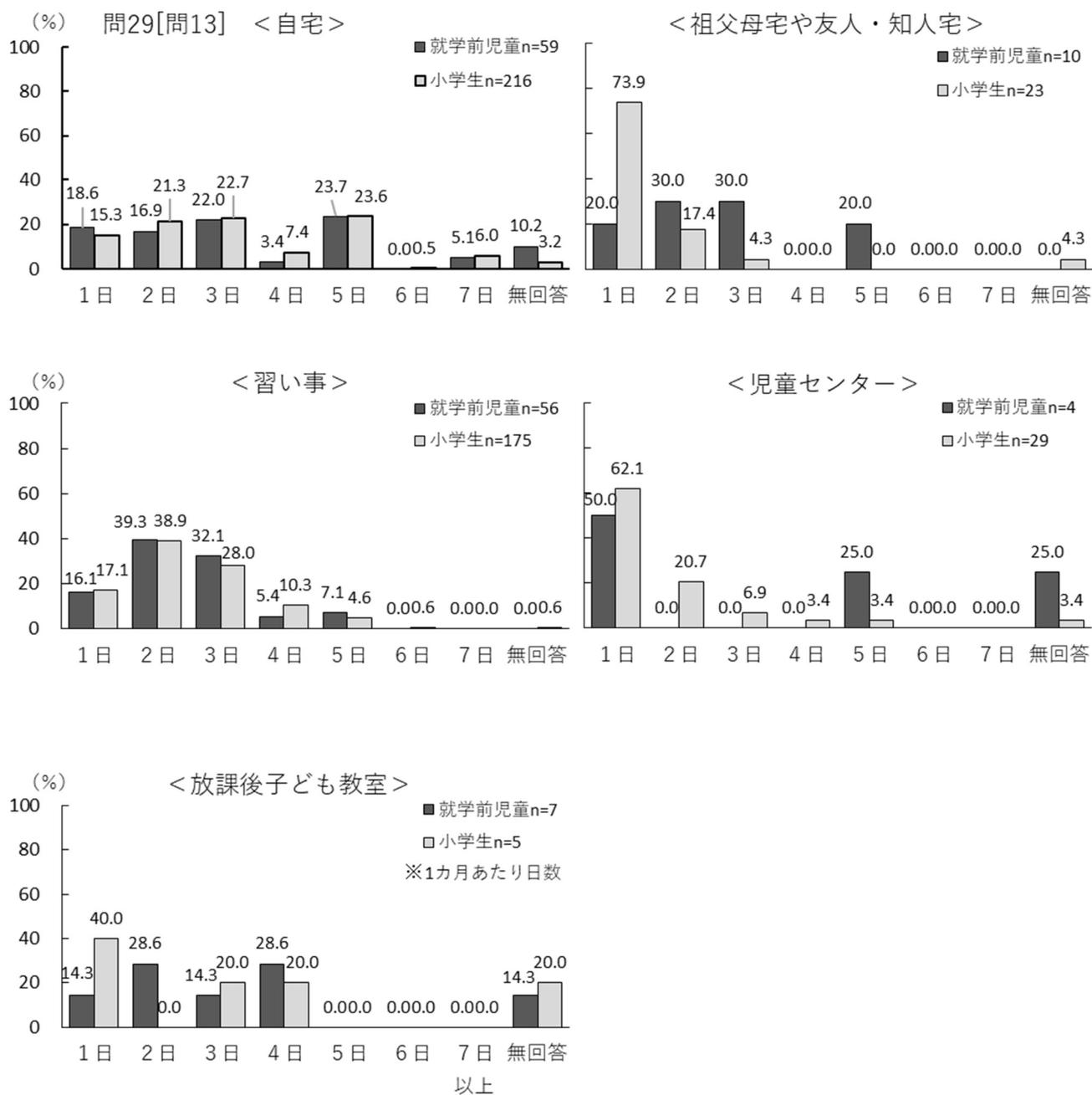
10-2. 小学校高学年での放課後の過ごし方の希望

○小学校高学年（4～6年生）での放課後（平日の小学校終了後）過ごさせたい場所については、「自宅」が就学前児童（53.6%）、小学生（82.4%）ともに最多となっています。

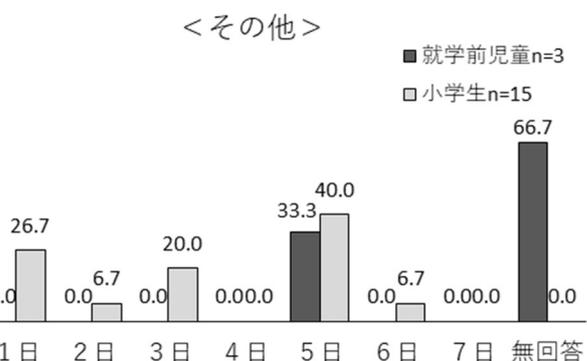
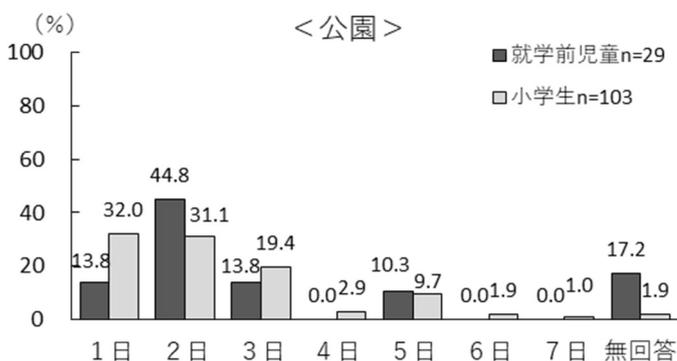
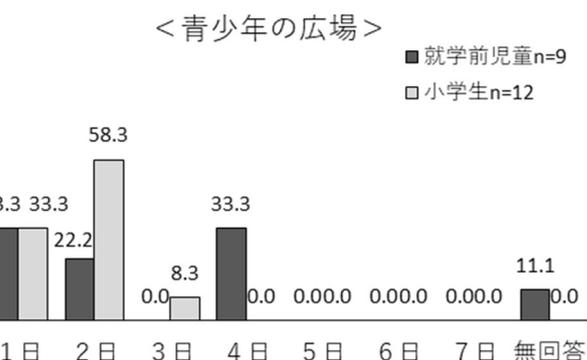
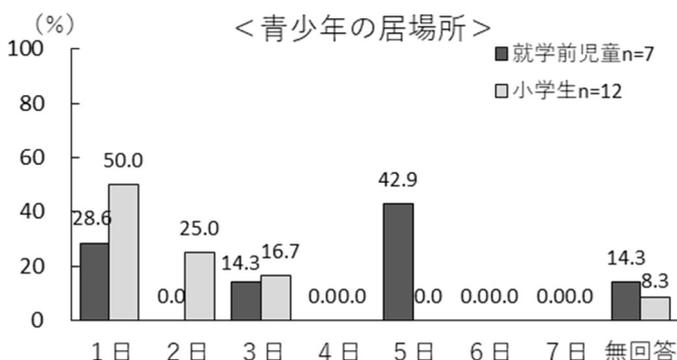
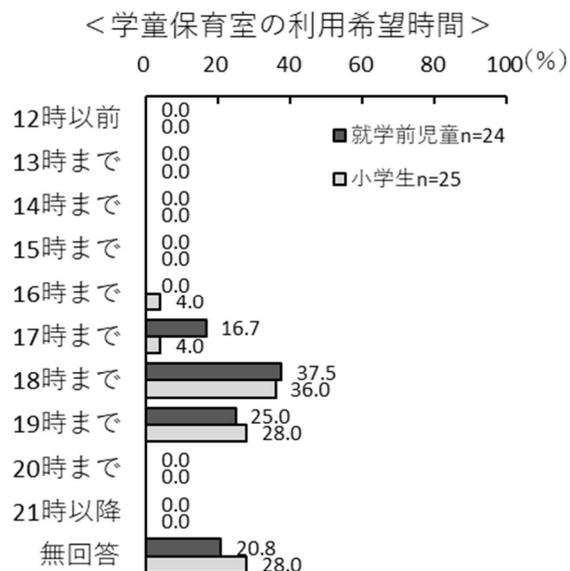
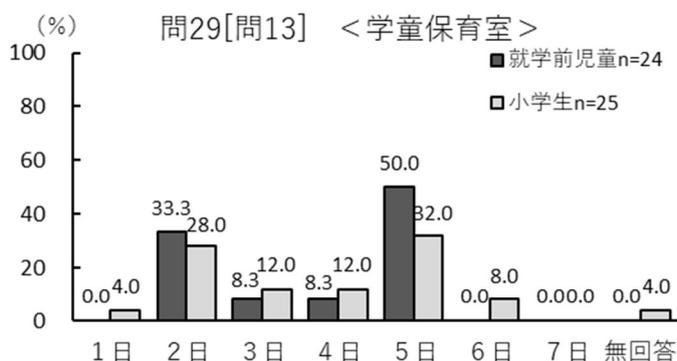
○以下、就学前児童、小学生ともに「習い事」、「公園」と続いています。



○放課後に過ごさせたい場所別の1週間あたり（放課後子ども教室は1カ月あたり）の希望利用日数は、以下の通りです。

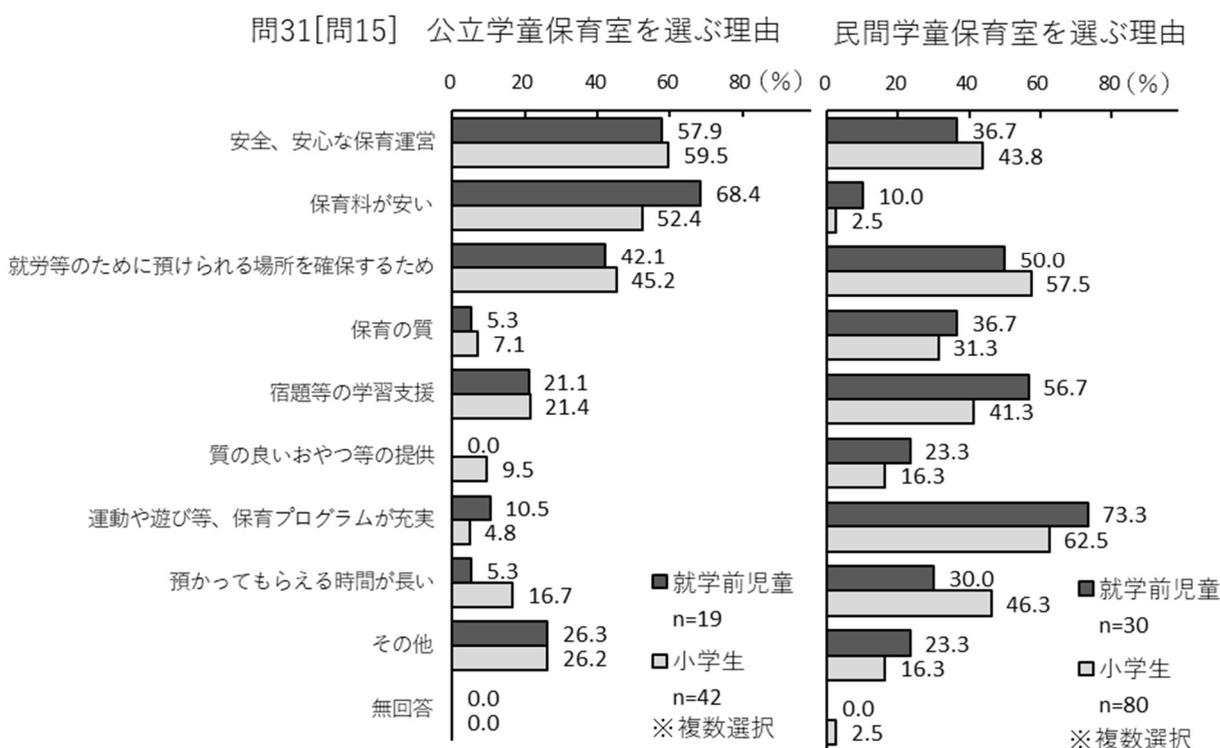
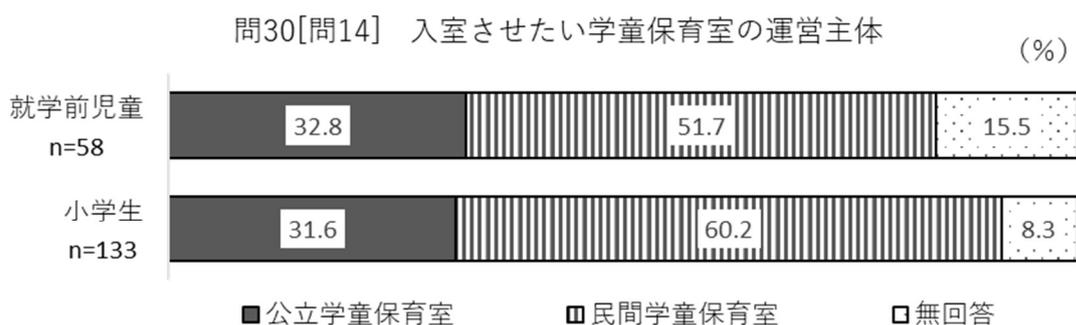


○学童保育室は週に「5日」が就学前児童では50.0%、小学生では32.0%を占め最多となっています。下校時から何時まで利用を希望するかについては、「18時まで」が就学前児童(37.5%)、小学生(36.0%)ともに最多となっています。



### 10-3. 入室させたい学童保育室の運営主体

- 学童保育室へ入室させたい保護者が希望する学童保育室の運営主体については、「民間学童保育室」が就学前児童では51.7%、小学生では60.2%とそれぞれ過半を占めています。
- 公立学童保育室へ入室させたい理由については、就学前児童では「保育料が安い」が68.4%、小学生では「安全、安心な保育運営」が59.5%を占め最多となっています。
- 民間学童保育室へ入室させたい理由については、習い事的な要素として「運動や遊び等、保育プログラムが充実」が就学前児童（73.3%）、小学生（62.5%）ともに最多となっています。

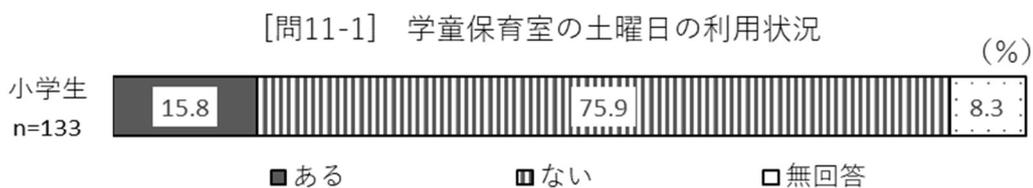
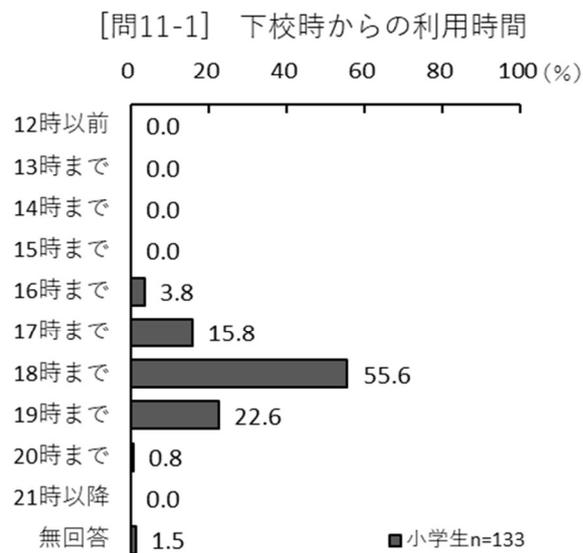
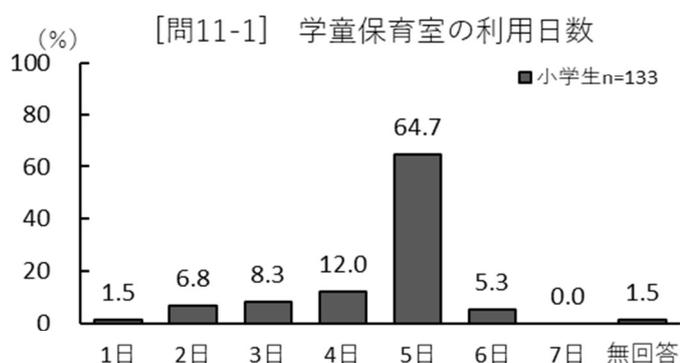
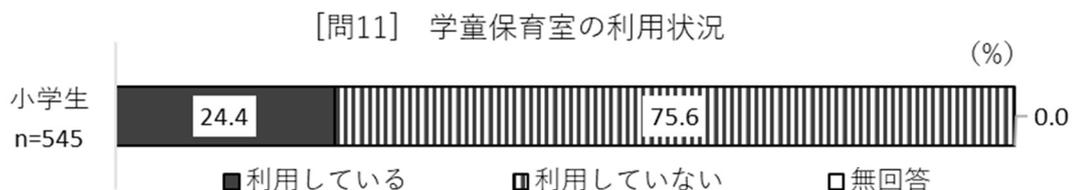


#### 10-4. 小学生の学童保育室の利用状況

○現在、小学生で学童保育室を「利用している」は24.4%となっています。

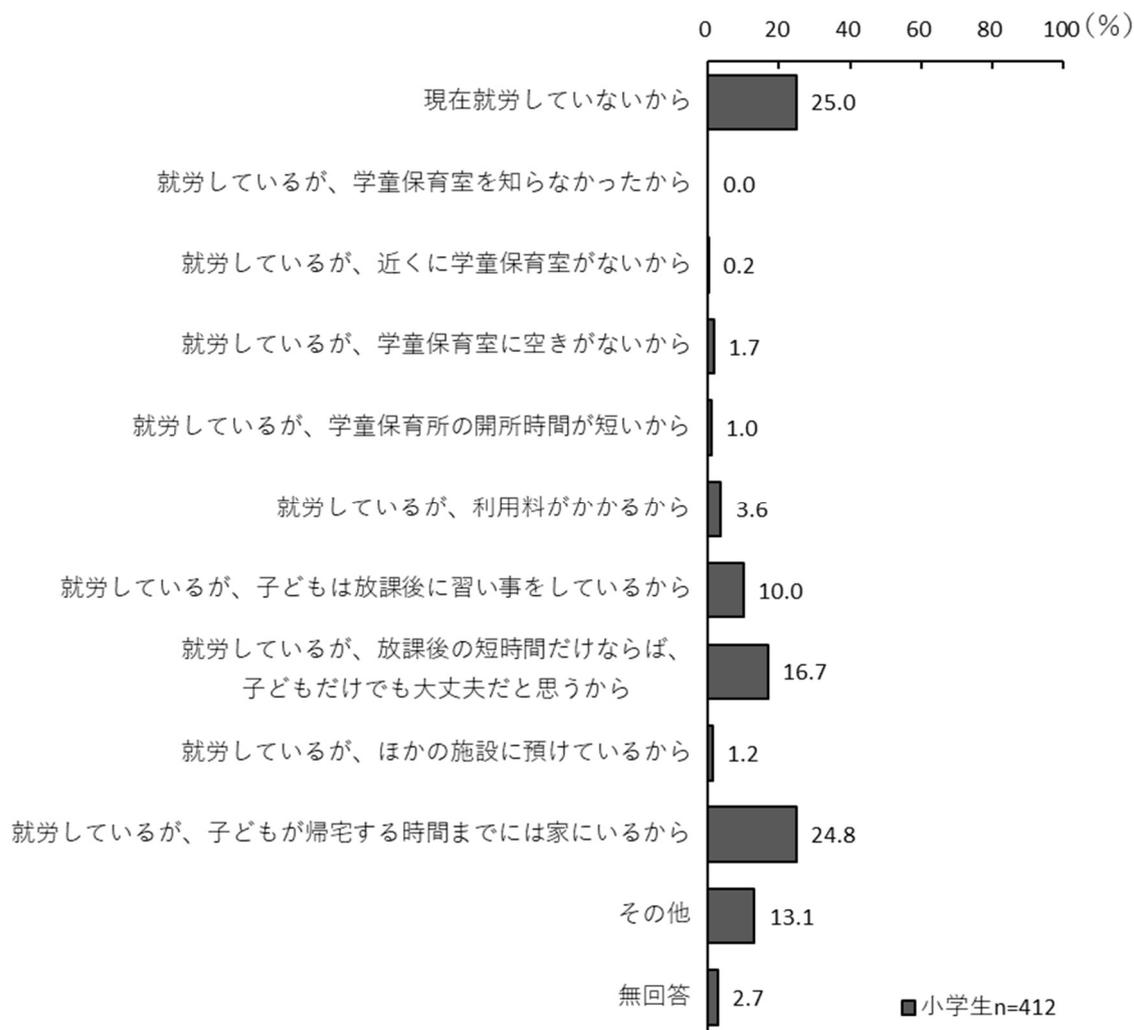
○学童保育室の利用日数については、「5日」が64.7%、下校時から何時まで利用しているかについては、「18時まで」が55.6%を占め、最多となっています。

○学童保育室の土曜日の利用は、「ある」が15.8%、「ない」が75.9%となっています。



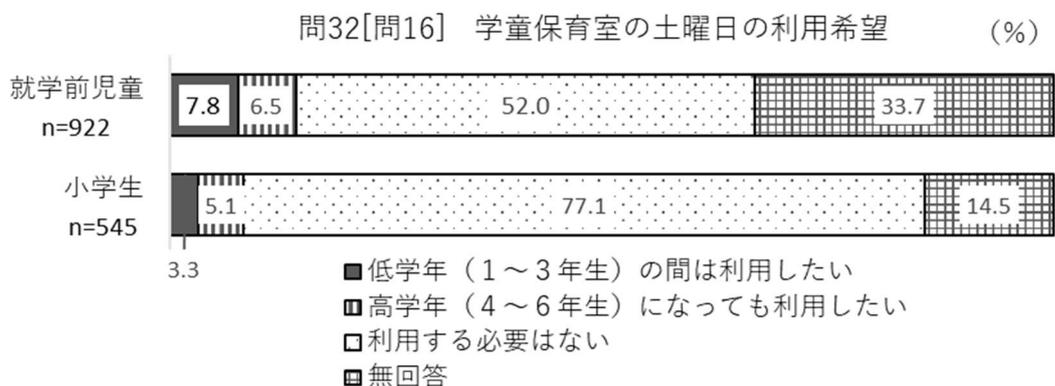
○学童保育室を利用していない主な理由については、「現在就労していないから」が25.0%を占め最多となっています。以下、「就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから」が24.8%、「就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が16.7%と続いています。

[問11-2] 学童保育室を利用していない理由

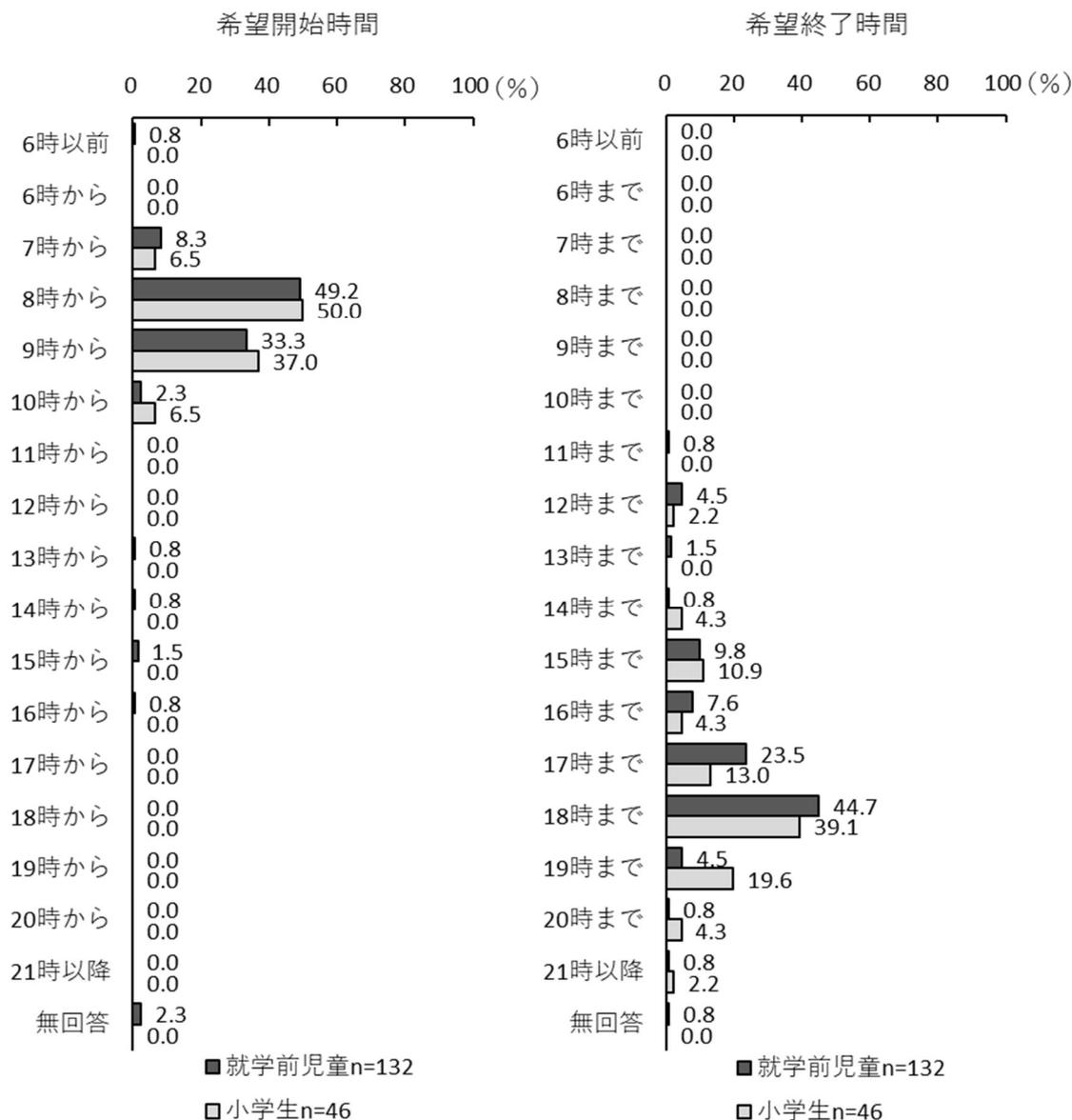


10-5. 土曜・日曜・祝日や長期休暇中の学童保育室の利用希望

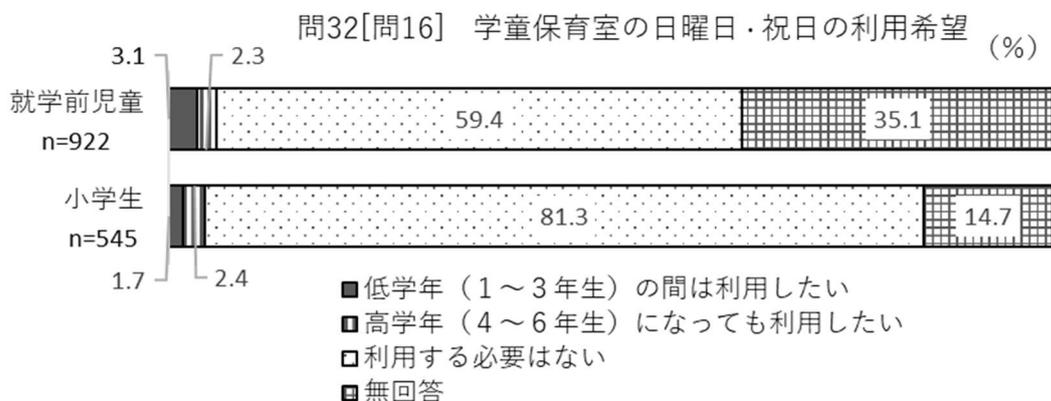
○学童保育室の土曜日の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が就学前児童では7.8%、小学生では3.3%となっています。「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は、就学前児童では6.5%、小学生では5.1%となっています。



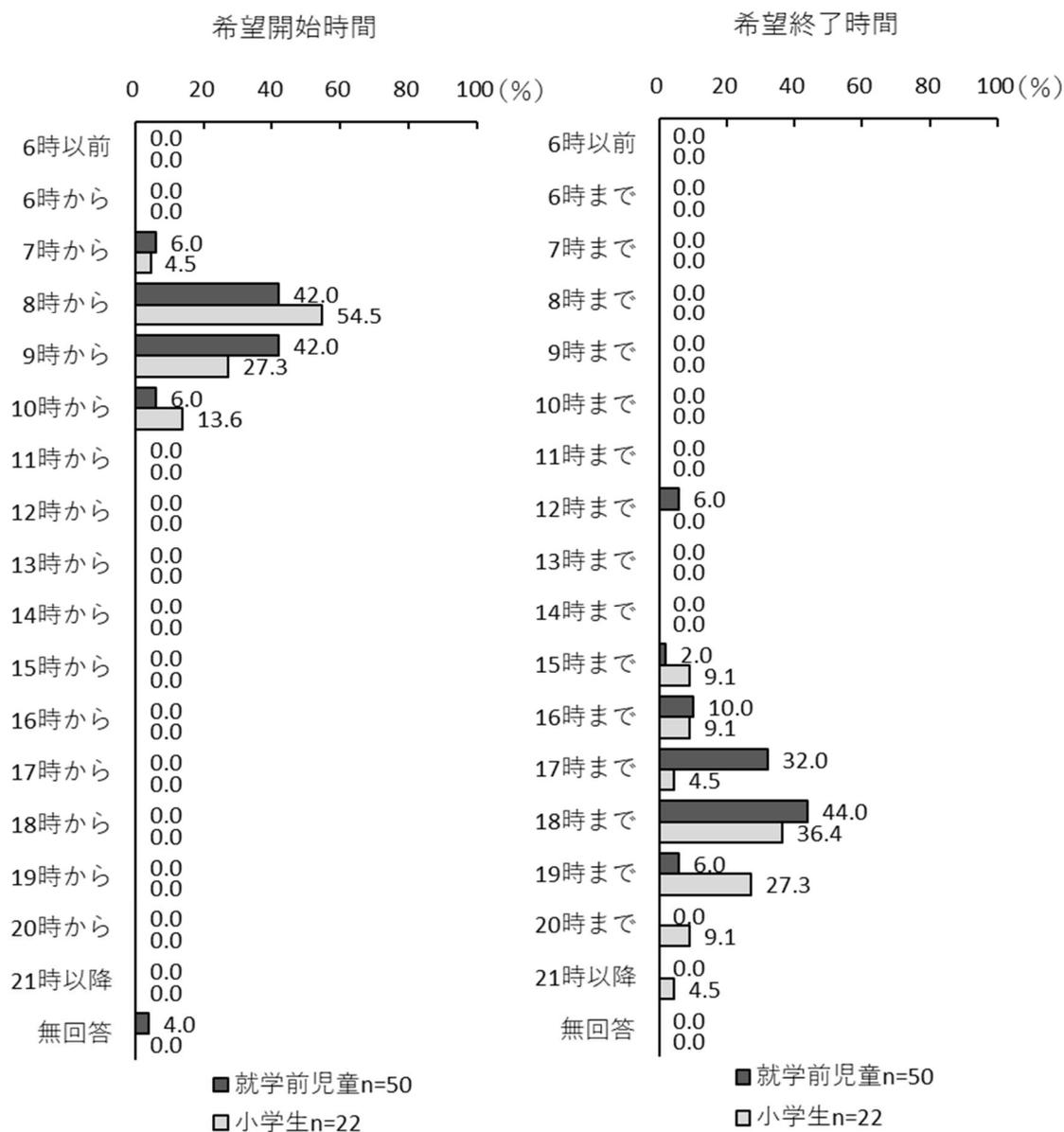
○希望開始時間と希望終了時間については、以下の通りです。



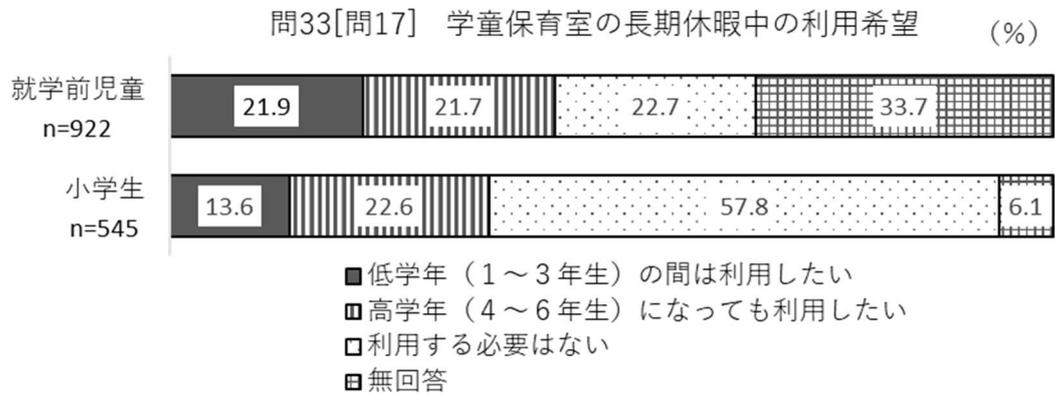
○学童保育室の日曜日・祝日の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が就学前児童では3.1%、小学生では1.7%となっています。「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は、就学前児童では2.3%、小学生では2.4%となっています。



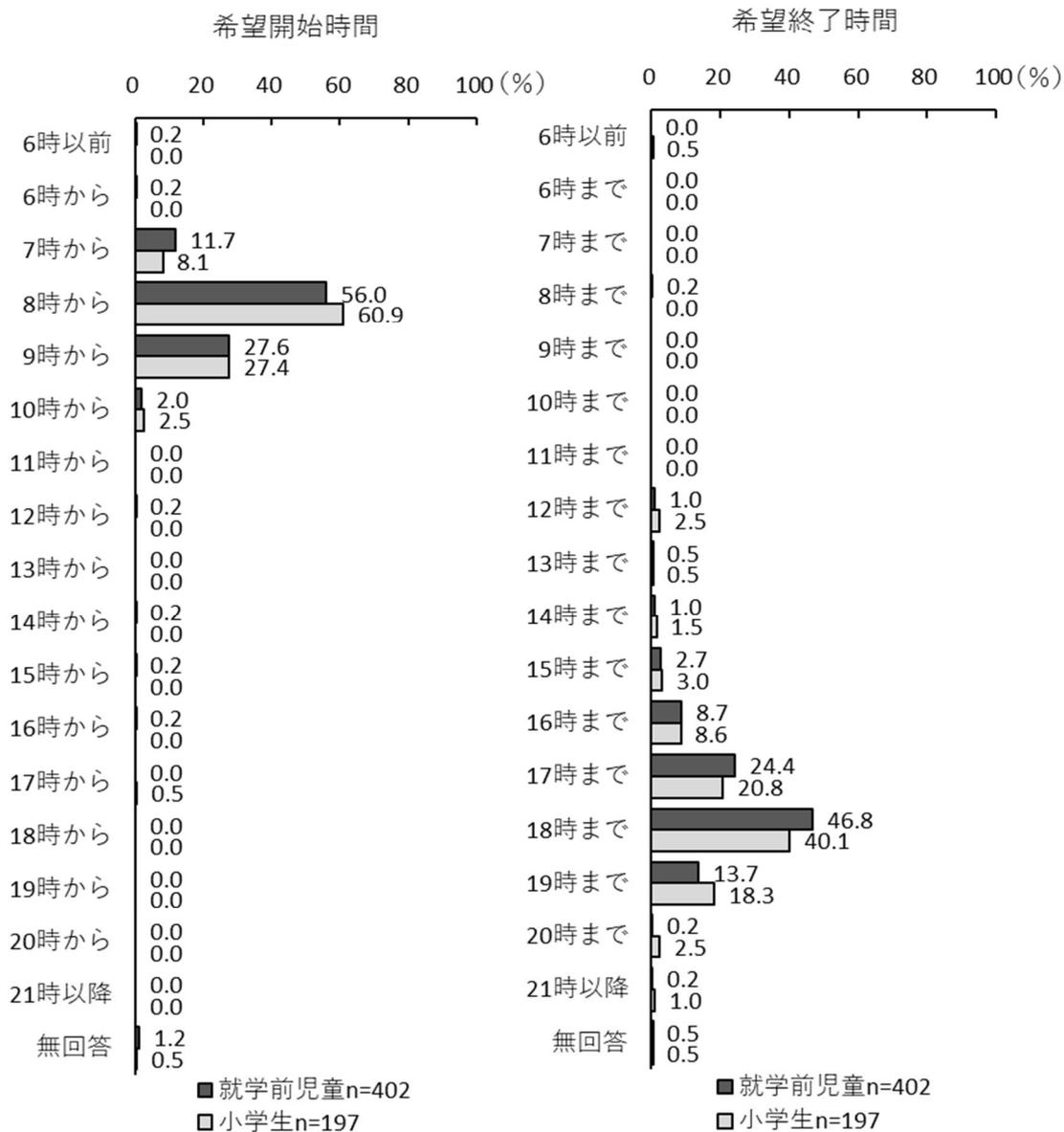
○希望開始時間と希望終了時間については、以下の通りです。



○学童保育室の夏休み・冬休みなどの長期休暇中の利用希望については、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が就学前児童では21.9%、小学生では13.6%となっています。「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は、就学前児童では21.7%、小学生では22.6%となっています。

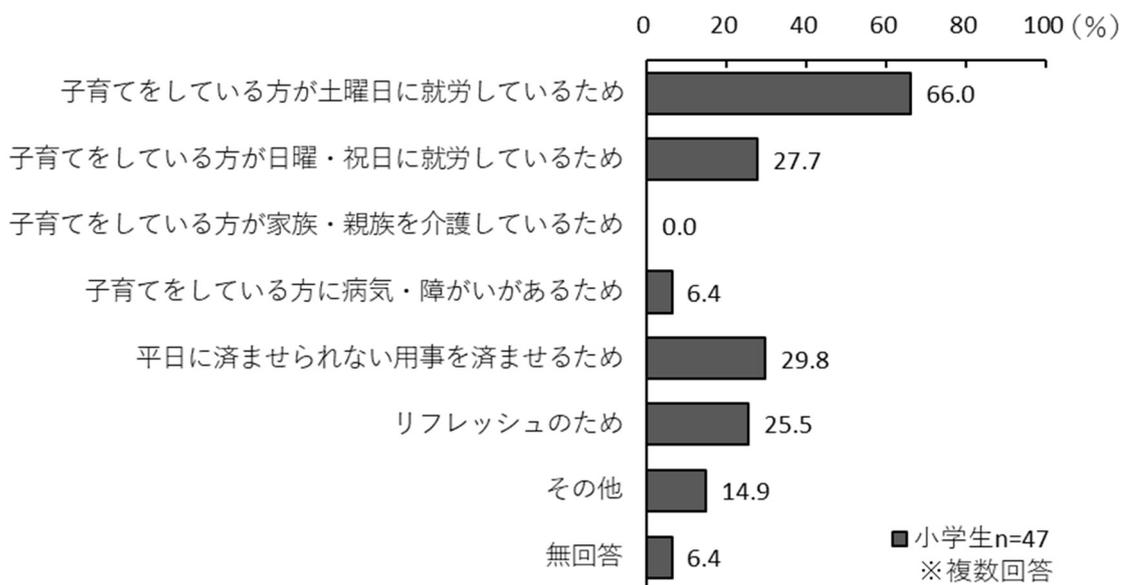


○希望開始時間と希望終了時間については、以下の通りです。



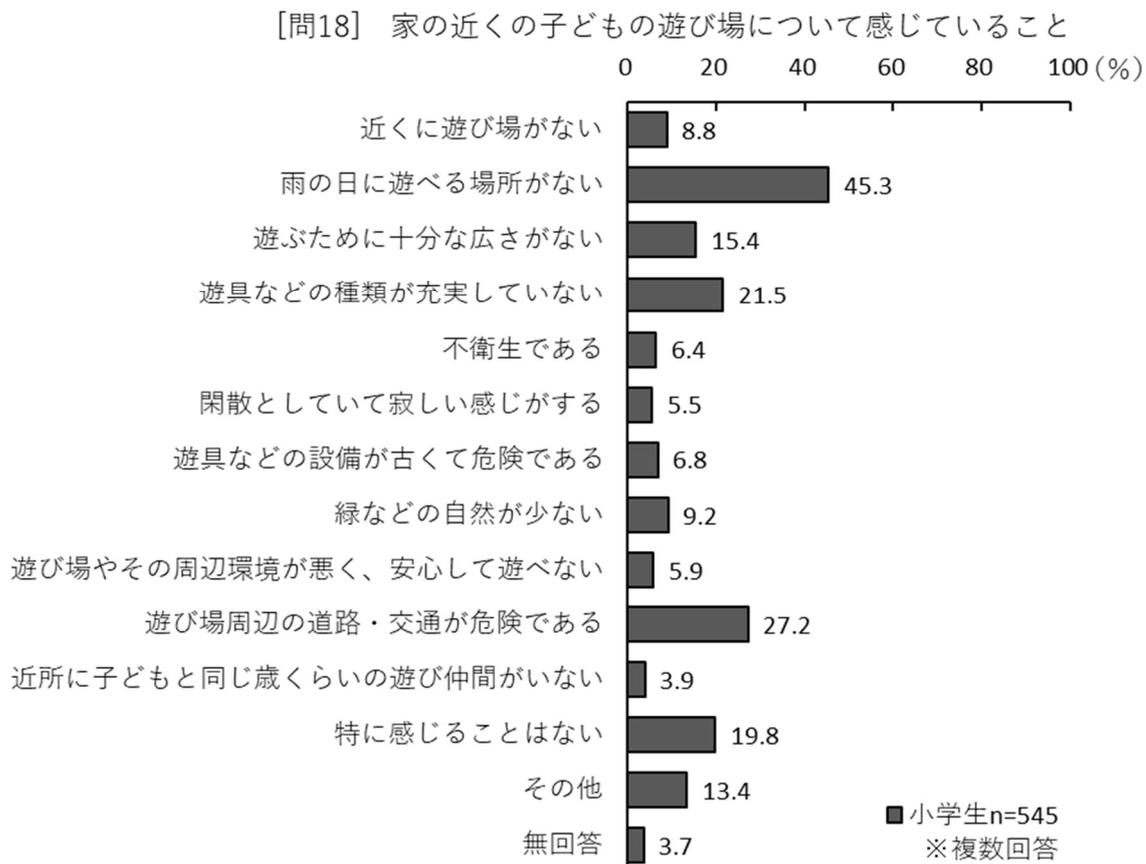
○土曜・日曜・祝日に学童保育室を利用したい理由については、「子育てをしている方が土曜日に就労しているため」が66.0%で最多となっています。以下、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が29.8%、「子育てをしている方が日曜・祝日に就労しているため」が27.7%と続いています。

[問16-1] 土曜・日曜・祝日に学童保育室を利用したい理由



10-6. 家の近くの子どもの遊び場について日頃感じていること

○家の近くの子どもの遊び場について日頃感じていることについては、「雨の日に遊べる場所がない」が45.3%を占め、最多となっています。以下、「遊び場周辺の道路・交通が危険である」が27.2%、「遊具などの種類が充実していない」が21.5%と続いています。

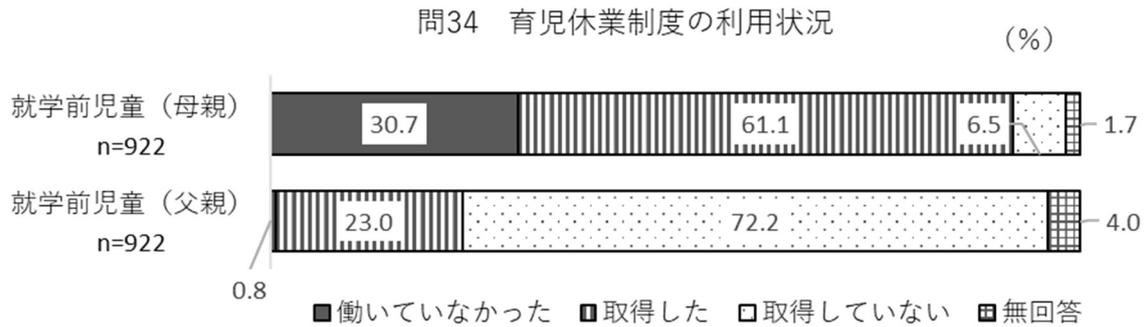


## 11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度

### 11-1. 育児休業制度の利用状況

○子どもが生まれたときの母親の育児休業制度の利用状況については、「取得した」が61.1%を占め、最多となっています。

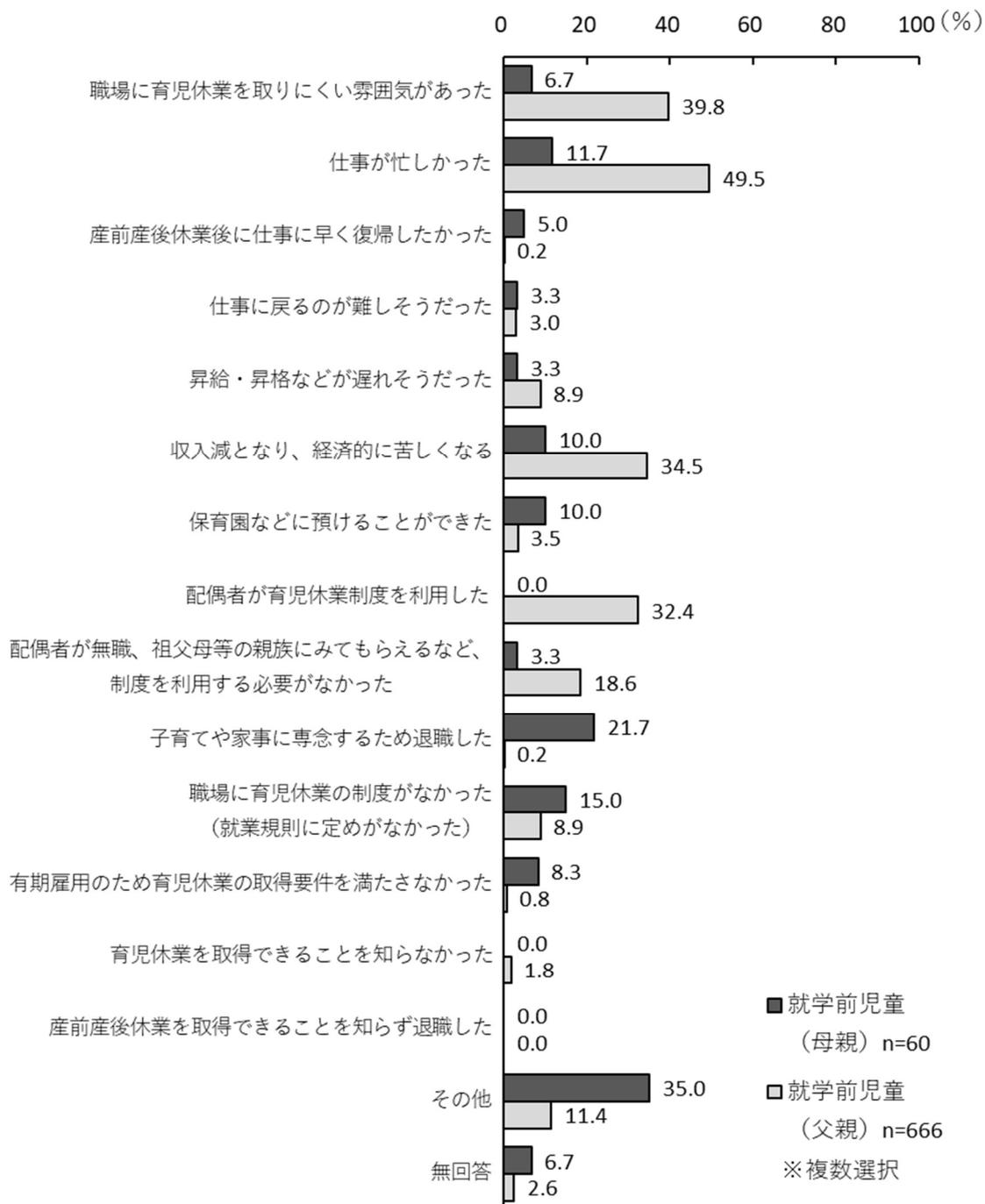
○子どもが生まれたときの父親の育児休業制度の利用状況については、「取得していない」が72.2%を占め、最多となっています。



○母親が育児休業を取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が21.7%を占め、最多となっています。

○父親が育児休業を取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が49.5%を占め、最多となっています。以下、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」(39.8%)、「収入減となり、経済的に苦しくなる」(34.5%)、「配偶者が育児休業制度を利用した」(32.4%)と続いています。

問34 育児休業を取得していない理由

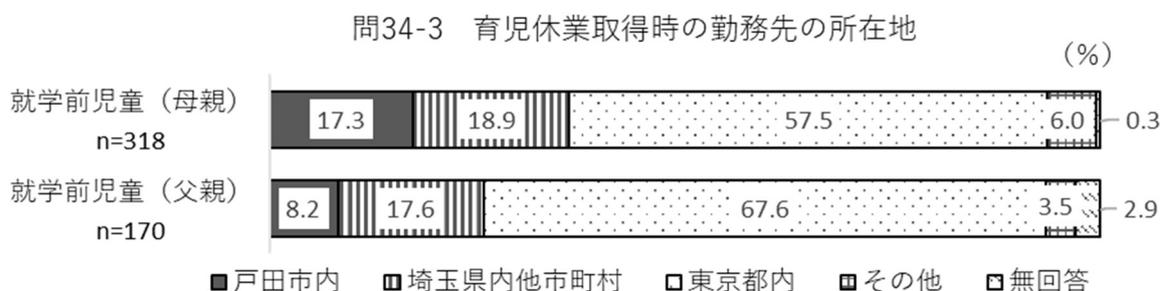
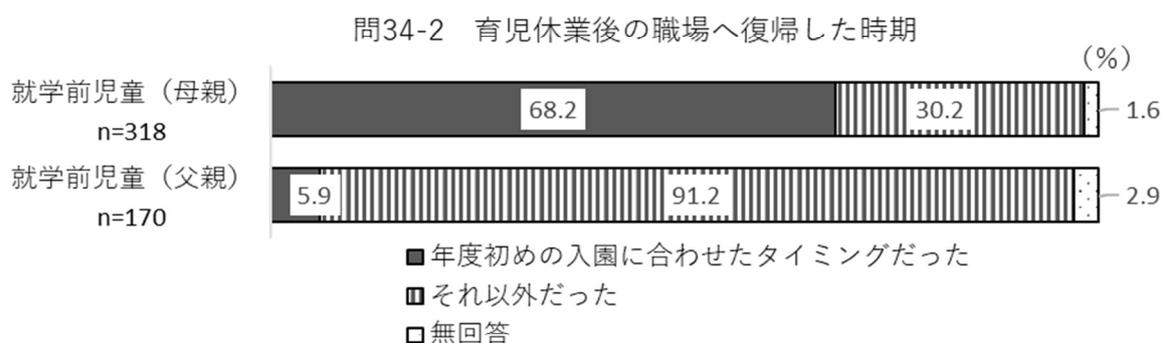
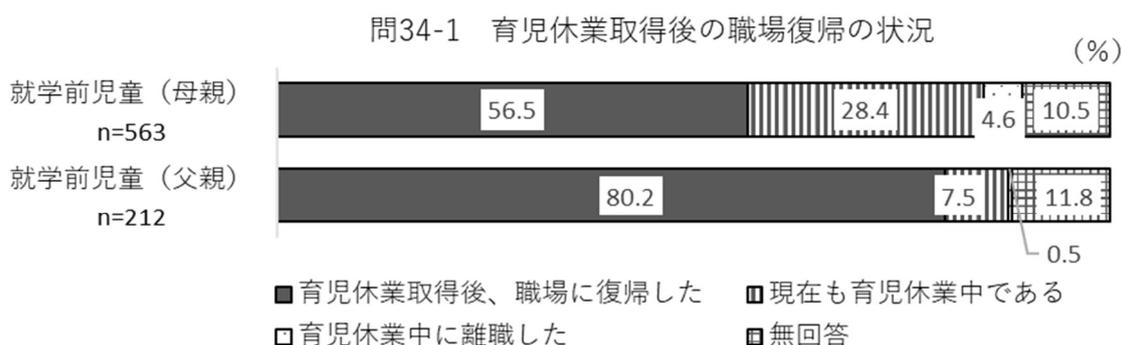


## 11-2. 職場復帰の状況

○育児休業取得後の職場復帰については、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が56.5%、「現在も育児休業中である」が28.4%となっています。父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が80.2%を占めています。

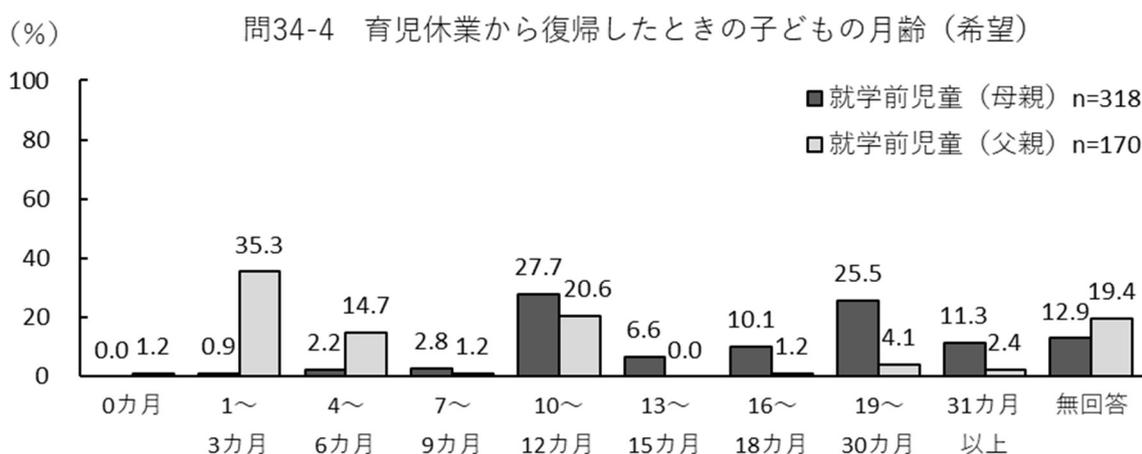
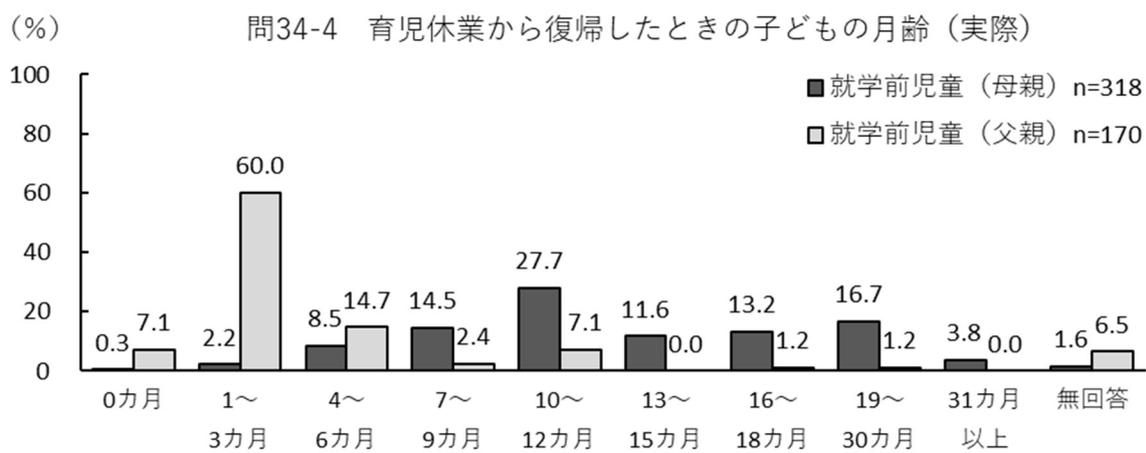
○職場復帰時期については、母親では保育園の「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が68.2%となっています。父親では「それ以外だった」が91.2%となっています。

○育児休業を取得した時の勤務先の所在地については、「東京都内」が母親（57.5%）、父親（67.6%）ともに過半を占めています。



○実際に職場復帰したときの子どもの月齢については、母親では「10～12カ月」が27.7%で最多となっています。父親では「1～3カ月」が60.0%を占め、最多となっています。

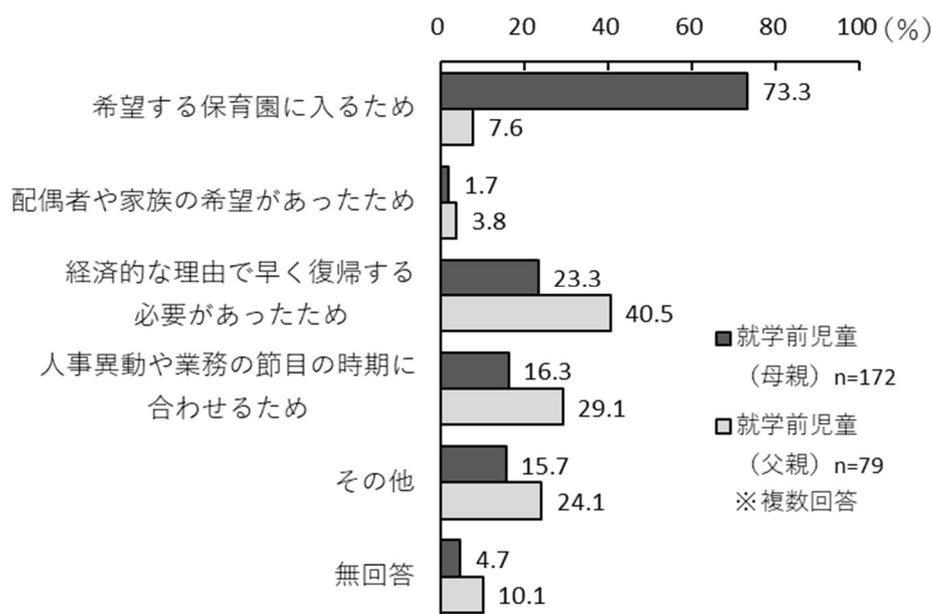
○希望としての職場復帰するときの子どもの月齢については、母親では「10～12カ月」が27.7%で最多と、実際に職場復帰したときの月齢と同様ではあるも、13カ月以上の割合は合わせて53.5%と、子どもが1歳を超えてからの復帰を希望している状況がうかがえます。父親でも「1～3カ月」(35.3%)が最多と、実際に職場復帰したときの月齢と同様ではあるも、「10～12カ月」が20.6%にのぼり、子どもが1歳になる頃の復帰を希望している状況がうかがえます。



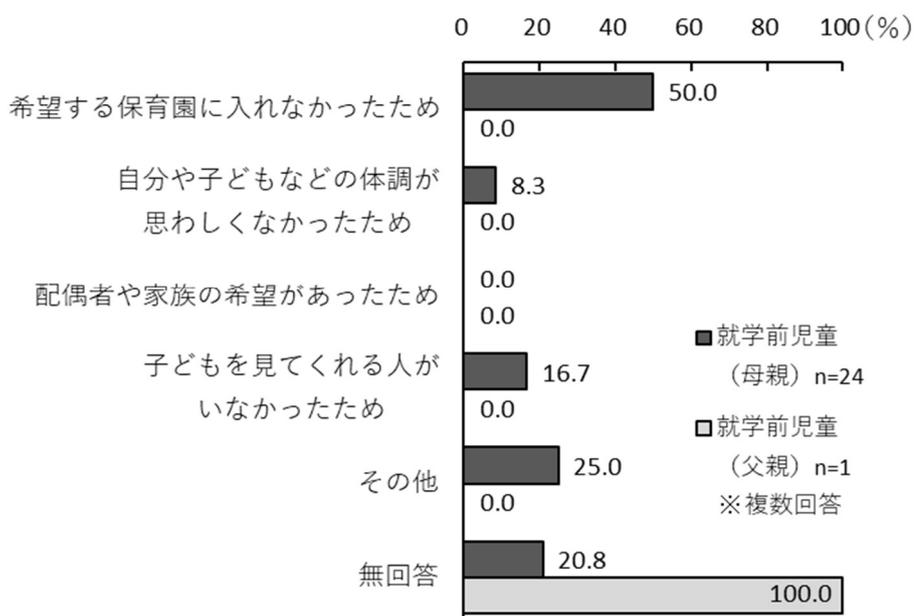
○実際の職場への復帰と希望が異なる理由について、希望より早く復帰した場合の理由としては、母親では「希望する保育園に入るため」が73.3%で最多となっています。父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があるため」が40.5%を占め、最多となっています。

○希望より遅く復帰した場合の理由としては、母親では「希望する保育園に入るため」が50.0%で最多となっています。

問34-5 希望より「早く復帰」した理由



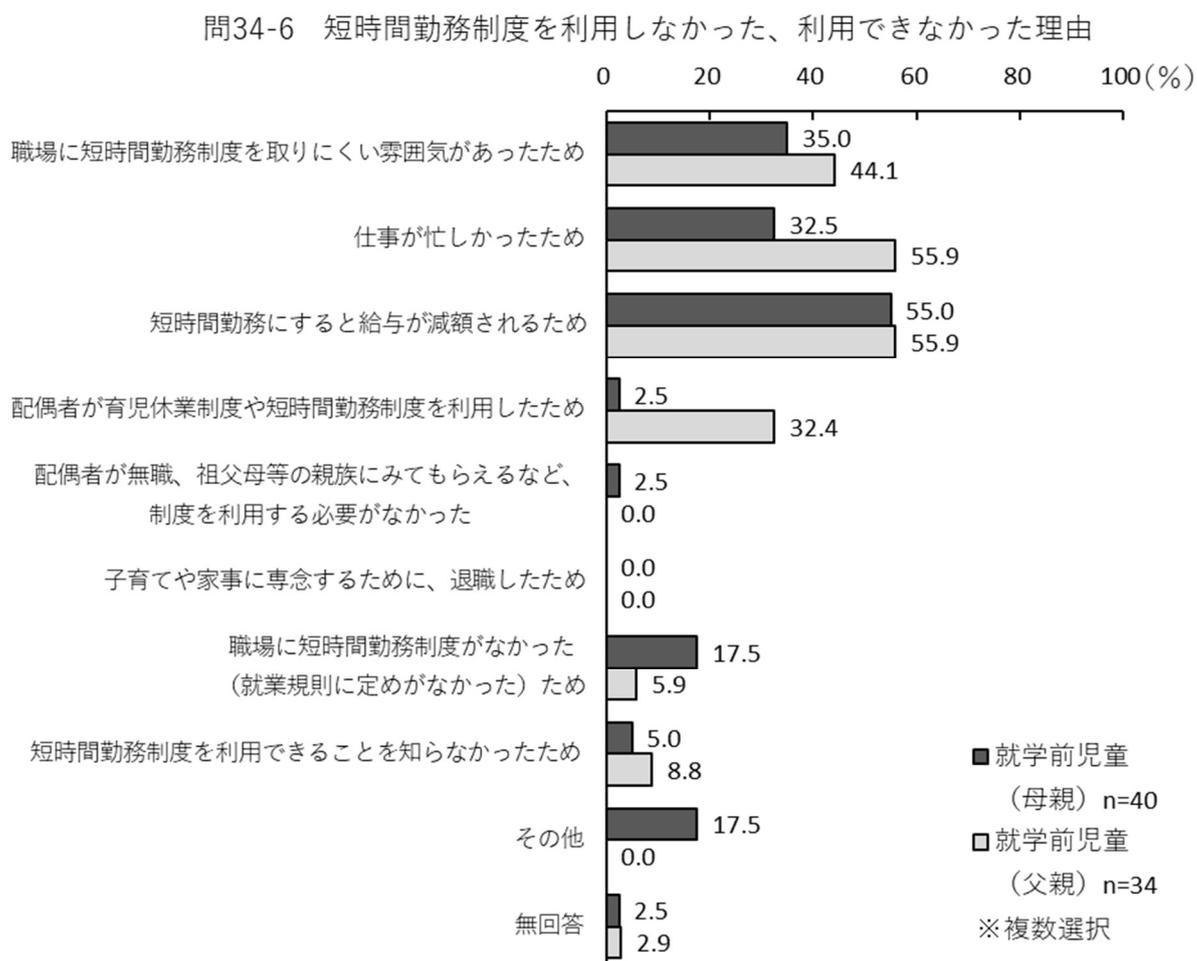
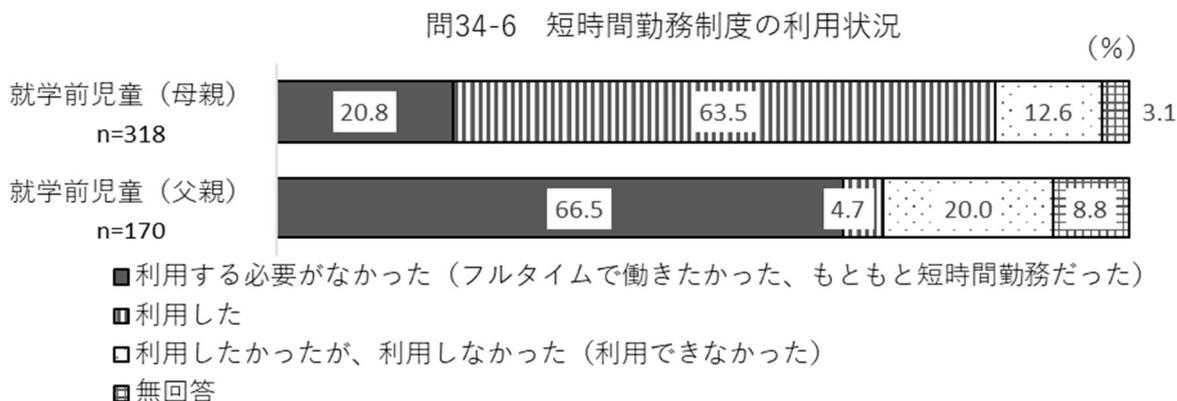
問34-5 希望より「遅く復帰」した理由



### 11-3. 短時間勤務制度の利用状況

○育児休業から復帰した際の短時間勤務制度の利用状況について、母親では「利用した」が63.5%で最多となっています。父親では「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が66.5%を占め、最多となっています。

○短時間勤務制度を利用しなかった、利用できなかった理由としては、母親では「短時間勤務にすると給与が減額されるため」が55.0%で最多となっています。父親では「仕事が忙しかったため」と「短時間勤務にすると給与が減額されるため」がともに55.9%で最多となっています。

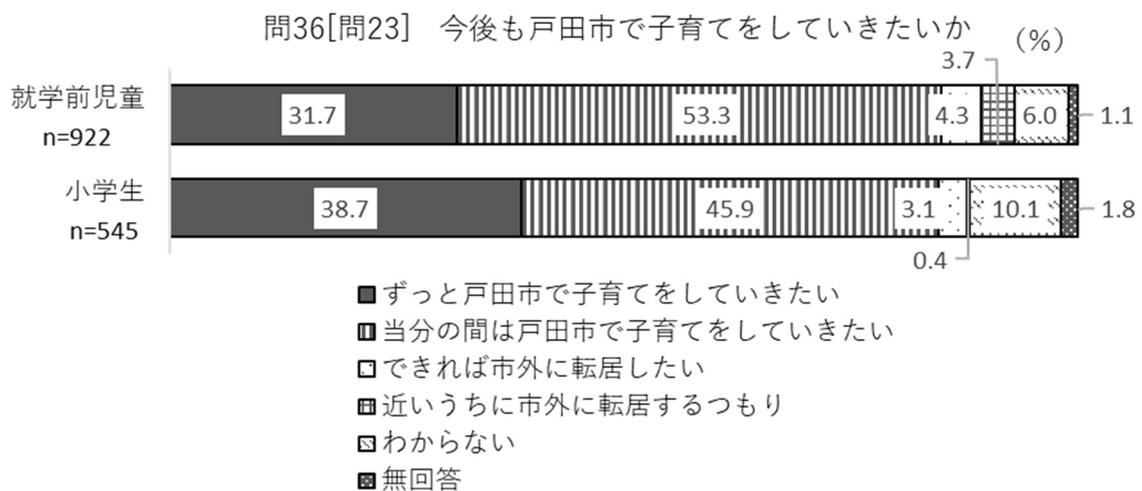
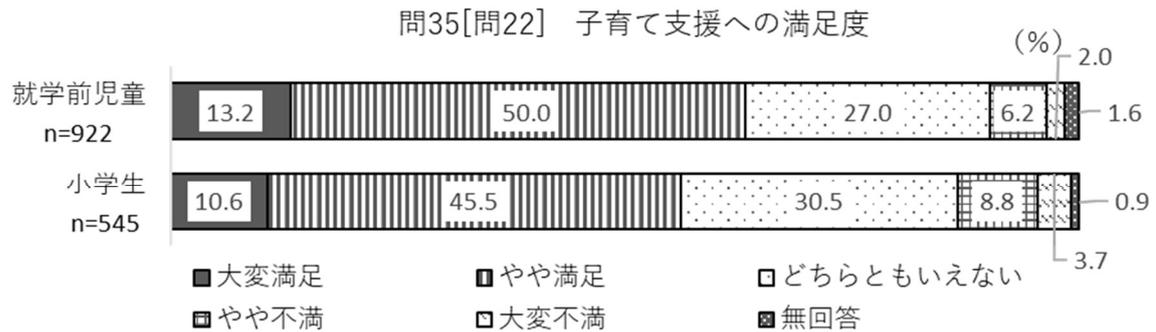


## 12 戸田市の子育て支援

### 12-1. 子育ての環境や支援への満足度

○戸田市の子育て支援については、「大変満足」「やや満足」を合わせ、就学前児童では63.2%、小学生では56.1%が満足しています。

○戸田市での子育てを継続する意向については、「当分の間は戸田市で子育てをしていきたい」が就学前児童では53.3%、小学生では45.9%を占め、最多となっています。



○「ずっと戸田市で子育てをしていきたい」「当分の間戸田市で子育てをしていきたい」を選択した理由（自由記述）については、以下のような意見がみられています。

就学前児童保護者
○ 買い物がしやすく、保育園、小学校も近くにあるから生活がしやすい。
○ 子どもを遊ばせる場所が多い。大きなショッピングモールも多い。都心へのアクセスがよい。
○ 子ども達それぞれ友達ができているため。
○ 上の子が今の保育園で楽しそうに過ごしている。公園や児童館、子育て広場も充実している。
○ 子育て世帯が多く、あいパルやこどもの国やプリムローズ等、児童向けの施設が大きいので、子供が友達を作りやすい。子育て広場、一時預かりは大変心強いサービス。
○ 子どもを遊ばせる施設や公園、イベントが沢山ある。周りにも子育て中の方が沢山いて、年配の方は励ましてくれたりするので、安心して子育てができる。
○ 他県から戸田市に引越してきたのですが、子供と共に楽しめるイベントが多い様に思えました。子供が経験できる事がたくさんある地域だと、すごくありがたいなと思います。
○ 若い世代が多く、公園も多いので子育てしやすいと思うが、保育料などは都内に比べて高く、そこは改善してほしい。
○ 戸田市で子育てを続けたいが、マイホーム購入を考えた時、戸田市は高いので仕方なく市外に転居するかもしれない。
○ 何より子どもが多い地域なので、子育て世代が肩身の狭い思いをしなくて済む。また、自宅から小学校が近いので立地的に安心。

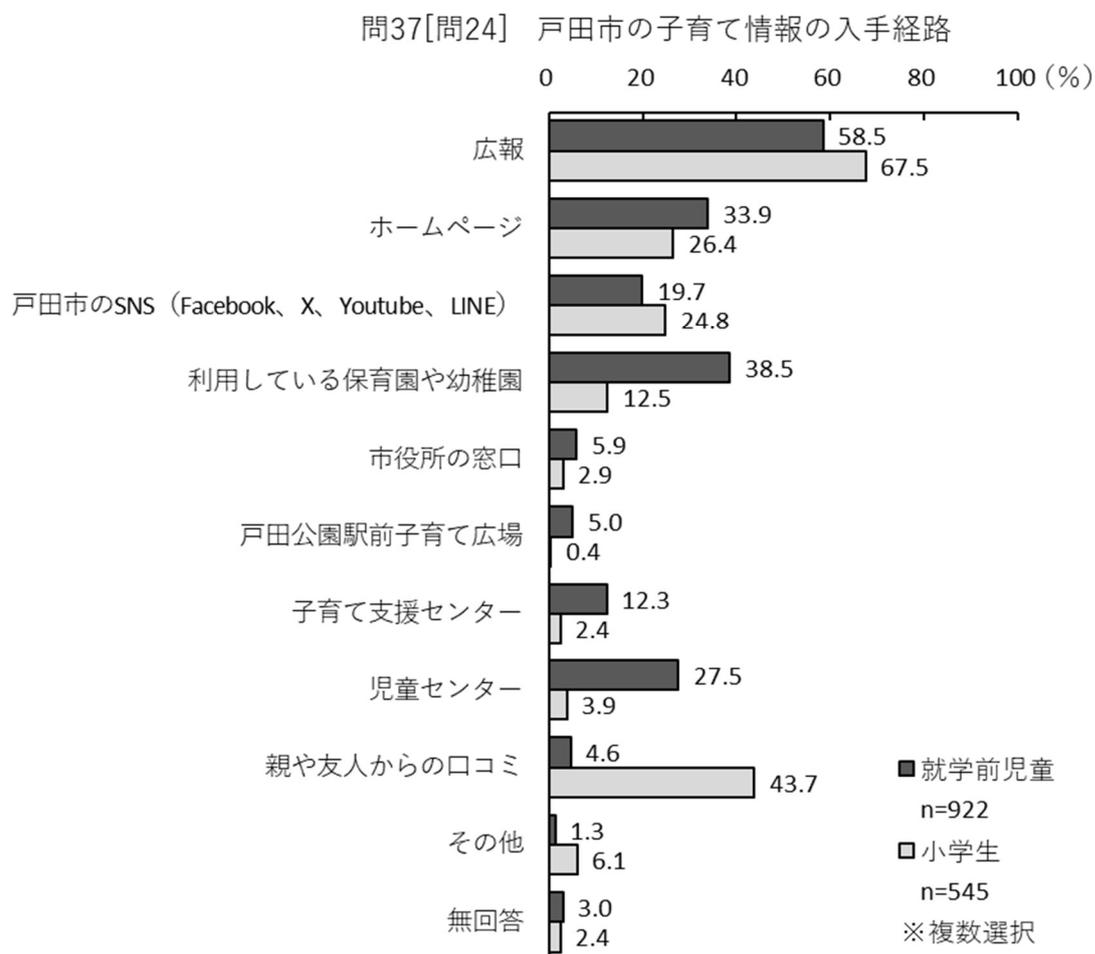
小学生保護者
○ 現在の状況に特に不満を感じておらず、周辺に同世代も多く安心して過ごせるから。
○ ひとり親に対して手厚いため。「トワイライトステイ」にはとても助けられています！
○ 学費を考えると、東京都が高等学校、大学の無償化の方針を打ち出しているのので、河を越えて隣であることを思うと、選択肢として考えていくところ。
○ 戸田市は住みやすく子育てもしやすいと思っていますが、もう少し、不登校の子ども達の支援もしていただけたらいいなと思います。
○ 給食費の補助がとても助かっています。
○ 戸田市は近くに病院やスーパーなど生活環境としては申し分ない。小学校など、補助や病気の際の医療費の無料化なども充実している。
○ すぐにではなくても、教育のため転居（移住）を検討しています。
○ 周りに子育て世代が多く、公園なども充実していますし、とても住みやすいと感じています。現在、小学生ですが、教育に力を入れているのがわかりますし、先生達の熱意も感じ、安心して通わせることができます。
○ 子育てしやすい市だと思う。でも、未就学児に比べて小学生へのフォローが弱いかなと感じる事もある。保育園時代の手厚さが懐かしい。
○ 学校のPTAが選択制なのが良い。
○ 1年生から1人1台PCを配布して頂いたり、教育に力を入れているため。

○「できれば市外に転居したい」「近いうちに市外に転居するつもり」を選択した理由（自由記述）については、以下のような意見がみられています。

就学前児童保護者
○ 住んでみると子育てしやすいと思ったことはありません。0～2才くらいの小さい子が遊べる施設は少なく、学童の場所をふれあい広場として使っているが、おもちゃも少なく、暗くて雰囲気が悪いです。戸田市は3人子どもがいないと補助金も出ない。
○ 支援が充分なところへ引っ越したい。少しでも子育て環境を楽にしたい。
○ 東京都と比較して、金銭的な補助が圧倒的に劣る。また、中学校（公立）が荒れており、最近事件も多く、治安も悪化している。
○ 幼児の時に戸田に住んでよかったなあと思いますが、小学校に行く前に浦和に転居したいです。浦和の方が文教が強いイメージです。
○ 新曽中がマンモスすぎる。子どもが埋もれそう。今後を見据えて中高一貫も考えていきたい。
○ 浦和の方が文教が強いイメージで、小学校や中学校がいい学校が多いですから、浦和に転居したいと思います。未就学児の子育ては戸田でとってもいいと思います。
○ 保育園の一時預かりのハードルが高い（0歳未満が預けられない。通院など急な利用が難しい。枠がうまりやすく、なかなか予約がとれない）。
○ 東京に転居したいと思います。東京都内の教育がいいと思います。
○ 小児科が少ない。受診したい時にできないのは不安。以前住んでいた市は、妊娠中からサポートしてもらっていると実感できていたため、戸田市に来てから不安が大きくなった。
○ 戸田市自体は大変住みやすく満足しておりますが、土地の値段が高く購入できないため、泣く泣く市外の土地を購入したためです。
○ 戸田で子育てを続けたいのですが、戸田は家賃も高く住み続けることが難しいのと、戸建てへの引越しの為転居予定です。

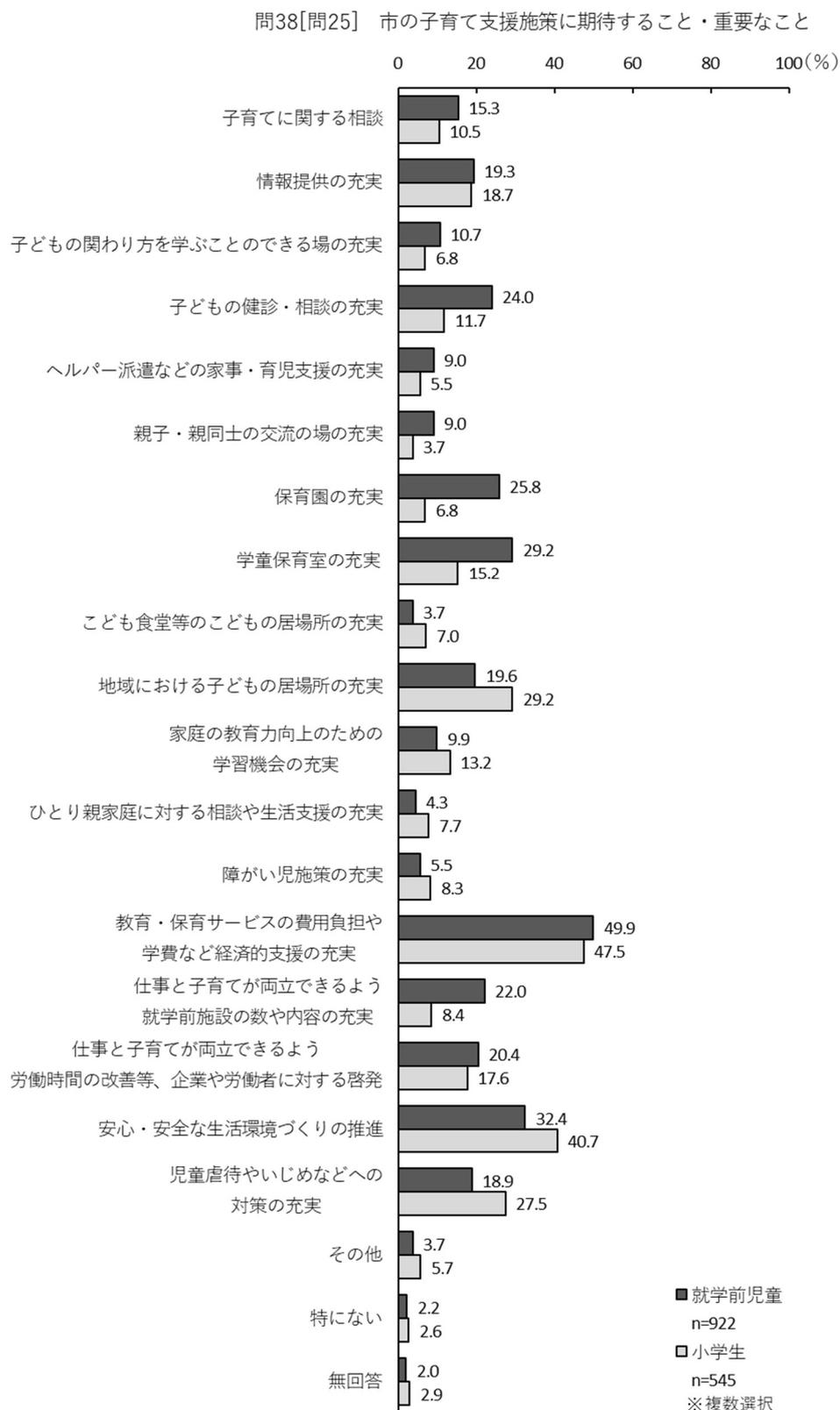
就学前児童保護者
○ 都内に子どもが通学する予定があり、今後、高校の授業料無償化が実現されるようなので転居を検討しています。
○ さいたま市の方が小学校の勉強、行事に対する取組が共感を覚える事が多く、戸田市は費用をかけてハード面を整えているが、ソフト面においては他市に劣っている。今後、受験を向かえるにあたって勉強面での遅れを感じるのではないかと不安。
○ 東京都の方が子供に対しての給付、医療費などが充実しているので。子育てしやすいという事で東京都から戸田市に家を購入しましたが都内に戻りたい。
○ 同じ年代の子が多すぎるため、イベントがあるとすでに終了していたり、できなかったり（参加できない）することがある。子供同士のトラブルもかなり多いと感じる。
○ 学童が利用できず、子育てと就労の両立が難しいため、親と同居したい。

○戸田市の子育てに関する情報をどのように入手しているかについては、「広報」が就学前児童では58.5%、小学生では67.5%を占め、最多となっています。「親や友人からの口コミ」は、小学生では43.7%を占めているのに対し、就学前児童では4.6%にとどまっており、情報の入手経路に違いがみられています。



## 12-2. 戸田市の子育て支援施策に期待すること

○戸田市の子育て支援施策に期待すること、重要なことについては、「教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実」が就学前児童では49.9%、小学生では47.5%を占め、最多となっています。以下、就学前児童では「安心・安全な生活環境づくりの推進」(32.4%)、「学童保育室の充実」(29.2%)と続き、小学生では「安心・安全な生活環境づくりの推進」(40.7%)、「地域における子どもの居場所の充実」(29.2%)と続いています。



## 13 自由記述

### (1) 就学前児童保護者

1 生活環境の整備
<input type="checkbox"/> 歩道や横断歩道の明確化や、ガードレールの設置、広い道を作っていただくなど、安心して外を歩ける町になってほしいです。
<input type="checkbox"/> 駅前に大きな公園を作って欲しいです。
<input type="checkbox"/> 児童センターと公園を充実させてほしいです。
<input type="checkbox"/> 幼稚園・保育園・小学校の防犯対策の強化。
<input type="checkbox"/> 公園内全て禁煙にしてほしい。公園での遊び方について教育してほしい。公園内に掲示してほしい。

2 教育・保育の充実
<input type="checkbox"/> 学童施設の充実
<input type="checkbox"/> とにかく子供と離れたい、1人になりたい時に子供を預ける人が欲しい。
<input type="checkbox"/> 病児保育の利用できる時間をもっと長くしてもらいたい。定員も少なくいっぱい利用できなかった。
<input type="checkbox"/> 一時保育をもっと予約をとりやすくしてほしいです。
<input type="checkbox"/> 産後の保健師さんの家庭訪問には、とても助けられました。保育園や学童への申請書類を電子化・簡略化してほしい。
<input type="checkbox"/> 認定子ども園をたくさん作って欲しい。
<input type="checkbox"/> 希望の園に入れるようにしてほしい。
<input type="checkbox"/> 民間の学童保育を増やして欲しい。特に小学生低学年の時に送迎・学習・食事などトータルでみってくれる場があると嬉しい。子供の夏休みなどの長期休暇で利用したい。
<input type="checkbox"/> 保育園に比べ、学童施設が少ないように感じます。働いている親は多いので、小学生になっても安心して預けられる学童施設の拡充をお願いします。
<input type="checkbox"/> 1歳にならないと一時保育や預かりが利用できないことを見直してほしい。
<input type="checkbox"/> 学童の利用制度をもっと利用しやすいようにしてほしいです。
<input type="checkbox"/> 保育施設は充分で日頃助かっています（未就学児）。学童保育は、今後どの位の数がよいか、漏れる児童のないよう対応して頂きたいです。
<input type="checkbox"/> 親の就労関係なく保育園に預けられたりできたら良い（一時預かりではなく通園として）。
<input type="checkbox"/> 小学校入学後の朝の時間が不安。登校前に預かりをしてもらえるような学童等の新設を望む。ファミサポに朝の時間の相談をした事があったが、サポートしてくれる側とのニーズと供給が合わず利用できない。

### 3 地域における子育て支援

- 福祉保健センターでも子育て広場や子どもと親が集える場所をつくってほしい。
- こどもの国、プリムローズ以外の児童センターがあると良い。入学前の幼児向け施設の充実。あとプリムローズが古すぎるため新築してほしい。
- 子育て広場で事前予約制の所がまだあるかと思いますが、コロナ以前の様に当日ふらっと立ち寄れるようになりましていいなと思います。
- 子育て支援センターの申し込みが多くキャンセル待ちばかりなので数を増やして欲しいです。
- 低月齢でも利用しやすいサービス（0歳限定のイベント）があると有難いです。
- 戸田公園駅前子育て広場のような場所で2-3才の子供がおもいきり遊べるような施設がほしいです。
- 支援センターなど無料のところは、人がいつも多くあまりきれいなイメージがなく、有料の施設を利用しますが、新しくキレイなところをもう少し安い利用料にしてもらえたら、とても助かります。

### 4 学校教育環境の整備

- 小学校がホワイトボードになっていたり、タブレットの配布が充実していたり、戸田へ引越してくる子供の年齢が違っていたら、もっと戸田市への印象も違っていたと思う。
- 特別支援教育などに関する体制の充実。
- 公園や田畑などでの自然体験が定期的にできる環境であれば嬉しいなと思います。
- 療育、また発達に悩む際に専門家や発達支援関連施設に繋げる取組をより力を入れてほしい。
- 地域や通う学校で格差が出ないようにしてほしい。

### 5 経済的な支援

- 経済的支援をしてほしい。
- 高校生までの授業料、給食費、医療費などが無償化していただけると助かります。
- 習い事や学習塾の補助をして欲しい。

### 6 子どもの居場所・あそびの場

- 公園の整備をもっとしてほしい。
- 図書館の充実を求めます。
- ボール遊び、キックボード等の様々な遊びのニーズに対応出来る広場、公園の整備。騒音問題などで子どもたちがのびのびと多様な遊びが出来る場が十分でないと感じる。
- 戸田公園のこどもの国を利用しています。室内に砂場があったり、遊べる所がたくさんありとても素敵だと思います。
- 広場や公園がもっと多く地域に居場所を作って欲しいです。
- プレーパークなどの充実。
- 子どもたちがボールを使って遊べる公園やスペースの確保。
- 戸田駅周辺にも子どもの遊び場を作ってほしい。

## 7 健康の確保及び増進

- インフルエンザの予防接種の援助してもらいたい。
- 健診について、1歳までにもう1回あるとよい思う。
- コロナの影響で病院にかかるためのハードルが高くなり、受診できないことが増えた。小児科も少ないので、医療の充実を求めたい。
- 予防接種は月齢ごとの予診表配布にしてほしい。
- 小児科の充実を望みます。
- 戸田市乳幼児健康ダイヤル24を継続してください。

## 8 職場と家庭の両立

- 小学校のPTA係などの見直しを。
- 保育園について働きたい人が働きたい時に預けられるようにしてほしい。
- 仕事をしている親の子どもが幼稚園に通えるように預かる時間を伸ばしてほしい。
- 仕事の勤務体制が夜勤もあり、夜に預かってくれる施設があると助かります。

## 9 産前産後の支援

- 産後ケアの利用を制限なく、気軽に誰でも利用できるようにしてほしいです。
- 助産師訪問をもっと増やしてほしい。センターまで行くのが負担であるため、来てもらえると助かる。
- 産後のシッターも親不在でも見ててくれるサービスがあったらいいなと思います。
- 産後ヘルプサービスの申請書や予防接種等、デジタル化してほしい。
- こんにちは赤ちゃん訪問の時期を産後の1、2ヶ月だとよかった。
- 産前産後支援ヘルプサービスの対象者について、出産後1年以降利用したい。

## 10 障害児・者への支援

- 発達障害の子の相談先がすぐわかると助かります。
- 市内にはひとり親家庭や障害を持つお子さんがいる家庭にたくさん手を差し伸べて欲しい。
- 発達支援サービスを小学校に上がってからも使えるようにしてほしい。

## 11 子育てに関する情報

- 妊婦の時から児童センターやふれあいひろばの情報提供があると助かる。
- 戸田の育児事情・情報等を専門のYoutubeなどで発信してほしい。
- 市から積極的に情報を発信してほしい。
- サービス内容が分かりにくいので、サービスについて分かりやすくまとめたものがほしい。
- 学童の情報の得方がわからない。

## 12 その他

- 子供が気軽に相談できる人・場所が身近にあると親として嬉しいです。
- 子供たちの「好き」を家庭環境に関係なく伸ばしていける戸田市にしてほしい。全ての保育園へ看護師がいて、先生も親も安心して生活させられると思う。
- 保健センターの担当とのつながりが薄い。もう少し気にかけて、声をかけたり、相談に乗ってほしい。
- 幼稚園教諭、保育士の給与を上げてほしい。そうすると、優秀な人が戸田市に集まり、教育の質が上がっていくと思う。
- 無記名にて子育ての悩み相談や情報共有など気軽に出来るネットワークがあると助かる。
- 子育て支援というよりは、家事代行などの支援があると有り難い。

## (2) 小学生保護者

### 1 生活環境の整備

- 防犯情報・事故等情報のリアルタイムマッピングによる可視化。
- 公園のリニューアル含めて改修計画や公園内のトイレのバリアフリー対策の検討。
- 見守りカメラをもっと増やしてほしい。
- 公園の更新工事・通学路の整備
- 事故防止の対策（通学路の安全見直し、ガードレール設置など）を強化。
- 車の交通量が多いのにもかかわらず、歩道が無い箇所があるので対応してほしい。

### 2 教育・保育の充実

- 学童の一人帰りの制限の検討をして欲しい。
- 利用したい日や時間単位で、学童教室を利用できるようになれば助かります。
- 年末の学童や保育園での保育を検討してほしい。
- 学童一時預り（公立）の予約方法を改善してほしい。（インターネットなど）
- 小学校4～6年生の学童も充実させて欲しいです。
- 学童保育を利用条件を緩和してほしい。

### 3 地域における子育て支援

- コミュニティーの充実、学校の友達と良く会えるようなイベントの充実。
- 子どもが色々な体験や人と関われる機会（イベント）の充実。こども食堂や学習支援なども利用していきたい。
- 仕事でなくても泊まりで見てくれるファミリーサポートのような制度を希望します

### 4 学校教育環境の整備

- 公共施設、学校のセキュリティーの強化を早くしてほしいです。
- 学校のICTやデジタルを上手に教育に活かしてほしい。
- 戸田市内支援学級の支援員の充実。〇〇〇〇学級という呼び名も通常級と同じ数字+組が良いかと思います。
- 学習に対する個別支援があると良い。
- 不登校児に対する支援など、もっとわかりやすく、相談しやすいような場所があるとよい。
- グレーゾーンの子供の支援を拡充してほしいです。

## 5 経済的な支援

- お金のかかる高校生以上の支援にもう少し力を入れてもらいたいです。
- 小学校の給食費が無料になり大変助かっています。
- 医療費を高校生まで無料にして欲しい。
- 学校で使用する学習用具は、なるべく各自が購入しなくて済むようにしてほしい。
- 給食費無償は、非常にありがたく助かります。今後も検討していただけると嬉しいです。

## 6 子どもの居場所・あそびの場

- 最近うるさいなどと言う大人が増え、子供達のがびのがび遊べる場所が昔に比べ減った事が残念です。放課後こども教室などは非常にありがたい。
- 子どもが子ども自身で選択して歩いて行ける場所にこどもの居場所があると嬉しく思います。ものづくり、科学体験、動物のお世話など魅力的な社会勉強を経済的な格差無く、どの子ども達にも機会があって欲しいと思います。
- 雨の日でも子供が遊べる屋根付きの場所を作ってもらいたい。
- 子供の安全な遊び場を増やしてほしい。住民の理解を得られるよう働きかけてほしい。自転車専用道路をつくってください。あぶないです。
- 自習ができるような場所が少なすぎるので、増やしてほしい。図書館をもっと充実させてほしい（本の種類、自習スペースなど）。
- プリムローズやこどもの国など児童館で無料のプログラミング講座や、コンパルなどでも行ってほしい。ひとり親以外で子どもが学べる居場所がほしい。ボールを使える公園が増えて欲しい。（バスケットリング・サッカーゴールがあって子供が使える公園）
- 戸田市内には、児童センターや広い公園が子どもの数に対して少ない様に思います。子供たちが安全に遊んだり走り回ったりできる場がもっと充実してほしいと思います。
- 放課後に遊びや勉強に集まれる場所が少ない。遠すぎて一人でも連れて行けない。町会にあるとありがたい。

## 7 健康の確保及び増進

- 小児インフルエンザ予防接種の費用助成もお願いしたい。
- 病児保育可能な施設が多くなると良い。
- 病院の拡充。保育園と病院との連携ができるといいと思います。
- 子供が病気になった時に今より簡単な手続きで預けられれば親は大変働きやすくなると思う。
- 戸田、蕨の医療体制の充実。医療体制に不安がある。

## 8 職場と家庭の両立

- 共働きでもゆったり子育てできるようにしたかった。
- 学童の条件の緩和。もう少し働く親に寄り添って欲しい。
- もっと子どもと親が関われる時間を作るべき。教育・生活・医療など余裕を持てる社会を。
- 企業への就業以外にも、自営業やフリーランスでも学童等、保育園など使用できるようにして欲しかった。
- 学童保育室への入室基準の見直しをお願いしたい。

## 9 障害児・者への支援

- 発達支援学級の子供達にとって、将来の選択肢がまだまだ少ないと感じる。中学校卒業後の教育支援（高校にも支援学級を設ける等）と就職につながる手助の充実。
- 発達障害に関し、市内でももう少し専門で相談出来る所が増えれば、救われる家庭が増えるのではと思います。
- 障がい児への対応施設などの情報の充実など。障がい児の親がどんな場所（施設）などを必要としているか聴いてほしい。

## 10 子育てに関する情報

- 本当に助けの必要な人達に届けられる情報発信、スクリーニングをしていただきたい。
- 不登校支援や宿泊に伴う一時預かり等々、あらゆる情報を積極的に周知してほしい。
- LINEなどで戸田のイベントを発信してもらえるとできたら便利だと思います。

## 11 ひとり親家庭への支援

- 一人親に対するサポートをもう少ししてほしいです。フードパントリーの実施など。実施の時間帯も考えて欲しい。

## 12 その他

- 子供が不審者に出くわした際の防犯マニュアル。
- 親と子供が抱えている心の問題等相談できるカウンセラーや必要に応じて医療機関の紹介をしてもらえる場所や情報が欲しいです。
- 子ども会について、保護者が負担に感じないシステムがあれば良いと思う。何でも第3子で支援がくぎられるのは悲しい。
- 子育てについて、とても考えられていると思います。近年では子ども会に入る人が少なくなっていますので、子ども会に入る人が多くなれば、子ども同士の学びや関わりが学校をこえて出来るので、広く知ってほしいと思います。
- ひとり親について、条件の見直しを希望します。
- 今は、10年前よりも充実しているので住みやすいし、環境が良くなっている。
- 宿泊型子ども食堂等、安心して預ける事ができる場所の充実。
- 「ぱるぱる」の施設はすごく良かった。児童センター内、市役所内、貸しスペース親子グループ飲食OKの集まれる場所があるとよい。

**第 3 章**

**調査結果**

**児童・生徒**

# 第3章 調査結果 児童・生徒

## 1 児童・生徒とご家族の状況

○児童・生徒の性別は以下のとおりです。



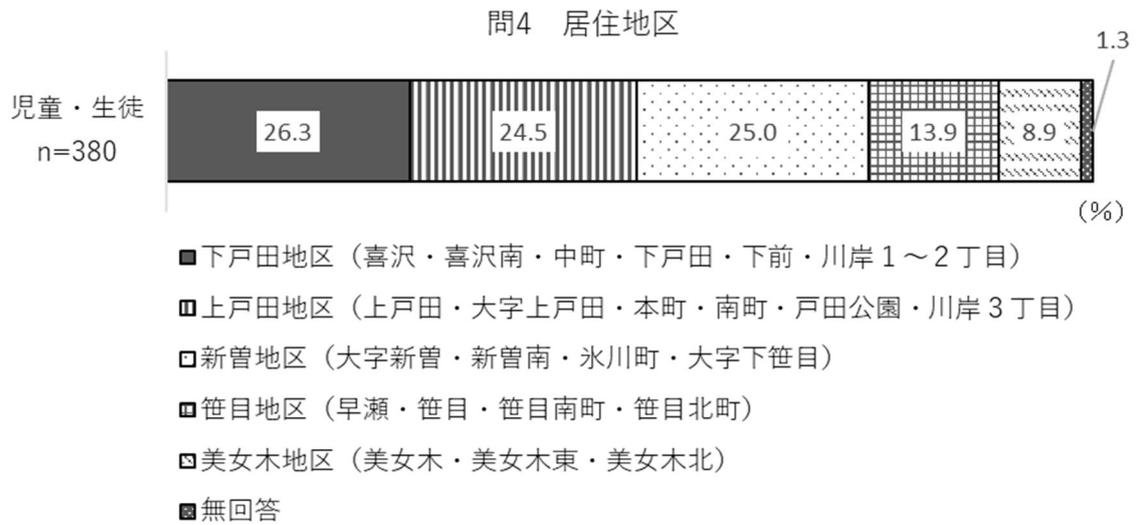
○小学生・中学生・高校生別は以下のとおりです。



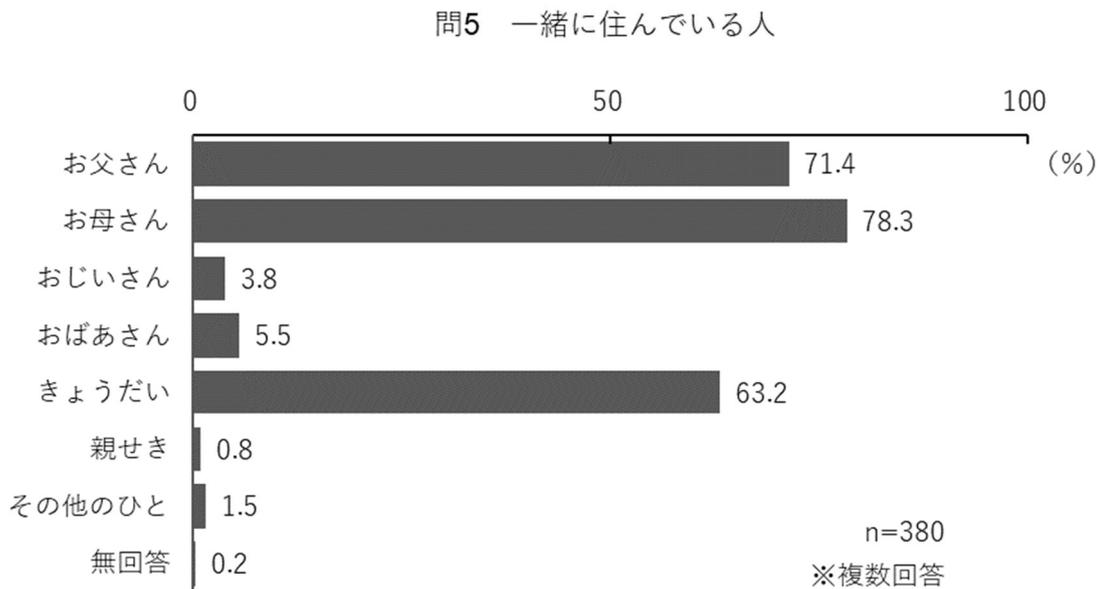
○通学地域は以下のとおりです。



○居住している地区は以下のとおりです。



○一緒に住んでいる家族は以下のとおりです。



## 2 ふだんの生活

### 2-1. 習い事や塾

○放課後や休日に習い事や塾に通っているかについては、「はい」が62.1%と過半を占めています。

○通っている習い事や塾の数については、「1つ」が55.5%と最も多く、以下、「2つ」(25.8%)、「3つ以上」(18.6%)と続いています。

問6 習い事や塾に通っているか



問7 習い事や塾にいくつ通っているか



○今後通いたい習い事や塾があるかどうかについては、「ある」が22.6%、「ない」が61.8%となっています。

問8 通いたい習い事や塾はあるか



## 2-2. 自宅での生活

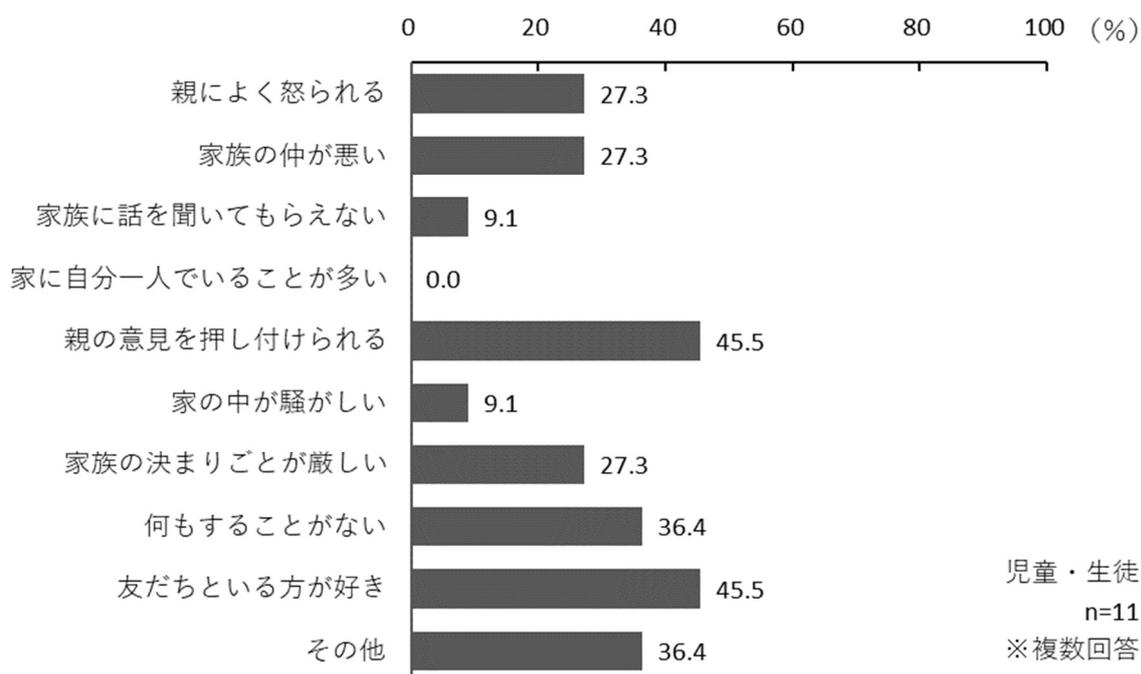
○自宅での生活については、「楽しい」が52.4%を占め最多となっています。「楽しい」「まあまあ楽しい」を合わせ、全体の77.1%は自宅での生活を楽しいと感じています。

○自宅での生活が楽しくない理由については、「親の意見を押し付けられる」と「友だちという方が好き」が45.5%を占め、最多となっています。

問9 自宅での生活について

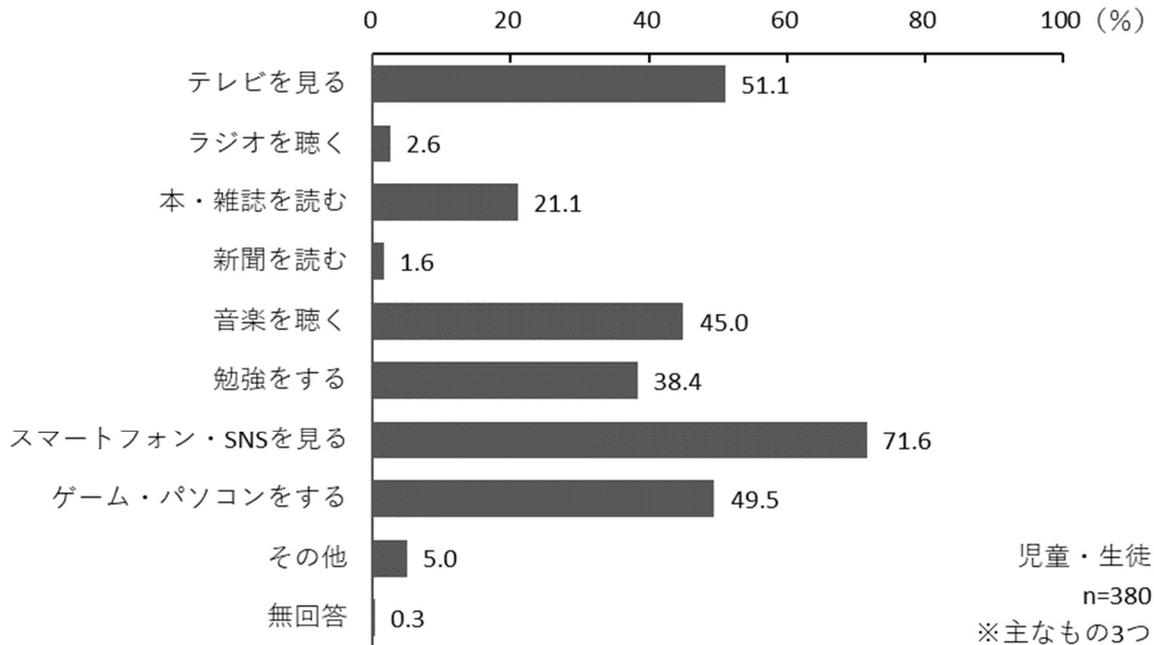


問10 楽しくない理由



○自宅でよくすることについては、「スマートフォン・SNSを見る」が71.6%を占め最多となっています。以下、「テレビを見る」が51.1%、「ゲーム・パソコンをする」が49.5%、「音楽を聴く」が45.0%と僅差が続いています。

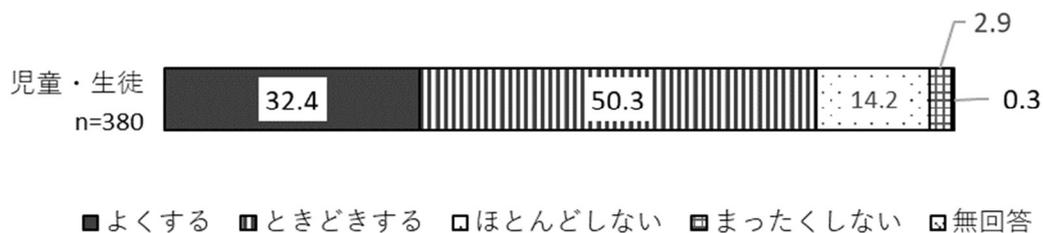
問11 自宅でよくすること



### 2-3. 放課後や休日の過ごし方

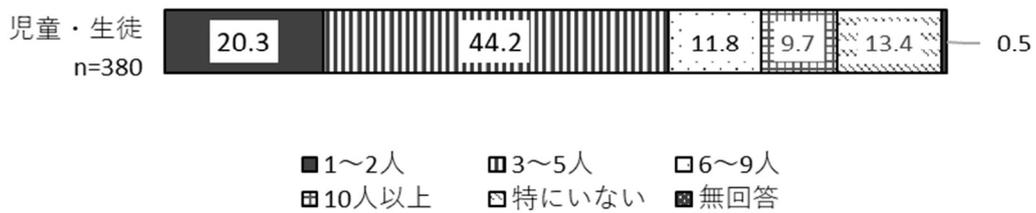
○放課後や休日における外出については、「ときどきする」が50.3%を占め最多となっています。「よくする」と合わせ、全体の82.7%が外出しています。

問12 放課後や休日の外出状況



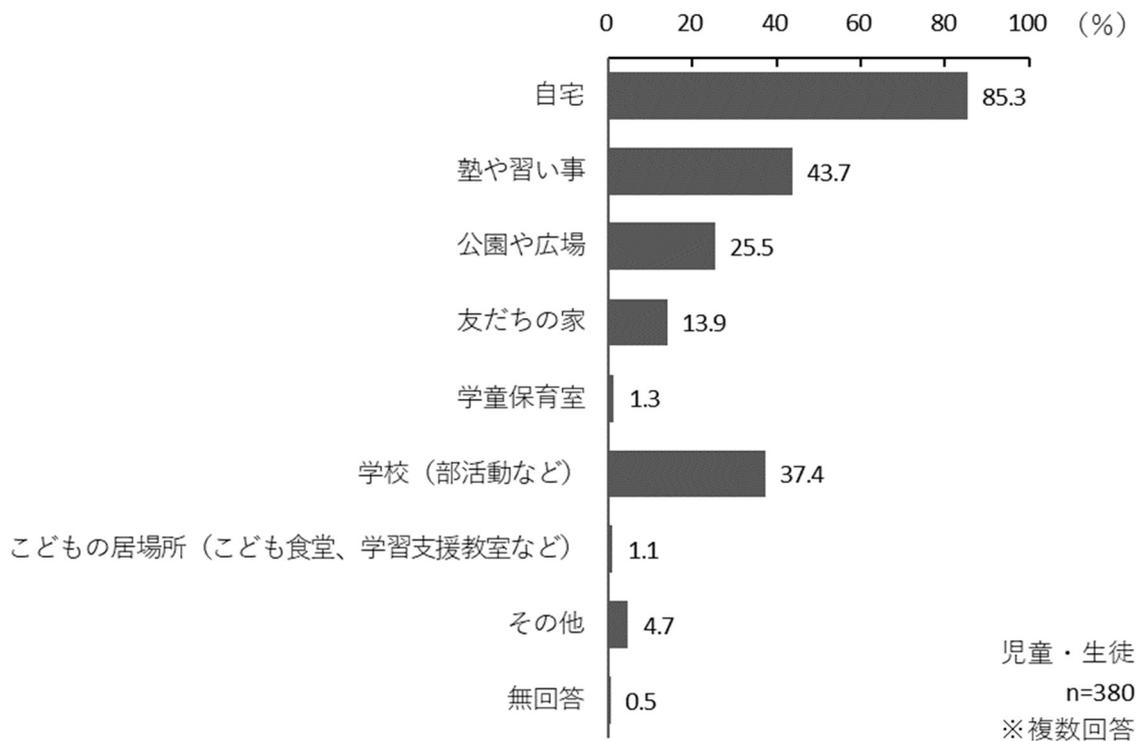
○放課後や休日によく一緒に過ごしたり、遊んだりする友だちの人数については、「3～5人」が44.2%を占め最多となっており、「1～2人」が20.3%でこれに続いています。一方、「特にいない」は13.4%となっています。

問13 放課後や休日によく一緒に過ごす友だちの人数



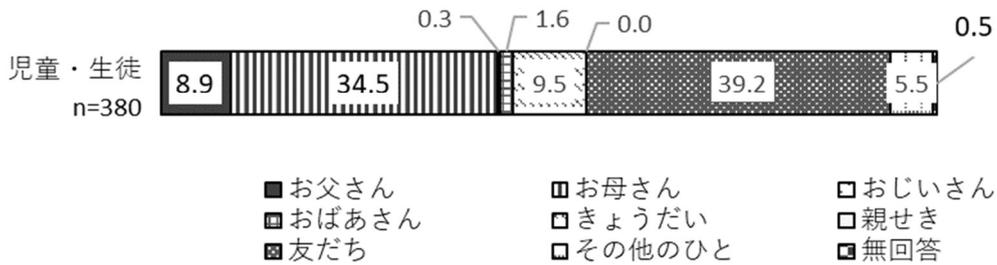
○放課後に過ごす場所については、「自宅」が85.3%で最も多く、「塾や習い事」が43.7%、「学校（部活動など）」が37.4%と続いています。

問14 放課後に過ごす場所



○放課後に過ごすことが多い人については、「友だち」が39.2%で最も多く、次いで「お母さん」が34.5%、「きょうだい」が9.5%となっています。

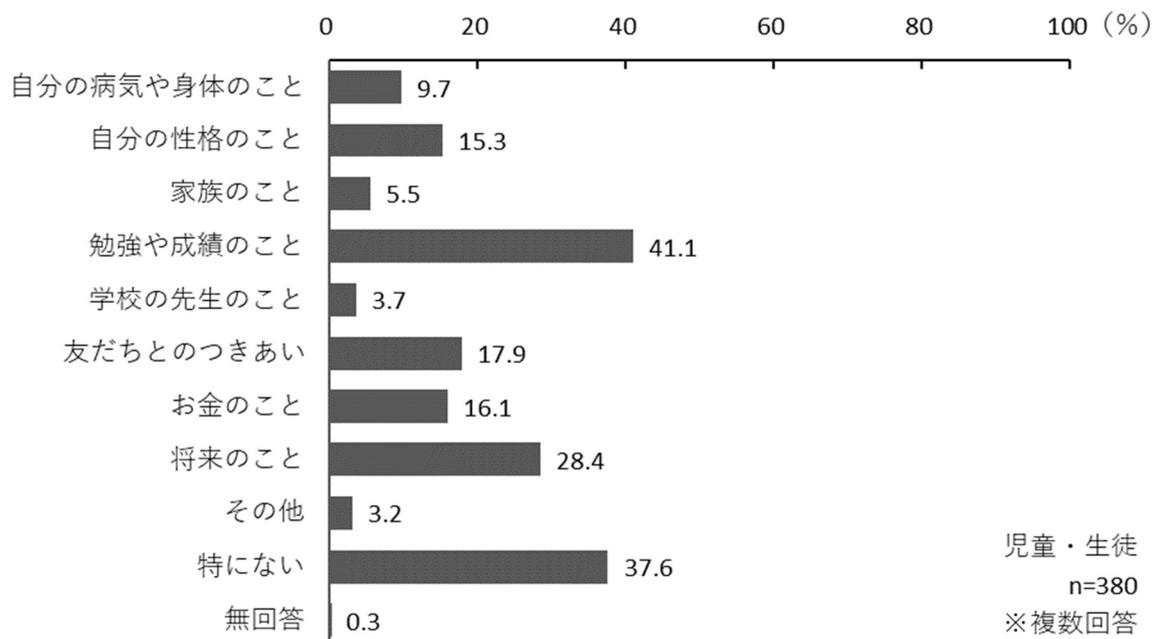
問15 放課後に過ごすことが多い人



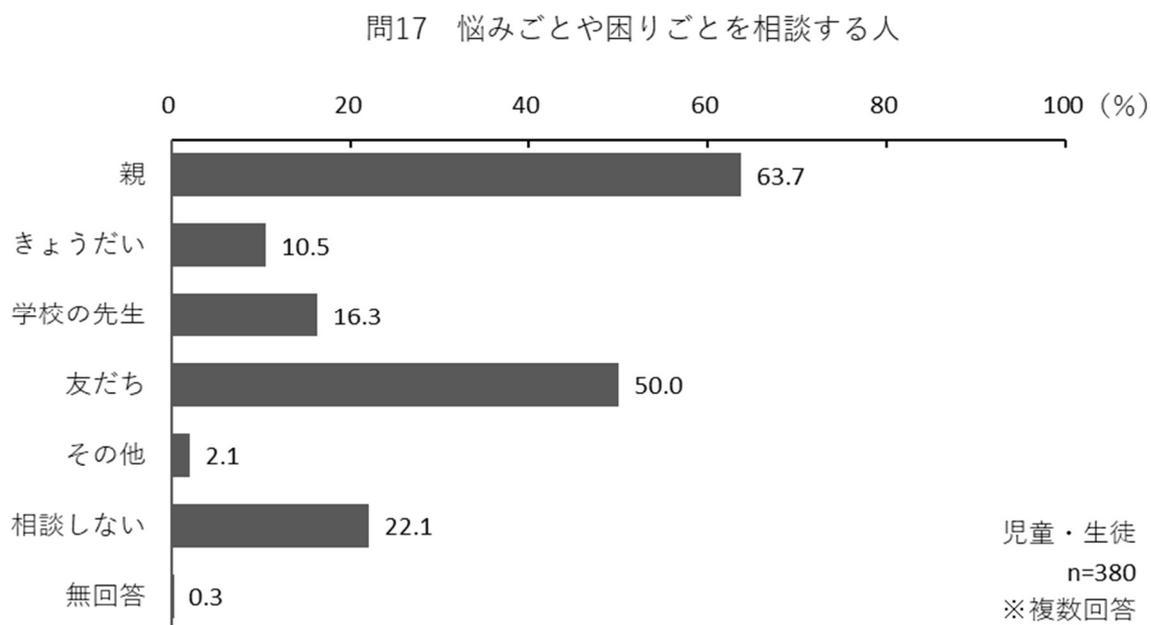
### 3 悩みごと、困りごと

○現在悩んでいることや困っていることについては、「勉強や成績のこと」が41.1%で最も多く、「将来のこと」(28.4%)、「友だちとのつきあい」(17.9%)なども多くなっています。「特にない」は37.6%を占めています。

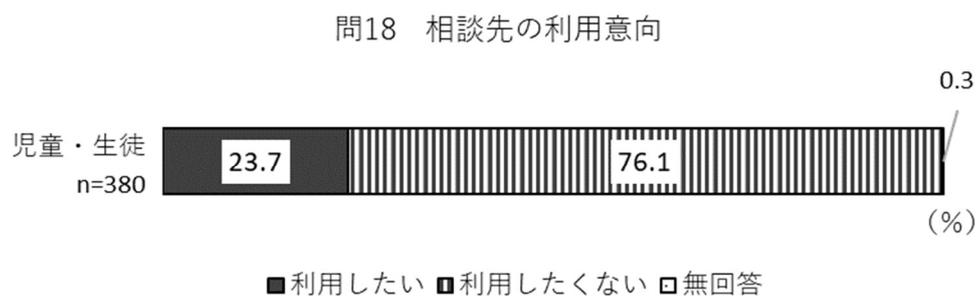
問16 悩んでいること、困っていること



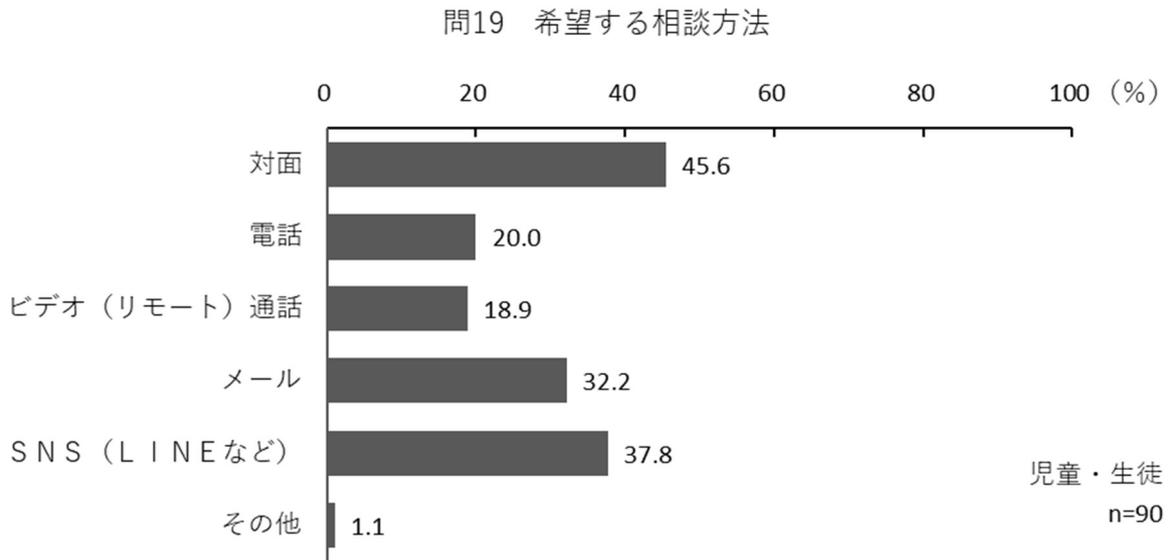
○悩みごとや困りごとの相談相手については、「親」が63.7%で最も多く、次いで「友だち」が50.0%となっています。一方、人に「相談しない」は22.1%を占めています。



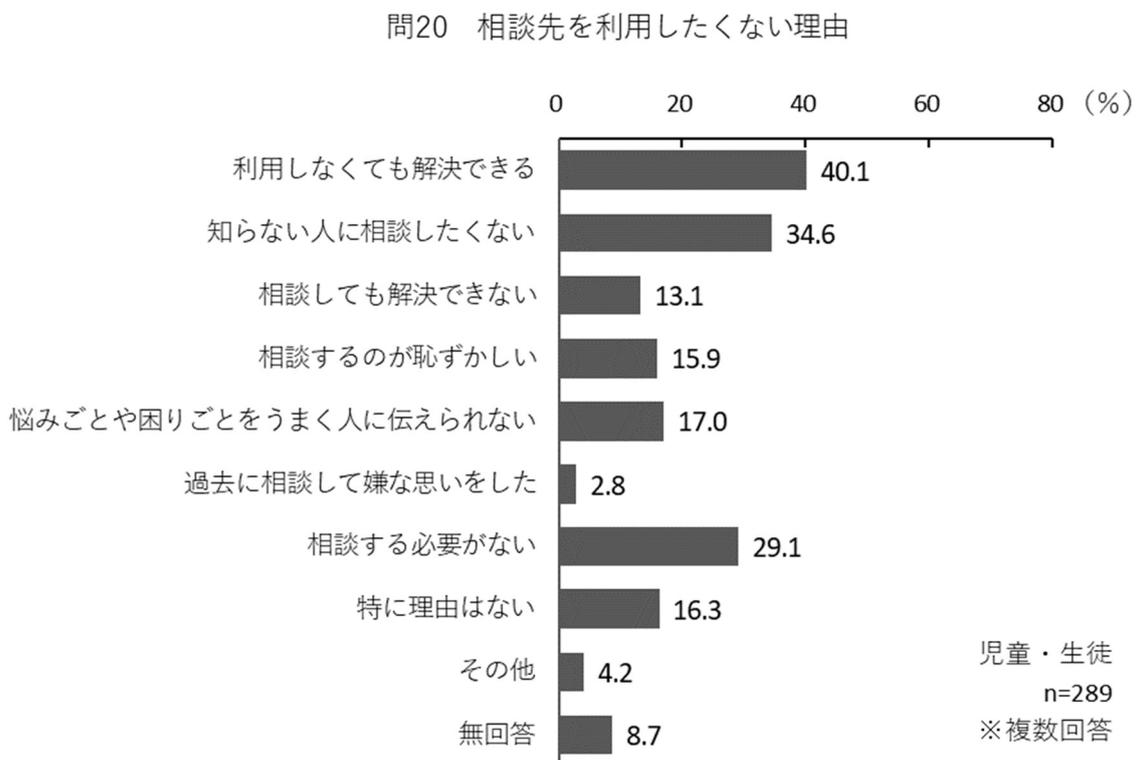
○気軽に相談できる場所があれば利用したいと思うかどうかについては、「利用したい」が23.7%、「利用したくない」が76.1%となっています。



○相談先に対して、希望する相談方法については、「対面」が45.6%と最多で、以下、「SNS（LINEなど）」が37.8%、「メール」が32.2%と続いています。

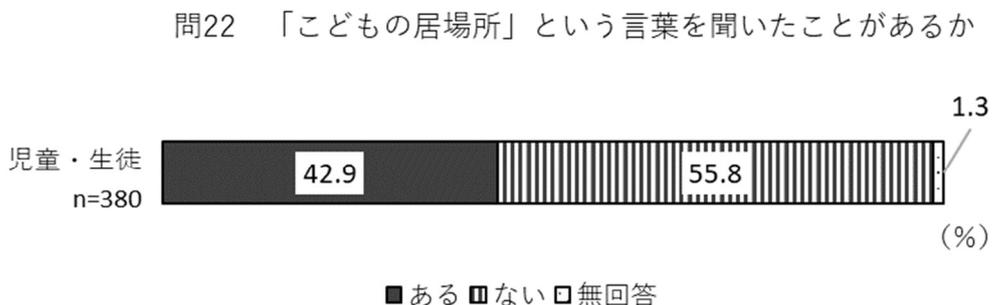


○相談先を利用したくない理由については、「利用しなくても解決できる」が40.1%と最多で、以下、「知らない人に相談したくない」が34.6%、「相談する必要がある」が29.1%と続いています。

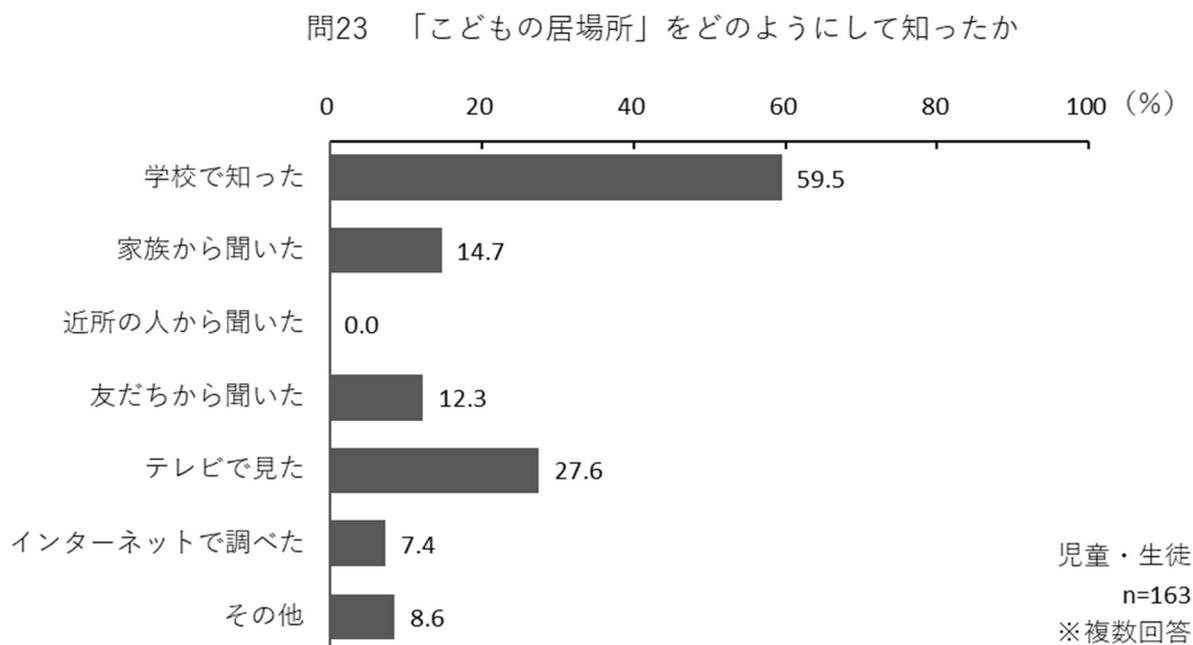


## 4 こどもの居場所

○「こどもの居場所」という言葉を聞いたことがあるかどうかについては、「ある」が42.9%、「ない」が55.8%となっています。



○「こどもの居場所」という言葉をどのようにして知ったかについては、「学校で知った」が59.5%を占め、最多となっています。以下、「テレビで見た」が27.6%、「家族から聞いた」が14.7%と続いています。



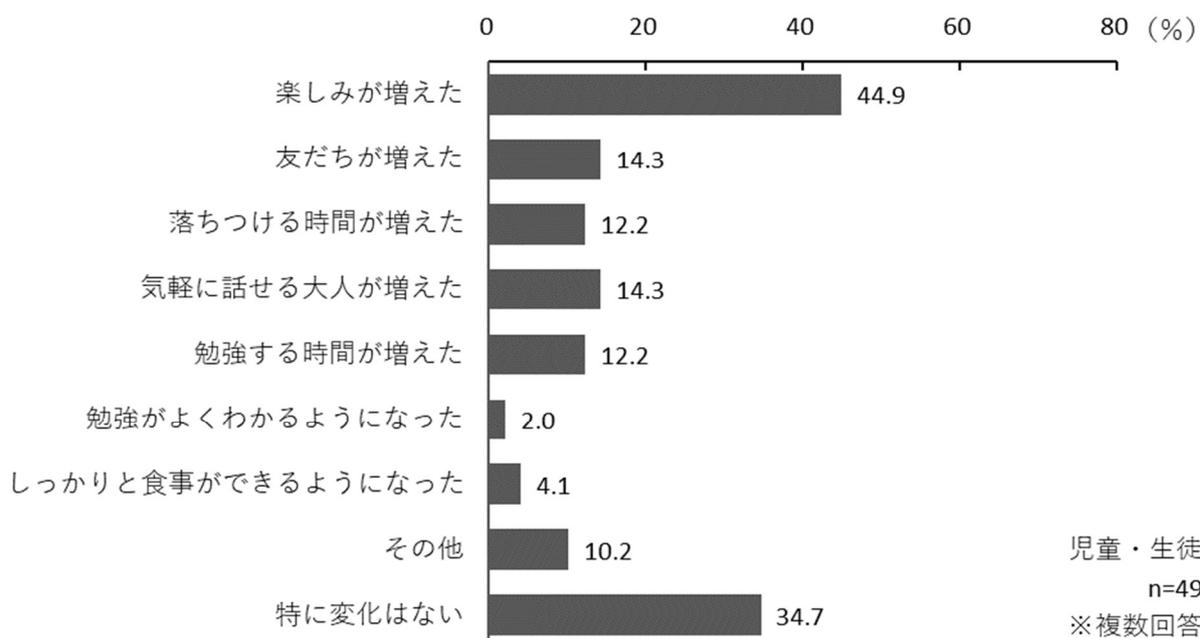
○戸田市内で実施しているこども食堂や学習支援教室などの「こどもの居場所」を利用した経験については、「どこでやっているか分からない」が45.3%を占め、最多となっています。「利用した」は12.9%、「利用していない」は39.7%となっています。

問24 「こどもの居場所」の利用状況



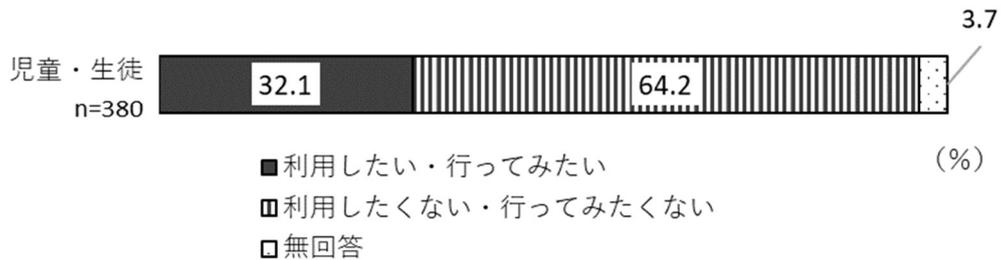
○戸田市内で実施している「こどもの居場所」を利用したことで、それ以前と変化したことについては、「楽しみが増えた」が44.9%を占め、最多となっています。以下、「特に変化はない」が34.7%、「友だちが増えた」が14.3%と続いています。

問25 「こどもの居場所」利用後の変化



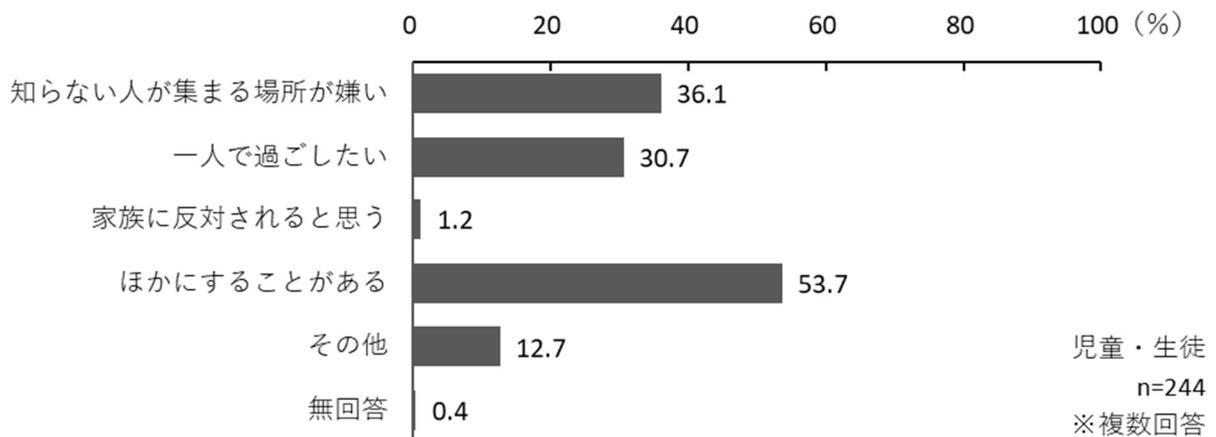
○戸田市内で実施しているこども食堂や学習支援教室などの「こどもの居場所」を利用、または行ってみたいかについては、「利用したい・行ってみたい」が32.1%、「利用したくない・行ってみたい」が64.2%となっています。

問26 こどもの居場所を利用してみたいか



○「こどもの居場所」を利用したくない・行ってみたい理由については、「ほかにすることがある」が53.7%を占め、最多となっています。以下、「知らない人が集まる場所が嫌い」が36.1%、「一人で過ごしたい」が30.7%と続いています。

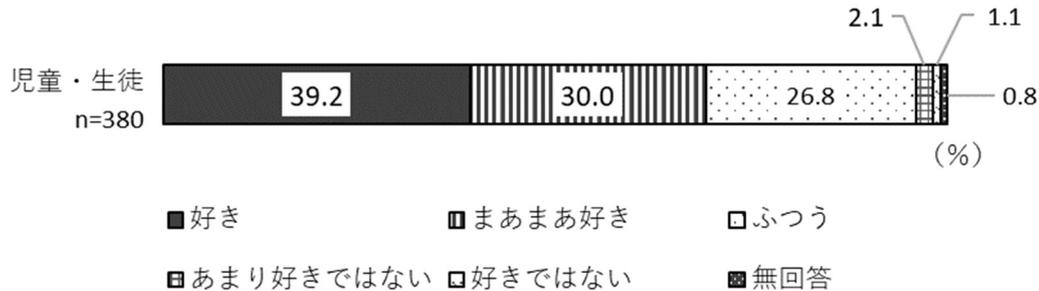
問27 利用したくない・行ってみたい理由



## 5 住んでいる地域について

○自分が住んでいる地域のことを好きかどうかについては、「好き」が39.2%を占め、最多となっています。「まあまあ好き」(30.0%)と合わせ、全体の69.2%は好意的にとらえています。

問28 住んでいる地域が好きですか



○その理由（自由記述）については、以下のような意見がみられています。

「好き」「まあまあ好き」を選択した理由（自由記述）
○ 優しい人が多いし、自然の変化を見つけるとうれしくなることができるから。
○ 駅や店もそこそこ充実していて住みやすいから。
○ 都会の部分と自然の部分が上手く共存できている所がいいなと思った。できるのであれば、マスコットキャラクターの数を増やしたり、自然に関する施設を増やしてくれるとうれしい。
○ 家の近くに戸田ポートがあって近くの土手を歩くと風が来て気持ちいいし、スーパーバリューの裏にあるさくらの木の歩き道は秋だと紅葉がきれいだからです。
○ 近所の人優しくあたたかい。電車ですぐ東京や大宮など都市部に行くことができるから。
○ 道満があったり公園が多かったりして雰囲気が好き。特に不便と感ずることもないから。
○ 放課後や休日に友達と出かけられる所があるし学校も近い。図書館やスポーツセンターなどの公共施設も多いから。
○ 近所にたくさんの公園があり、遊び場に困らないから。土手がそばにあるのもすごく良い。
○ 時々変な事件があるから治安が良いとは思えないがお店とかは充実していると思うから。
○ おばちゃんの友達とかに会ったら話しかけてくれるから。
○ IT教育をやってくれているから。でも、もっと早くやってくれていたら、もっと良いのが受けられたになと思う。もう少し後に産まれたかった。
○ 近くに本屋、公園、スーパーなどあり、近所の人達もやさしく、住んでいてほっこりする。
○ 朝市やふるさと祭りに友達と行ったりするのが楽しいから。

「あまり好きではない」「好きではない」を選択した理由（自由記述）

- 誇れる所がない。
- サッカーできる広い場所がない。
- 映画館やアミューズメントパークなど若い人が遊べる施設が少ないから。
- 何も有名な物がないから。
- 戸田駅は電車で各駅しかとまらない。
- マンションが最近多く建てられていることで工事の音がうるさかったり、日当たりも悪くなっているから。
- 学生、外国人の治安が悪い。
- 不良が多く困ることがよくある。

○過去1年間、住んでいる地域の行事や活動（例：お祭り、スポーツ大会、ボランティア活動、イベントなど）への参加の有無については、「ある」が74.7%、「ない」が24.7%となっています。

問29 地域の行事や活動への参加の有無

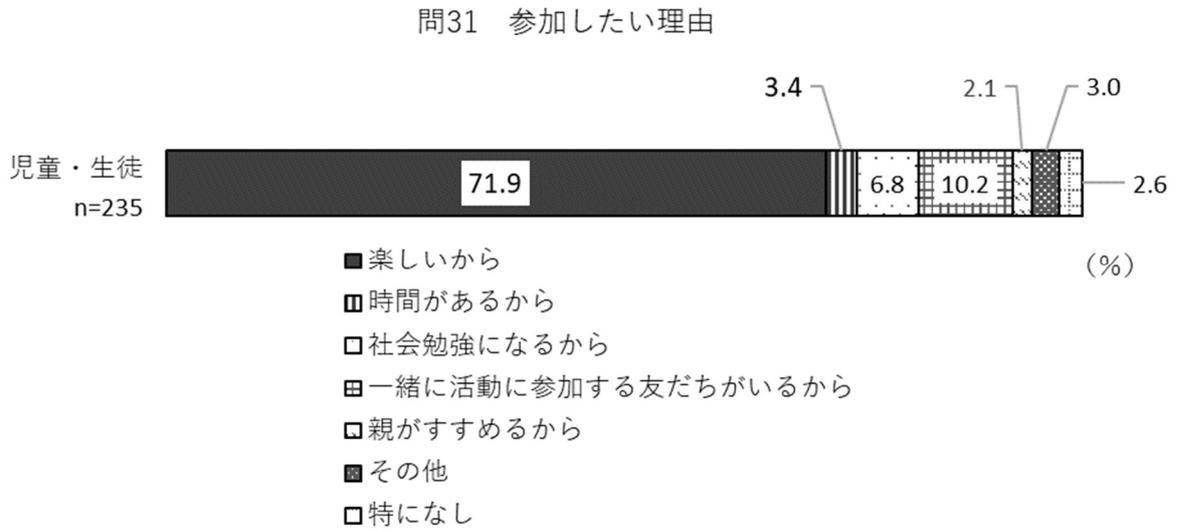


○今後の地域の活動への参加意向については、「参加したい」が61.8%、「参加したくない」は36.8%となっています。

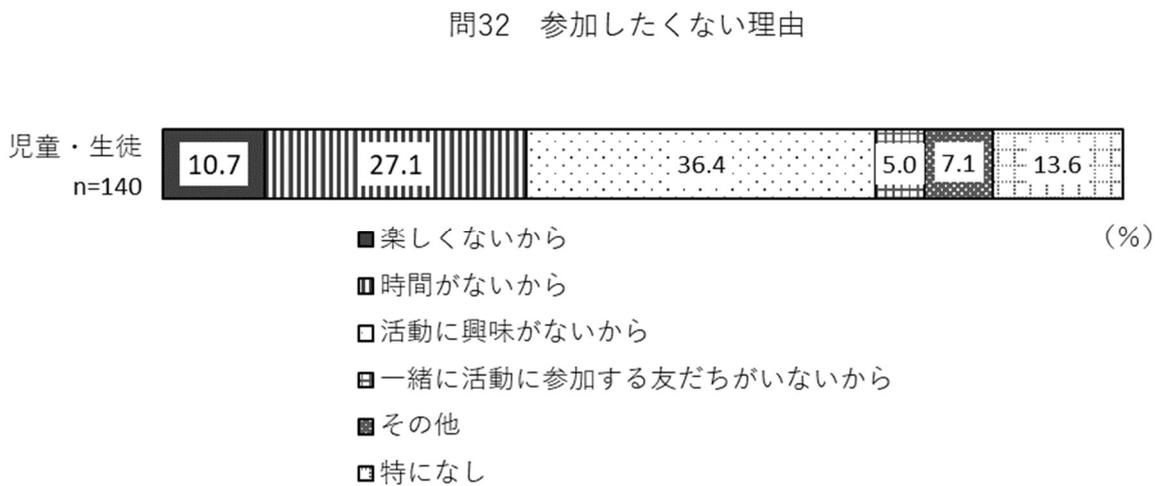
問30 地域の活動への参加意向



○地域の活動へ参加したい理由については、「楽しいから」が71.9%で最多となっており、次いで「一緒に活動に参加する友だちがいるから」が10.2%となっています。



○地域の活動へ参加したくない理由については、「活動に興味がないから」が36.4%で最多となっており、次いで「時間がないから」が27.1%となっています。





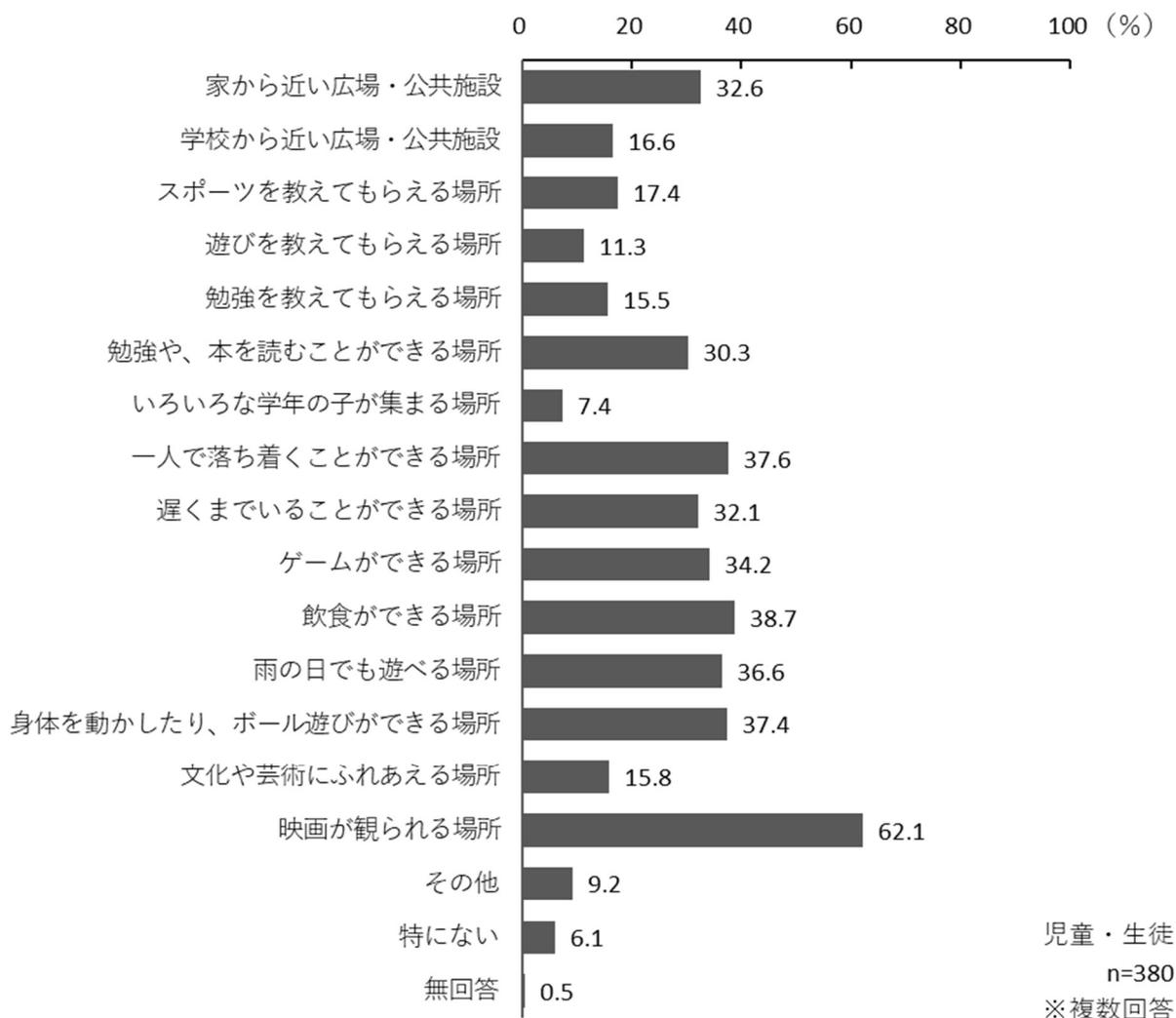
## 6 戸田市について

○戸田市の好きな場所（自由記述）については、以下のような意見がみられています。

- ・「イオンモール北戸田」「ビーンズ戸田公園」などの商業施設
- ・「道満グリーンパーク」「パークゴルフができる上部公園」などの公園
- ・「豊かな自然のある彩湖」「土手（ウォーキング、ランニングに最適）」などの自然
- ・「戸田市スポーツセンター！バレーをやっていて、とってもお世話になっているから！」
- ・「日本一高い高架駅（北戸田駅）からの眺めがいい。」
- ・「あいパル（本がいっぱいあって楽しい）と下前公園（遊具の所とボール遊びの所で分けられていて良い）」

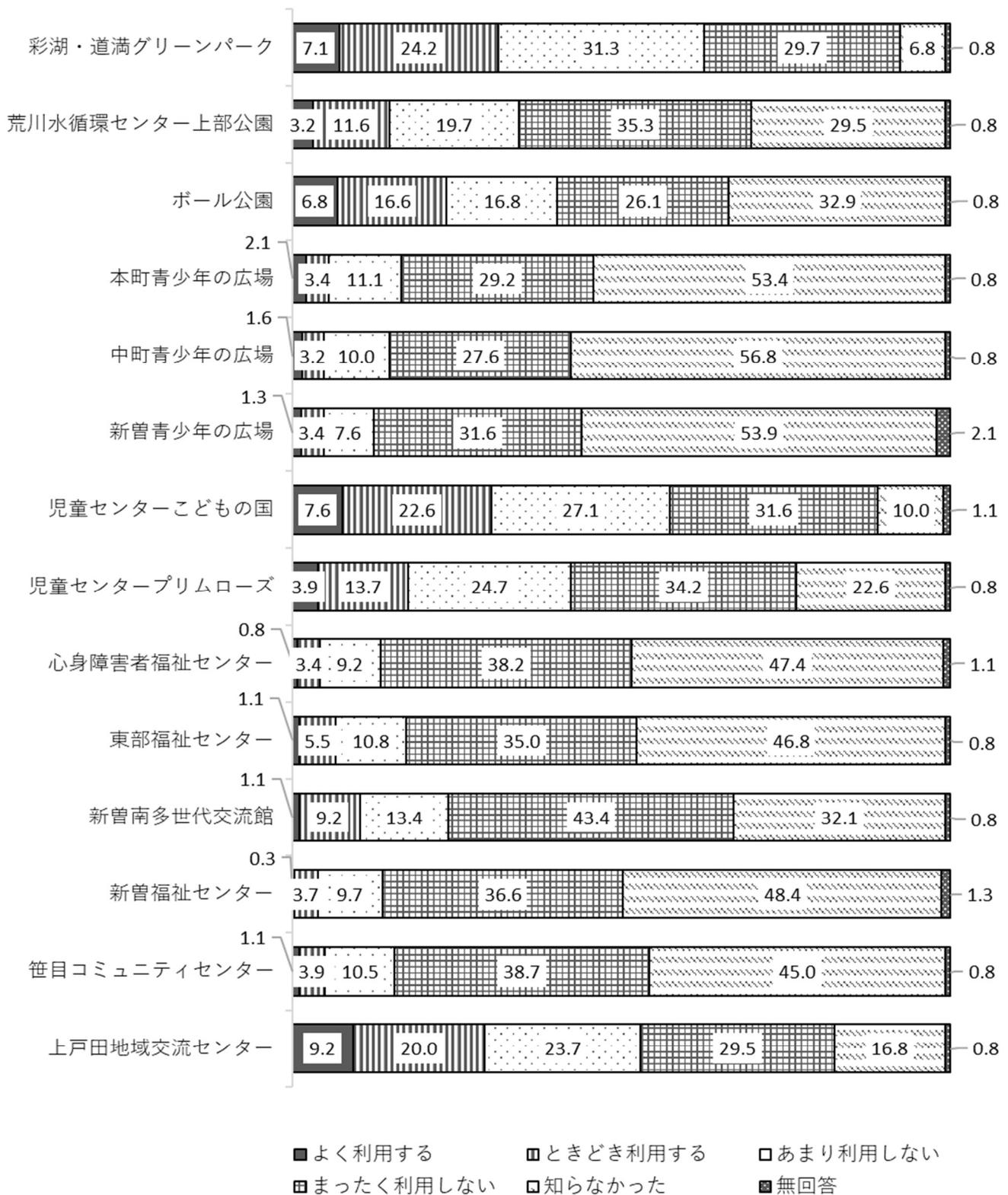
○戸田市にあったらいいなと思うもの、これから力を入れてもらいたいことについては、「映画が観られる場所」が62.1%で最多となっており、以下「飲食ができる場所」（38.7%）、「一人で落ち着くことができる場所」（37.6%）、「身体を動かしたり、ボール遊びができる場所」（37.4%）と続いています。

問35 戸田市にあったらいいなと思うもの、注力してほしいこと



○戸田市の施設・遊び場の利用状況は以下の通りとなっています。

問36 戸田市の施設・遊び場の利用状況



児童・生徒  
n=380

## 7 自由記述

1 生活環境の整備
<input type="checkbox"/> 自然を感じれる場所がほしい。
<input type="checkbox"/> 歩道や自転車道の整備
<input type="checkbox"/> 道路の幅を広くして欲しい。
<input type="checkbox"/> 治安良くしてほしい。
<input type="checkbox"/> 帰り道が暗いことが多いので街灯の整備を強化して頂きたいです。
<input type="checkbox"/> 部活で朝も帰りも暗い時間なので、パトロールなどの防犯対策に期待する。
<input type="checkbox"/> 笹目川をきれいにしたい
<input type="checkbox"/> もっと学生が住ごしやすいような環境づくりを期待する。

2 公共施設等の充実
<input type="checkbox"/> 公園の充実（ボールの使用、スケボーなど）
<input type="checkbox"/> 青少年の広場をもっとふやしてほしい。
<input type="checkbox"/> 中学生や高校生向けの施設を作ってほしいです。（あまり費用がかからないで）
<input type="checkbox"/> 福祉センターはいつも遊べるようにしてほしい。
<input type="checkbox"/> それぞれの学区に一つは子どもが室内で過ごせる場所があったらいいのと思います。
<input type="checkbox"/> さくらパルをもっと充実させてほしい。図書館の分室にして欲しい。
<input type="checkbox"/> 音楽室を色々な施設に作り設備をさらに充実して頂けるとありがたいです。
<input type="checkbox"/> 勉強や遊べる場所を作ってほしいです。
<input type="checkbox"/> 図書館、本を借りれる場所を増やして欲しい。また借りられる本を増やして欲しい。遊具を増やして欲しい。
<input type="checkbox"/> 学生でも遅くまでいられる避難場所の様な所がほしいです。家に帰りたくない日や誰にも干渉されたくない日もあると思います
<input type="checkbox"/> 児童館を増やしてほしい。
<input type="checkbox"/> 美術館を建ててほしい。

3 商業施設等の充実
<input type="checkbox"/> 遊べる所を増やしてほしい。
<input type="checkbox"/> もっと観光スポットをふやしてほしい・もっと映えスポットをふやしてほしい
<input type="checkbox"/> 目立つような遊びの施設があってもいいと思う。
<input type="checkbox"/> 映画館が欲しい。スケート場が欲しい。キッズランドのような遊び場が欲しい。
<input type="checkbox"/> 遊べる施設が欲しい。映画館が欲しい。
<input type="checkbox"/> ゲームが出来てWi-Fiがある所が欲しい。
<input type="checkbox"/> もっとショッピングモールを増やしてほしいです。（遊ぶところが増えるから）
<input type="checkbox"/> 駅前や駅中にお店（飲食店やグッズ売り場など）の充実。

#### 4 体験・イベント等の充実

- お祭りをたくさんやって欲しい
- 花火大会など大型なものをもっとやってほしい
- 休日にみんなで楽しめるイベントが増えたらいいなと思っています！
- キャンプしたいです。ボランティアもしたいと思いました。
- 自然も残しながら、いろんな人と交流ができること。

#### 5 学校環境の整備

- 最近導入されたホワイトボードが見えづらいし疲れるから黒板に戻してほしい。
- クラスが荒れる事のないように、いじめのないように、安心して通える学校づくりをしてもらいたい
- 高校も体育館に冷暖房完備にしてほしい
- 中学校が遠くて、荷物も重くて、夏は熱中症になりそうでこわいので、何か対策をしてほしい（自転車通学OKや飲み物を買っていいなど）。
- 小学校の宿題がワクワクブックばかりじゃなくて、ドリルとか書く宿題を増やして欲しいからです
- 小中学校のトイレを綺麗な洋式にしてください。
- 学校の先生をもっとちゃんとした人にしてほしい。学校の電子黒板見づらい、かきづらい、かくのに時間がかかる。すぐ学校の行事を中止にしないでほしい。
- 学校の人数が多すぎて先生など足りていないと思う
- 中学校の武道場にエアコンがほしい
- 学校を行きやすい場所にしてほしい
- 小中学校のインターネット環境をもう少し強化してほしいです。
- 戸田市のオルタナティブプランは公立の子だけが対象なのが謎です。私立でも不登校の子はいます。私は取りこぼされていると思います。

#### 6 経済的な支援

- 大学生まで手当てがほしい（例えば、親の負担が多いので、給付金がほしい）
- 子供に多額の補助金をわたす。
- 奨学金などの学費支援、既に存在しているなら拡大と情報の発信。
- 市独自の私学の補助金の充実。
- 医療費の無償化、海外へ行けるチャンス(公費で)がもっと欲しい。戸田市独自で私立に通っている学生への学費（補助金）の支援をして欲しい。
- 医療費無料を高校生まで伸ばして欲しい。
- 塾に通う給付金がほしいです。

## 7 その他

- いい耳鼻科がない おいしいお店がない
- ・戸田市のイメージキャラクターを作してほしい。（既存してたら増やしてほしい）・自然活動をもっとしてほしい。・趣味を分かち合える場所を増やしてほしい。
- 子育てがしやすくなる制度とかが増えるとこれから子供が出来た時とかいいなと思う。
- 公園とかじゃ無く空き地がほしい。みんなで遊ぶ為。
- 災害のない町
- 自然いっぱい1人で落ち着ける場所がほしいです。
- 戸田駅周辺の開発
- 相談が気軽にできるところが欲しい。
- J R 埼京線の本数を増やして欲しい。ホームドアを設置して欲しい。
- マンションを建てる場所と住宅を建てる場所を分けてほしい。
- 1人ぼっちをなくしたい
- 自然が多くあり、花や鳥が多くいる落ち着いた静かな場所
- プレーパークが身近になると嬉しいです。今は開催場所が限られるうえ、日時も結構限定的なので、もう少し参加しやすいといいなと思います。
- 畑が欲しいです。

# 付録

# 付録

## 1 調査票（就学前児童保護者向け）

就学前児童保護者向け

### 戸田市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査票 ～ご協力をお願いします～

市民の皆様におかれましては、日ごろより子育て支援・児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

戸田市では、「子どもが輝くまち 戸田市」の実現を目指し、第一期および第二期子ども・子育て支援事業計画に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

これに続き、令和7年度からは第三期「戸田市子ども・子育て支援事業計画」の策定を予定しており、策定にあたり、幼稚園や保育園などの保育施設、学童保育室、子育て支援に関する事業のニーズを推計するため、市内の子育て家庭の皆様へ、施設やサービスの利用についての現状やご希望をお聞かせいただくために、アンケート調査を行うこととなりました。

皆様からご回答いただいた結果は、戸田市の子育て支援施策を考へていく上で、重要な資料となります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

戸田市長 菅原 文仁

#### ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がお答えください。
2. 回答は、当てはまる回答に○をつける場合と、数字・文章を記入する場合がございます。設問によって○をつける数が異なりますので、ご注意ください。「その他」を選んだ場合は、カッコの中に、できるだけ内容を記入してください。
3. ご記入いただいたアンケートは、令和5年12月28日(木)までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。返信用封筒には、切手を貼ったりご自身の住所・名前を記入する必要はありません。

調査に関するご質問は、

戸田市子ども健やか部ことも家庭支援室

電話：048-441-1800（内線 462）

Eメール：kodomokate@city.toda.saitama.jp

までお問合せください。

#### 1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つを○)

1. 下戸田地区（豊沢・喜沢南・中町・下戸田・下前・川岸1～2丁目）
2. 上戸田地区（上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目）
3. 新曽地区（大字新曽・新曽南・水川町・大字下笹目）
4. 笹目地区（早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町）
5. 美女木地区（美女木・美女木東・美女木北）

#### 2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

平成、令和    年    月   生まれ

問3 宛名のお子さんのまぶだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

きょうだい数    人 (宛名のお子さん含む)

末子の生年月 平成、令和    年    月   生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つを○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ( )

問5 問4で「1. 母親」または「2. 父親」を選択した方にかかいます。

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つを○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問7 問5で「1. 配偶者がいる」を選択した方にかかいます。

問8 配偶者との家事・育児の分担に満足していますか。(1つを○)

1. 大変満足 2. まあ満足 3. どちらともいえない
4. やや不満 5. 大変不満

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。宛名のお子さんからみたら関係でお答えください。(1つを○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父	5. その他 ( )	

**3** 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。宛名のお子さんからみたら関係でお答えください。(当てはまるもの全てに○)

1. 母親	2. 父親	3. 祖父母
4. 幼稚園	5. 保育園	6. 認定こども園
7. その他 ( )		

問9 日頃、宛名のお子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に面倒をみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に面倒をみてもらえる
3. 日常的に子どもの面倒をみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもの面倒をみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。または、相談できる場所はありますか。(1つを○)

1. いる/ある	2. いない/ない
3. いる/ない	4. いない/ある

問10 で「1. いる/ある」を選ばれた方にうかがいます。  
問 10-1 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(戸田公園駅前子育て広場、親子ふれあい広場、児童センター、子育て支援センター等)
5. 児童相談所
6. 保育園
7. 幼稚園
8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師
10. こども家庭相談センター(こども家庭支援室)
11. NPO法人等の支援団体
12. その他 ( )

問11 日頃、子育てをどのように感じていますか。(1つを○)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることが多い
4. わからない
5. その他 ( )

問12 お子さんのことで日常的に悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 病気や発達発達に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子育て支援サービスのこと	4. しつけに関すること
5. お金に関すること	6. 教育・保育に関すること
7. 子どもの友だちつきあいにに関すること	8. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
9. その他 ( )	
10. 特になし	

問13 自身の子育てに関して、日常的に悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。(当てはまるものを全てに○)

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ない
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わない
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれない
4. 話し相手や相談相手がない
5. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れない
6. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない
7. ストレスなどから子どもにもきつくあたってしまう
8. 心身の疲れが大き
9. 教育にかかる経済的な不安が大きくなっている
10. 子育ての情報がどこで手に入るかわからない
11. その他 ( )
12. 特にな

**4 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます**

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

- フルタイム：雇用の形態にかかわらず、週5日・1日8時間程度
- パート・アルバイト等：フルタイム以外

問14 宛名のお子さんの母親・父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ1つを○)

※その他は問4でその他を選んだ方のみお答えください。

	フルタイムで就労しており産休・育児・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しており産休・育児・介護休業中ではない	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない		
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6
その他	1	2	3	4	5	6

問14で「1」～「4」(就労している)を選択した方にかがいます。

問14-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

	1週あたり就労日数	1日あたり就労時間(残業時間含む)
母親	□ □ 日	□ □ 時間
父親	□ □ 日	□ □ 時間
その他	□ □ 日	□ □ 時間

問14-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。※時刻は、24時間制でご記入ください(午後7時の場合、×7時、○19時)。

	家を出る時刻		帰宅時刻	
母親	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時
父親	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時
その他	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時	□ □ 時

問14-3 勤務先の所在地はどこになりますか。また、戸田市以外を選択した方は、( )に内に自治体名を記入してください。(1つを○)

	戸田市内	埼玉県内他市町村	東京都内	その他
母親	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )
父親	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )
その他	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )

問 14 で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方にかがいます。

問 14-4 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つを○)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できない見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4
その他	1	2	3	4

問 14 で「5」または「6」(就労していない)を選択した方にかがいます。

問 14-5 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ1つを○、数字は一字)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)  
⇒ 1 週あたり  日 1 日あたり  時間

希望する就労形態

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)  
⇒ 1 週あたり  日 1 日あたり  時間

希望する就労形態

③その他

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)  
⇒ 1 週あたり  日 1 日あたり  時間

希望する就労形態

5 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

問 15 現在、宛名のお子さんは幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(1つを○)

1. 利用している      2. 利用していない

問 15 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて定期的に利用している事業をお答えください。(当てはまるもの全てに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (選択肢 1 の通常の就園に加え、就園時間を延長して定期的に預かる事業)
3. 認可保育園 (都道府県等の認可を受けたもの)
4. 認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 小規模保育園 (定員 6~19 名のもの)
7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 家庭保育室・ナーサリールーム (市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)
10. その他の認可外保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターなど)
12. ファミリー・サポート・センター (保育園への送迎、子ども一時預かりなどの事業)
13. その他 ( )

問 15 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間を口内にご記入ください。時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

※最も利用が多い事業の欄には、問 15-1 で選択した選択肢の番号をご記入ください。3つ以上の場合は、利用が多い2つの事業についてご記入ください。

最も利用が多い事業

(1) 現在	1週あたり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時
(2) 希望	1週あたり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時

2番目に利用が多い事業

(1) 現在	1週あたり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時
(2) 希望	1週あたり <input type="text"/> 日 <input type="text"/> 1日あたり <input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時 ~ <input type="text"/> 時

問 15 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

問 15-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

1. 下戸田地区 (豊沢・嘉沢南・中町・下戸田・下前・川岸1～2丁目)
2. 上戸田地区 (上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目)
3. 新曽地区 (大字新曽・新曽南・氷川町・大字下笹目)
4. 笹目地区 (早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町)
5. 美女木地区 (美女木・美女木東・美女木北)
6. その他の市区町村名 ( <input type="text"/> )

問 15 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

問 15-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 子どもの教育や発育のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方に就労予定がある／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親戚などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障がいがある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他 (  )

問 15 で「2. 利用していない」を選択した方にかがいます。

問 15-5 平日に定期的に教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親または父親が就労していないため等)
2. 子どもの祖父母等の親族がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育事業に空きがない
5. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
6. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
7. 利用したいが、経済的負担が大きく利用できない
8. 子どもがまだ小さいため  
⇒  歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他 (  )

問16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、今後、定期的に利用したいと考える事業をお答えください。(当てはまるもの全てに○)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育 (選内肢1の通常の就園に加え、就園時間を延長して定期的に預かる事業)
3. 認可保育園 (都道府県等の認可を受けたもの)
4. 認可外保育施設 (企業主導型保育施設を含む)
5. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
6. 小規模保育園 (定員6~19名のもの)
7. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
9. 家庭保育室・ナーサリールーム (市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)
10. その他の認可外保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターなど)
12. ファミリー・サポート・センター (保育園への送迎、子ども一時預かりなどの事業)
13. その他 ( )

問 16-1 問 16 で選んだ教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 下戸田地区 (薮沢・薮沢南・中町・下戸田・下前・川岸1~2丁目)
2. 上戸田地区 (上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目)
3. 新曽地区 (大字新曽・新曽南・氷川町・大字下曽目)
4. 笹目地区 (早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町)
5. 美女木地区 (美女木・美女木東・美女木北)
6. その他の市区町村名 ( )

問17 特に幼稚園または幼稚園の預かり保育の利用を強く希望しますか。(1つを○)

1. 希望する
2. 希望しない

問18 今後、新たに教育・保育事業を利用することを想定した場合、重視するのはどのようなことですか。(当てはまるもの5つまでに○)

1. 教育・保育の内容や方針が希望に合う
2. 教育・保育者の質が高い
3. 保育に伴うサービス (預かり時間・バス送迎・課外教室等) が充実している
4. 食育及び給食の提供の考え方が合う
5. 園庭が広い
6. 施設や設備が充実している
7. 保育時間が利用希望に合う
8. 認可されている施設である
9. 保育料
10. 親の負担の程度が軽い
11. 親が運営・行事などに関わる機会が少ない
12. 自宅から距離が近い
13. 利用する駅や職場からの距離が近い
14. 親族や知り合いが通っているまたは以前通っていた
15. 近所や知人の評判がよい
16. 公立である
17. 私立である
18. 特別な支援が必要な子どもの受け入れ体制が充実している
19. 学校や地域と積極的に連携している
20. その他 ( )

**6 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます**

地域子育て支援拠点とは…  
子育て親の交流の場の提供、子育てサークルの育成や支援、子育てに関する相談や情報の提供、子育て講座などを行う場等で、子育て支援センターや子育てひろばなどと呼ばれています。

問 19 現在、宛名のお子さんは、以下の戸田市の地域子育て支援拠点を利用していますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 親子ふれあい広場
2. 戸田公園駅前子育て広場
3. 子育て支援センター
4. 児童センターブリムローズさん広場
5. 児童センターこどもの国わんぱくタイム
6. その他 ( )
7. 利用していない

問 19 で「1～6」を選択した方にかがいます。

問 19-1 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点を月にどれくらい利用していますか。

※おおよその利用回数(頻度)を口内に数字で記入ください。

月に  日くらい

問 19-2 問 19 で回答した施設を利用する目的は何ですか。(もっとも近い理由から順に下段の口内に番号を記入)

1. 他の親子と出会ったり、交流したりするため
  2. 子育ての悩みを相談するため
  3. 子育て関連の情報を得るため
  4. 施設のおもちゃや遊具で子どもを遊ばせるため
  5. その他 ( )
- 1 番目  2 番目  3 番目  4 番目  5 番目

問 19 で「7. 利用していない」を選択した方にかがいます。

問 19-3 利用していない理由についてお答えください。(当てはまるもの全てに○)

1. 近くにないから
2. よく知らないから
3. 魅力を感じないから
4. 他の施設を利用しているから
5. 保育園や幼稚園に行っているから
6. その他 ( )

問 20 今後の地域子育て支援拠点の利用意向について、お答えください。(1つを○)

1. 利用日数や利用先を増やしたい
2. 利用日数や利用先をそのまま続けたい
3. 利用日数や利用先を減らしたい
4. 新たに今後利用したい

問 21 以下の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1～9それぞれ、A～Cの項目ごとに1つを○)

	A 知っている	B 利用したことがある	C 今後利用したい
1. 子育て相談ルーム	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
2. 離乳食相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
3. こども家庭相談センター (こども家庭支援室内)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
4. 教育センター・教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
5. 乳幼児健康ダイヤル24	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
6. パパママ教室 (妊婦対象)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
7. 産後ケア事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
8. 産前産後支援ヘルプサービス事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
9. 子育て支援情報誌 (戸田市子育て応援BOOK)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ



問 24-2 で「2. 利用したいとは思わない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)」

問 24-3 利用したいと思わない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- 4. 利用料がかかると高い
- 5. 利用料がわからない
- 6. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
- 8. どのところかよくわからない
- 9. 子育てしている者が仕事を休んで対応するため
- 10. その他（ ）

**9** 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

一時預かり事業とは…  
小学校就学前の子どもを対象に、さまざまな理由で、一時的に家庭で保育ができなくなったり、昼間・保育園などで一時的に子どもを保育する事業です。

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病氣以外の理由により、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(当てはまるもの全てに○)

※1年間の利用日数(おおよそ)も口内に数字でご記入ください。

1. 一時保育（就労や通院などで一時的に保育が必要となった子どもを保育園で一時的に保育する事業）	<input type="text"/>	日くらい							
2. 一時預かり（私用など理由を問わずに戸田公園駅前子育て広場などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/>	日くらい							
3. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合）	<input type="text"/>	日くらい							
4. 緊急サポートセンター（子どもの発熱時等急な子どもの預かりに対応する事業）	<input type="text"/>	日くらい							
5. ファミリー・サポート・センター（保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業）	<input type="text"/>	日くらい							
6. トワイライトステイ（児童福祉施設で夜間、子どもを預かる事業）	<input type="text"/>	日くらい							
7. ベビーシッター	<input type="text"/>	日くらい							
8. その他（ ）	<input type="text"/>	日くらい							
9. 利用していない	<input type="text"/>	日くらい							

問 25 で「9. 利用していないを選択した方にかがいます。

問 25-1 その理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. 地域の事業の質に不安がある
- 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
- 5. 利用料がかかると高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない
- 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- 9. その他（ ）

問 26 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛名のお子さんを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を口内にご記入ください。(当てはまるもの全てに○)

1. 利用したい	<input type="text"/>	計	<input type="text"/>	日くらい															
ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）	<input type="text"/>	日くらい																	
イ. リフレッシュ（育児疲れ、精神上的理由）	<input type="text"/>	日くらい																	
ウ. 冠婚葬祭、学校行事等	<input type="text"/>	日くらい																	
エ. 入院、通院等	<input type="text"/>	日くらい																	
オ. 不定期の就労	<input type="text"/>	日くらい																	
カ. その他（ ）	<input type="text"/>	日くらい																	
2. 利用する必要はない	<input type="text"/>																		

問 26 で「1. 利用したい」を選択した方にかがいます。

問 26-1 問 26 の目的でお子さんを利用する場合、以下のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。(当てはまるもの全てに○)

- 1. 大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育園等）
- 2. 小規模施設で子どもを預かる事業（例：戸田公園駅前子育て広場等）
- 3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4. その他（ ）



問29 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所でご過ごさせたいと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

※それぞれ該当する運までは月あたり日数を口内に数字で記入ください。

※「学童保育室」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字(24時間制)で記入ください。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター(こどもの国、プリムローズ)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育室	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	→ 下校時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
8. 青少年の居場所(公共施設でゲーム、ボール遊び等のできる場)	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
9. 青少年の広場(本町、中町、新曽にあるボールも使える広場)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
10. 公園	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
11. その他( )	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい

問28 または問29で「6. 学童保育室」を選択した方にうかがいます。

問30 宛名のお子さんを入室させたい学童保育室の運営主体はどこですか。(1つを○)

1. 公立学童保育室	2. 民間学童保育室
------------	------------

※「民間学童保育室」…基本的な学童保育に加え、オプション(費用別添)として延長保育や送迎サービス、手作りおやつや食事の提供、英語や漢字、習字等の学習支援、ダンスや水泳等の運動、料理や工作等の体験学習、長期休業期間中の遠足やアクティビティ等の多様なプログラムを取り入れるなど、幅広いニーズに対応している、民間事業者運営の学童保育室です。

問31 問30で○をつけた学童保育室を選ばれた理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 安全、安心な保育運営	2. 保育料が安い
3. 就労のために預けられる場所を確保するため	4. 保育の質(指導員の質を含む)
5. 宿題等の学習支援	6. 質の良いおやつ等の提供
7. 運動や遊び等、保育プログラムが充実(習い事的な授業)	8. 預かってもらえる時間が長い
9. その他( )	

問32 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育室の利用希望はありますか。(①・②それぞれについて、1つを○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例)08時～18時のように24時間制でご記入ください。

①土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

②日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

問33 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休学期間中の学童保育室の利用希望はありますか。(1つを○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例)08時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

**11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます**

問34 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ1つを○)また、取得していない方は、その理由をお選びください。

①母親		②父親	
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった	2. 取得した	2. 取得した
2. 取得した	3. 取得していない	3. 取得していない	
3. 取得していない			

⇒ 「3. 取得していない」を選んだ方は、その理由をお答えください。(当てはまるもの全てに○)

母親	父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

問34の①母親または②父親で「2. 取得した」を選択した方についてうかがいます。

問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つを○)

育児休業取得後、職場に復帰した		現在も育児休業中である		育児休業中に離職した	
母親	1	2	2	3	3
父親	1	2	2	3	3

問 34-2 ⇨

問 35 ⇨

問 34-1 「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方についてうかがいます。

問 34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つを○)

年度初めの入園に合わせたタイミングだった		それ以外だった	
母親	1	2	2
父親	1	2	2

問 34-3 育児休業を取得した時の勤務先の所在地はどこになりますか。また、戸田市以外を選択した方は、( ) 内に自治体名を記入してください。(1つを○)

戸田市		埼玉県内他市町村		東京都内		その他	
母親	1	2	3	4			
父親	1	2	3	4			

問 34-4 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何か月ときに職場に復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、希望の取得期間を教えてください。(口内に数字でご記入ください。)(一枠に一字)

実際の取得期間		希望の取得期間	
母親	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>
父親	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>	歳 <input type="text"/> か月 <input type="text"/>

問 34-4 で実際の職場への復帰と希望が異なる方についてうかがいます。

問 34-5 希望の時期に職場に復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方(それぞれ、当てはまるもの全てに○)

母親	父親
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5

(2)「希望」より速く復帰した方(それぞれ、当てはまるもの全てに○)

母親	父親
1	1 希望する保育園に入れなかったため
2	2 自分や子どもなどの体調が悪わしくなかったため
3	3 配偶者や家族の希望があったため
4	4 子どもを見てくれる人がいなかったため
5	5 その他(母親： ) (父親： )

問 34-1 で1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。

問 34-6 育児休業から復帰した際には、短時間勤務制度を利用しましたか、(それぞれ1つを○)また、「3」を選択した方は、その理由をお答えください。

母親	父親
1	1 利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)
2	2 利用した
3	3 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

⇒ 利用しなかった、利用できなかった理由(当てはまるもの全てに○)

母親	父親
1	1 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため
2	2 仕事が忙しかったため
3	3 短時間勤務にすると給与が減額されるため
4	4 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため
5	5 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえななど、制度を利用する必要がなかった
6	6 子育てや家事に専念するために、退職したため
7	7 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)ため
8	8 短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかったため
9	9 その他(母親： ) (父親： )

**12 戸田市の子育て支援についてうかがいます**

問35 戸田市ではさまざまな子育て支援を行っていますが、どのくらい満足していますか。(1つを○)

1. 大変満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 大変不満

問36 あなたは、今後も戸田市で子育てをしていきたいと思いませんか。(当てはまるもの1つに○をつけ、その理由をご記入ください)

1. ずっと戸田市で子育てをしていきたい 2. 当分の間は戸田市で子育てをしていきたい  
3. できれば市外に転居したい 4. 近いうちに市外に転居するつもり  
5. わからない

理由：  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

問37 戸田市の子育てに関する情報をどのように入手していますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 広報 2. ホームページ  
3. 戸田市のSNS (Facebook, X, Youtube, LINE) 4. 利用している保育園や幼稚園  
5. 市役所の窓口 6. 戸田公園駅前子育て広場  
7. 子育て支援センター 8. 児童センター  
9. 親や友人からの口コミ 10. その他 ( )

問38 市の子育て支援施策に期待すること、重要なことは何ですか。(当てはまるもの3つまでを○)

1. 子育てに関する相談	
2. 情報提供の充実	
3. 子どもの関わり方を学ぶことのできる場の充実	
4. 子どもの健診・相談の充実	
5. ヘルパー派遣などの家事・育児支援の充実	
6. 親子・親同士の交流の場の充実	
7. 保育園の充実	
8. 学童保育室の充実	
9. こども食堂等のこどもの居場所の充実	
10. 地域における子どもの居場所の充実	
11. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実	
12. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	
13. 障がい児施策の充実	
14. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実	
15. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の数や内容の充実	
16. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発	
17. 安心・安全な生活環境づくりの推進	
18. 児童虐待やいじめなどへの対策の充実	
19. その他 ( )	
20. 特になし	

問39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。


調査は以上で終了です。  
調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに令和5年12月28日（木）までにポストへ投函をお願いします。  
お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

# 戸田市 子ども・子育て支援に関するニーズ調査票

～ご協力のお願い～

市民の皆様におかれましては、日ごろより子育て支援・児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

戸田市では、「子どもが輝くまち 戸田」の実現を目指し、第一期および第二期子ども・子育て支援事業計画に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

これに続き、令和7年度からは第三期「戸田市子ども・子育て支援事業計画」の策定を予定してまいります。策定にあたり、幼稚園や保育園などの保育施設、学童保育室、子育て支援に関する事業のニーズを推計するため、市内の子育て家庭の皆様へ、施設やサービスの利用についての現状やご希望をお聞かせいただきたために、アンケート調査を行うこととなりました。

皆様からご回答いただいた結果は、戸田市の子育て支援施策を考へていく上で、重要な資料となります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

戸田市長 菅原 文仁

## ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のお子さんについて、保護者の方がお答えください。
2. 回答は、当てはまる回答に○をつける場合と、数字・文章を記入する場合がございます。設問によって○をつける数が異なりますので、ご注意ください。「その他」を選んだ場合は、カッコの中に、できるだけ内容を記入ください。
3. ご記入いただいたアンケートは、令和5年12月28日(木)までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。返信用封筒には、切手を貼ったりご自身の住所・名前を記入する必要はありません。

調査に関するご質問は、

戸田市子ども健やか部子ども家庭支援室

電話：048-441-1800（内線 462）

Eメール：kodomokata@city.toda.saitama.jp

までお問合せください。

## 調査票（小学生保護者向け）

### 1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区はどちらですか。(1つを○)

1. 下戸田地区（喜沢・喜沢南・中町・下戸田・下前・川岸1～2丁目）
2. 上戸田地区（上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目）
3. 新曽地区（大字新曽・新曽南・氷川町・大字下笹目）
4. 笹目地区（早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町）
5. 美女木地区（美女木・美女木東・美女木北）

### 2 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

平成   年   月   生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

きょうだい数  人 (宛名のお子さん含む)

末子の生年月 平成・令和   年   月   生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。(1つを○)

1. 母親      2. 父親      3. その他 (      )

問5 問4で「1. 母親」または「2. 父親」を選択した方にうかがいます。

問6 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つを○)

1. 配偶者がいる      2. 配偶者がいない

問7 問5で「1. 配偶者がいる」を選択した方にうかがいます。

問8 配偶者との家事・育児の分担に満足していますか。(1つを○)

1. 大変満足      2. まあ満足      3. どちらともいえない  
4. やや不満      5. 大変不満

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。宛名のお子さんからみたら関係でお答えください。(1つを○)

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親  
4. 主に祖父                      5. その他 (                      )

**3** 子どもの育ちをめぐり環境についてうかがいます

問8 日頃、宛名のお子さんの面倒をみてもらえる親族・知人はいいますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に面倒をみてもらえる  
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に面倒をみてもらえる  
3. 日常的に子どもを面倒をみてもらえる友人・知人がいる  
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを面倒をみてもらえる友人・知人がいる  
5. いずれもない

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をするうえで、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。(1つを○)

1. いる/ある                      2. いない/ない  
3. いる/ない                      4. いない/ある

問9で「1. いる/ある」を選択した方向けにうかがいます。  
問 9-1 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 祖父母等の親族  
2. 友人や知人  
3. 近所の人  
4. 子育て支援施設(戸田公園駅前子育て広場、親子ふれあい広場、児童センター等)  
5. 児童相談所  
6. 学童保育室  
7. 小学校  
8. 民生委員・児童委員  
9. かかりつけの医師  
10. ことも家庭相談センター(ことも家庭支援室)  
11. NPO法人等の支援団体  
12. その他 (                      )

**4** 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…  
■フルタイム：雇用の形態にかかわらず、週5日・1日8時間程度  
■パート・アルバイト等：フルタイム以外

問10 宛名のお子さんの母親・父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ1つを○)  
※その他は問4でその他を選んだ方のみお答えください。

	フルタイムで就労しており		パート・アルバイト等で就労しており		以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことのない
	産休・育児・介護休業中ではない	産休・育児・介護休業中である	産休・育児・介護休業中ではない	産休・育児・介護休業中である		
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6
その他	1	2	3	4	5	6

問10で「1」~「4」(就労している)を選択した方向けにうかがいます。

問 10-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字で記入、数字は一律に一字)

	1週あたり就労日数		1日あたり就労時間(残業時間含む)	
	日	時間	日	時間
母親	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
父親	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 10-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。※時刻は、24時間制でご記入ください(午後7時の場合、×7時、○19時)

	家を出る時刻		帰宅時刻	
	時	分	時	分
母親	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
父親	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
その他	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

問 10-3 勤務先の所在地はどちらになりますか。また、戸田市以外を選択した方は、( )に内に自治体名を記入してください。(1つを○)

	戸市内	埼玉県内他市町村	東京都内	その他
母親	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )
父親	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )
その他	1 ( )	2 ( )	3 ( )	4 ( )

問 10で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)を選択した方につかいます。

問 10-4 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つを○)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4
その他	1	2	3	4

問 10で「5」または「6」(就労していない)を選択した方につかいます。

問 10-5 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ1つを○、数字は一律に一字)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

希望する就労形態

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)

⇒ 1週あたり  日 1日あたり  時間

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

希望する就労形態

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)

⇒ 1週あたり  日 1日あたり  時間

③その他

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、未子が  歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

ア. フルタイム

希望する就労形態

イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)

⇒ 1週あたり  日 1日あたり  時間

5 放課後の過ごし方についてうかがいます

学童保育室/放課後子ども教室とは...

■学童保育室:

保護者の就労等により、放課後や長期休暇時に、家庭で保育が困難な児童を預かり、集団生活や遊びを通して、児童の健全な育成を図り、保護者の子育て支援を行う施設です。

■放課後子ども教室:

地域の力でのびのびと学びを得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問11 宛名のお子さんは、現在、学童保育室を利用していますか。※一時保育は除く。(1つを○)

1. 利用している
2. 利用していない

問 11 で「1. 利用している」を選択した方にかがいます。

問 11-1 宛名のお子さんについて、学童保育室の利用日数はどれくらいですか。口内に数字をご記入のうえ、土曜日の利用の有無をお答えください。(1つを○、数字は一律に一字)

週  日くらい ⇒ 下校時から   時まで  
⇒ うち、土曜日の利用 1. ある 2. ない

問 11 で「2. 利用していない」を選択した方にかがいます。

問 11-2 学童保育室を利用していない主な理由は何ですか。(1つを○)

お子さんの身の回りの世話をしている方が・・・

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、学童保育室を知らなかったから
3. 就労しているが、近くに学童保育室がないから
4. 就労しているが、学童保育室に空きがないから
5. 就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料がかかるから
7. 就労しているが、子どもは放課後に習い事をしているから
8. 就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 就労しているが、ほかの施設に預けているから
10. 就労しているが、子どもが帰宅する時間までには家にいるから
11. その他 ( )

宛名のおさんが小学校1～3年生の方にかがいます。小学生4～6年生の方は、問 13へお進みください。

問 12 放課後(平日の小学校終了後の)の時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

※それぞれ該当する週または月あたり日数を口内に数字でご記入ください。

※「学童保育室」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字(24時間制)でご記入ください。

1. 自宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター(こどもの国、プリムローズ)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育室	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
				→ 下校時から	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
8. 青少年の居場所 (公共施設でゲーム、ボール遊び等のできる場)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
9. 青少年の広場 (本町、中町、新着にあるボールも使える広場)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
10. 公園	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
11. その他 ( )	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい

問13 小学校4～6年生の間(小学校1～3年生の方は、小学校4～6年生になったら)は、放課後(平日の小学校終了後の)時間をどのような場所で過ごしていますか、または過ごさせたいと思いますか。(当てはまるもの全てに○)

※それぞれ該当する週または月あたり日数を口内に数字でご記入ください。

※「学童保育室」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字(24時間制)でご記入ください。

※小学校1～3年生の方は、先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター(こどもの国、プリムローズ)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育室	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	→ 下校時から	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時まで
8. 青少年の居場所(公共施設でゲーム、ボール遊び等のできる場)	月に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
9. 青少年の広場(本町、中町、新着にあるボールも使える広場)	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
10. 公園	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい
11. その他( )	週に	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日くらい

問12 または問13で「6. 学童保育室」を選択した方にうかがいます。

問14 宛名のお子さんを入室させたい学童保育室の運営主体はどこですか。(1つを○)

1. 公立学童保育室
2. 民間学童保育室

※「民間学童保育室」…基本的な学童保育に加え、オプション(費用別途)として延長保育や送迎サービス、手作りのおやつや食事の提供、英語や漢字、習字等の学習支援、ダンスや水泳等の運動、料理や工作等の体験学習、長期休業期間中の遠足やアクティビティ等の多様なプログラムを取り入れるなど、幅広いニーズに対応している、民間事業者運営の学童保育室です。

問15 問14で選択した学童保育室を選ばれる理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 安全、安心な保育運営	2. 保育料が安い
3. 就労等のために預けられる場所を確保するため	4. 保育の質(指導員の質を含む)
5. 宿題等の学習支援	6. 質の良いおやつ等の提供
7. 運動や遊び等、保育プログラムが充実(習い事的な要素)	8. 預かってもらえる時間が長い
9. その他( )	

問16 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育室の利用希望はありますか。(①・②それぞれについて、1つを○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例)08 時～18 時のように24時間制でご記入ください。

①土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

②日曜日・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

問16 ①または②で「1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい」または「2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい」を選択した方にうかがいます。

問16-1 土曜日・日曜日・祝日に学童保育室を利用したい理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 子育てをしている方が土曜日に就労しているため
2. 子育てをしている方が日曜・祝日に就労しているため
3. 子育てをしている方が家族・親族を介護しているため
4. 子育てをしている方に病氣・障がいがあるため
5. 平日に済ませられない用事を済ませるため
6. リフレッシュのため
7. その他( )

問17 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。(1つを○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例)08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい	⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時	～	<input type="text"/>	時
3. 利用する必要はない						

問18 家の近くの子ども遊び場について、日頃感じていることはありますか。(当てはまるもの3つまでを○)

1. 近くに遊び場がない	
2. 雨の日に遊べる場所がない	
3. 遊ぶために十分な広さがない	
4. 遊具などの種類が充実していない	
5. 不衛生である	
6. 閑散としていて寂しい感じがする	
7. 遊具などの設備が古くて危険である	
8. 緑などの自然が少ない	
9. 遊び場やその周辺環境が悪く、安心して遊べない	
10. 遊び場周辺の道路・交通が危険である	
11. 近所に子どもと同じくらい歳の遊び仲間がない	
12. 特に感じることはない	
13. その他 ( )	

**6 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます**

問19 この1年間に、宛名のお子さんが病氣やケガで学校を休んだり、学童保育室などの預かり事業を利用できなかったことはありますか。(1つを○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

問19で「1. あった」を選択した方にかがいます。

問19-1 宛名のお子さんが病氣やケガで学校を休んだり、学童保育室などの預かり事業が利用できなかった場合に、この1年間にを行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内に記入ください。(当てはまるものを全てに○、数字は一律に一字)

1. 父親が休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
2. 母親が休んだ	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを見てもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
4. 父親または母親のうち就労していないほうが子どもをみた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
5. 病児・病後児の保育施設を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
6. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
7. 緊急サポートセンターによる病児・病後児預かりを利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い
9. その他 ( )	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日	く	ら	い

**7** 宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問20 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛名のお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を口内にご記入ください。(当てはまるものすべてに○、数字は一律に一字)

1. 利用したい	計	日くらい
ア. 私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)	<input type="text"/>	<input type="text"/>
イ. リフレッシュ(育児疲れ)、精神上の理由	<input type="text"/>	<input type="text"/>
ウ. 冠婚葬祭、学校行事等	<input type="text"/>	<input type="text"/>
エ. 入院、通院等	<input type="text"/>	<input type="text"/>
オ. 不定期の就労	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カ. その他( )	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2. 利用する必要はない		

問20で「1. 利用したい」を選択した方にかがいます。

問20-1 問20の目的でお子さんを預ける場合、以下のいずれの事業形態が望ましいと思われるでしょうか。(当てはまるもの全てに○)

- 1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例：幼稚園・保育園等)
- 2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例：戸田公園駅前子育て広場等)
- 3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で開催する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
- 4. その他( )

問21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(当てはまるもの全てに○)

※それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1. あった	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊くらい
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>				
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	<input type="text"/>				
ウ. 夜間看護等事業(トワイライトステイ)を利用した	<input type="text"/>				
エ. イ・ウ以外の保育事業(ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/>				
オ. 子どもを同行させた	<input type="text"/>				
カ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>				
キ. その他( )	<input type="text"/>				
2. なかった					

問21で「1. あった」ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらったを選択した方にかがいます。

問21-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つを○)

- 1. 非常に困難だった
- 2. どちらかというと困難だった
- 3. 特に困難ではなかった

**8** 戸田市の子育て支援についてうかがいます

問22 戸田市ではさまざまな子育て支援を行っていますか、どのくらい満足していますか。(1つを○)

- 1. 大変満足
- 2. やや満足
- 3. どちらともいえない
- 4. やや不満
- 5. 大変不満

問23 あなたは、今後も戸田市で子育てをしていきたいと思いませんか。(当てはまるもの1つに○をつけ、その理由をご記入ください)

1. ずっと戸田市で子育てをしていきたい
2. 当分の間は戸田市で子育てをしていきたい
3. できれば市外に転居したい
4. 近いうちに市外に転居するつもり
5. わからない

理由：


問24 戸田市の子育てに関する情報をどのように入手していますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 広報
2. ホームページ
3. 戸田市のSNS (Facebook, X, Youtube, LINE)
4. 利用している保育園や幼稚園
5. 市役所の窓口
6. 戸田公園駅前子育て広場
7. 子育て支援センター
8. 児童センター
9. 親や友人からの口コミ
10. その他 ( )

問25 市の子育て支援施策に期待すること、重要なことは何ですか。(当てはまるもの3つまでを○)

1. 子育てに関する相談
2. 情報提供の充実
3. 子どもの関わり方を学ぶことのできる場の充実
4. 子どもの健診・相談の充実
5. ヘルパー派遣などの家事・育児支援の充実
6. 親子・親同士の交流の場の充実
7. 保育園の充実
8. 学童保育室の充実
9. こども食堂等のこどもの居場所の充実
10. 地域における子どもの居場所の充実
11. 家庭の教育力向上のための学習機会の充実
12. ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実
13. 障がい児施策の充実
14. 教育・保育サービスの費用負担や学費など経済的支援の充実
15. 仕事と子育てが両立できるよう就学前施設の数や内容の充実
16. 仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善等、企業や労働者に対する啓発
17. 安心・安全な生活環境づくりの推進
18. 児童虐待やいじめなどへの対策の充実
19. その他 ( )
20. 特になし

問26 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。


調査は以上で終了です。  
調査票は、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに令和5年12月28日(木)までにポストへ投函をお願いします。  
お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。



問8 あなたは通いたい習い事や塾はありますか。(1つを○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問9 あなたの自宅での生活についてお答えください。(1つを○)

- |             |            |       |
|-------------|------------|-------|
| 1. 楽しい      | 2. まあまあ楽しい | 3. ふう |
| 4. あまり楽しくない | 5. 楽しくない   |       |

「4. あまり楽しくない」「5. 楽しくない」を答えた方は、問10へ進んでください。  
それ以外の方は、問11へ進んでください。

問10 楽しくない理由はなんですか。(当てはまるもの全てに○)

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 親によく怒られる      | 2. 家族の仲が悪い        |
| 3. 家族に話を聞いてもらえない | 4. 家に自分一人で行ることが多い |
| 5. 親の意見を押し付けられる  | 6. 家の中が騒がしい       |
| 7. 家族の決まりことが厳しい  | 8. 何もすることがない      |
| 9. 友だちという方が好き    | 10. その他( )        |

問11 あなたが自宅でよくすることは何ですか。(主なもの3つに○)

- |                   |                |            |
|-------------------|----------------|------------|
| 1. テレビを見る         | 2. ラジオを聴く      | 3. 本・雑誌を読む |
| 4. 新聞を読む          | 5. 音楽を聴く       | 6. 勉強をする   |
| 7. スマートフォン・SNSを見る | 8. ゲーム・パソコンをする |            |
| 9. その他( )         |                |            |

問12 あなたは放課後や休日にどのくらい外出しますか。(1つを○)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. よくする    | 2. ときどきする  |
| 3. ほとんどしない | 4. まったくしない |

問13 あなたは放課後や休日によく一緒に過ごしたり、遊んだりする友だちは何人くらいいますか。(1つを○)

- |          |          |         |
|----------|----------|---------|
| 1. 1~2人  | 2. 3~5人  | 3. 6~9人 |
| 4. 10人以上 | 5. 特にいない |         |

問14 放課後はどこで過ごしていますか。(当てはまるもの全てに○)

- |                            |          |              |
|----------------------------|----------|--------------|
| 1. 自宅                      | 2. 塾や習い事 | 3. 公園や広場     |
| 4. 友だちの家                   | 5. 学童保育室 | 6. 学校(部活動など) |
| 7. こどもの居場所(子ども食堂、学習支援教室など) |          |              |
| 8. その他( )                  |          |              |

問15 あなたは放課後に誰と過ごすことが多いですか。(1つを○)

- |          |              |          |
|----------|--------------|----------|
| 1. お父さん  | 2. お母さん      | 3. おじいさん |
| 4. おばあさん | 5. きょうだい     | 6. 親せき   |
| 7. 友だち   | 8. その他のひと( ) |          |

**3 あなたの考えや悩んでいること、困っていることについてお聞きします**

問16 あなたが現在、悩んでいることや困っていることはありますか。(当てはまるもの全てに○)

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や身体のこと | 2. 自分の性格のこと  |
| 3. 家族のこと       | 4. 勉強や成績のこと  |
| 5. 学校の先生のこと    | 6. 友だちとのつきあい |
| 7. お金のこと       | 8. 将来のこと     |
| 9. その他( )      |              |
| 10. 特にない       |              |

問17 あなたは悩みごとや困りごとがあったとき、誰に相談しますか。(当てはまるもの全てに○)

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1. 親      | 2. きょうだい |
| 3. 学校の先生  | 4. 友だち   |
| 5. その他( ) |          |
| 6. 相談しない  |          |



問25 この地域の居場所を利用または行ったことで、それ以前と変化しましたか、それ以前と変化しましたことはありますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 楽しみが増えた	2. 友だちが増えた
3. 落ちつける時間が増えた	4. 気軽に話せる大人が増えた
5. 勉強する時間が増えた	6. 勉強がよくわかるようになった
7. しつかりと食事ができるようになった	
8. その他( )	
9. 特に変化はない	

問26 戸市内で実施していることの居場所を利用または行ってみたいですか。(1つを○)

1. 利用したい・行ってみたい(こども食堂・学習支援教室・交流・体験の場)
2. 利用したくない・行ってみたいくない

「2. 利用したくない・行ってみたいくない」に答えた方は、問 27へ進んでください。

問27 利用したくないまたは行ってみたいくない理由を教えてください。(当てはまるもの全てに○)

1. 知らない人が集まる場所が嫌い	2. 一人で過ごしたい
3. 家族に反対されると思う	4. ほかにすることがある
5. その他( )	

**5** あなたが住んでいる地域についてお聞きします

問28 住んでいる地域のことは好きですか。また、その理由を教えてください。(1つを○)

1. 好き	2. まあまあ好き	3. ぶつう
4. あまり好きではない	5. 好きではない	
理由:		

問29 過去1年間に住んでいる地域の行事や活動に参加したことはありますか。(1つを○)

例：お祭り、スポーツ大会、ボランティア活動、イベントなどへの参加

1. ある	2. ない
-------	-------

問30 地域の活動に参加したいと思いますか。またその理由を教えてください。(1つを○)

1. 参加したい	2. 参加したくない
----------	------------

「1. 参加したい」に答えた方は、問 31へ進んでください。

「2. 参加したくない」に答えた方は、問 32へ進んでください。

問31 参加したい理由を教えてください。(1つを○)

1. 楽しいから
2. 時間があるから
3. 社会勉強になるから
4. 一緒に活動に参加する友だちがいるから
5. 親がすすめるから
6. その他( )
7. 特になし

問32 参加したくない理由を教えてください。(1つを○)

1. 楽しくないから
2. 時間がないから
3. 活動に興味がないから
4. 一緒に活動に参加する友だちがないから
5. 親が反対するから
6. その他( )
7. 特になし

問33 あなたは学校の授業や行事以外で、どのような体験活動をしてみたいと思いますか。(当てはまるものの全てに○)

1. 自然の中で体を動かしたり楽しんだりする
2. いろいろな世代の人と勉強やスポーツなどをする
3. 地域のお祭りや行事に参加する
4. ボランティア活動に参加する
5. キャンプ・登山・海水浴などの自然体験
6. 音楽・演劇・古典芸能などの鑑賞
7. 博物館・美術館などの見学
8. 農業・職業などの社会体験
9. 地域の伝統文化・歴史にふれる体験
10. 陶芸・工芸・アート作品などのものづくり体験
11. その他( )

**6 戸田市についてお聞きます**

問34 戸田市のどんな場所が好きですか。(ご自由にご記入ください)  
例：公園、スポーツ施設、レジャー施設、ショッピング施設、観光スポットなど

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_



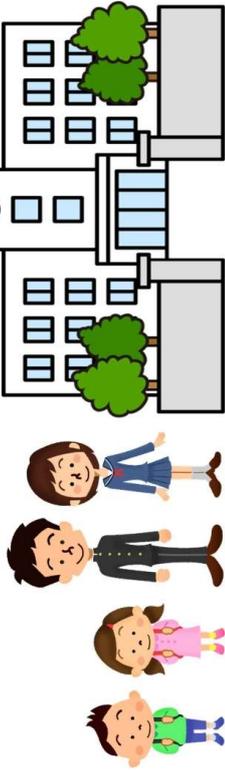
彩湖・通瀬グリーンパーク



荒川水循環センター上部公園

問35 戸田市にあったらいいなと思うものやこれから力を入れてもらいたいことはありますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 家から近い広場・公共施設
2. 学校から近い広場・公共施設
3. スポーツを教えてもらえる場所
4. 遊びを教えてもらえる場所
5. 勉強を教えてもらえる場所
6. 勉強や、本を読むことができる場所
7. いろいろな学年の子が集まる場所
8. 一人で落ち着くことができる場所
9. 遅くまでいることができる場所
10. ゲームができる場所
11. 飲食ができる場所
12. 雨の日でも遊べる場所
13. 身体を動かしたり、ボール遊びができる場所
14. 文化や芸術にふれられる場所
15. 映画が観られる場所
16. その他( )
17. 特になし







第三期戸田市子ども・子育て支援事業に関する  
ニーズ調査報告書

【発行年月】 令和6（2024）年3月

【編集・発行】 戸田市 こども健やか部 こども家庭支援室  
〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1丁目18番1号  
TEL：048-441-1800（代）内線462 / FAX：048-432-8510  
e-mail：kodomokatei@city.toda.saitama.jp

